

市内中小企業の景況について  
(第 109 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに郵送によるアンケート調査として実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の結果がまとまりましたので報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 25 年 12 月
- ・ 調査対象期間 平成 25 年 10 月～12 月期 (3 箇月実績) / 平成 26 年 1～3 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 377 社, 非製造業 423 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。483 社が回答 (回収率 60.4%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	240 ( 49.7 )	非製造業	243 ( 50.3 )
西 陣	24 ( 5.0 )	卸 売	56 ( 11.6 )
染 色	36 ( 7.5 )	小 売	50 ( 10.4 )
印 刷	26 ( 5.4 )	情 報 通 信	22 ( 4.6 )
窯 業	15 ( 3.1 )	飲 食 ・ 宿 泊	32 ( 6.6 )
化 学	19 ( 3.9 )	サ ー ビ ス	49 ( 10.1 )
金 属	22 ( 4.6 )	建 設	34 ( 7.0 )
機 械	30 ( 6.2 )	不 明	0 ( 0.0 )
その他の製造	68 ( 14.1 )	合 計	483 ( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	40 ( 8.3 )
-----------------------	------------

- DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)  
増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
- 中小企業の定義  
中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

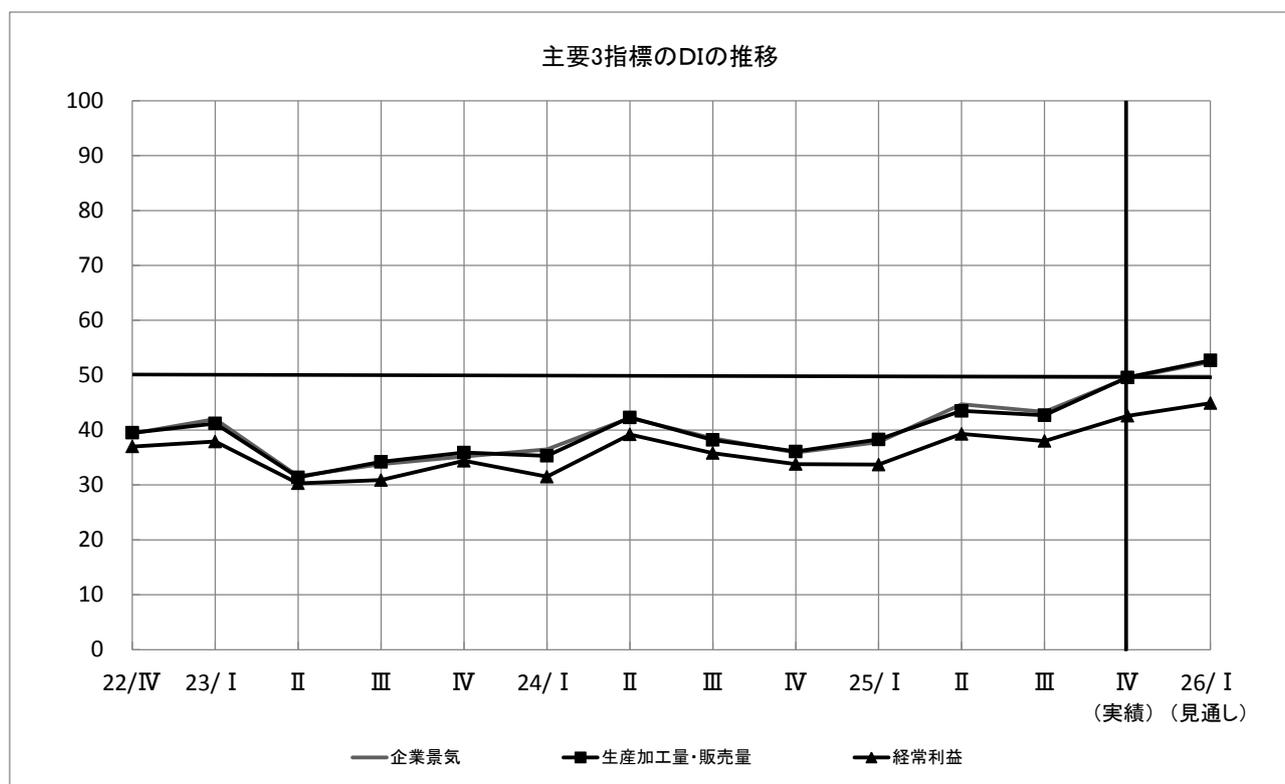
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

# 調査結果概要

## 1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、消費税率引上げ前の駆け込み需要などにより、全業種で6.2ポイント上昇。製造業で9.6ポイント上昇、非製造業で3.1ポイント上昇。
- 来期の企業景気DIの見通しは、消費税率引上げや消費マインドの改善に伴い、引き続き消費や設備投資の増加が見込まれることから、全業種で2.9ポイント上昇。製造業で2.7ポイント上昇、非製造業で3.1ポイント上昇。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (7-9月)		今期 (10-12月)		来期 (1-3月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	43.3	▼1.4	49.5	△6.2	52.4	△2.9
	製造業	39.6	▼4.1	49.2	△9.6	51.9	△2.7
	非製造業	46.7	△1.0	49.8	△3.1	52.9	△3.1
生産加工量・販売量DI	全産業	42.7	▼0.8	49.6	△6.9	52.7	△3.1
	製造業	39.1	▼4.8	47.7	△8.6	50.6	△2.9
	非製造業	46.3	△3.2	51.6	△5.3	55.2	△3.6
経常利益DI	全産業	38	▼1.3	42.6	△4.6	44.9	△2.3
	製造業	35.7	▼2.3	43.3	△7.6	46	△2.7
	非製造業	40.1	▼0.6	41.8	△1.7	43.8	△2.0

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇、▼は低下を示す。）

<主要3指標DI 業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	49.2	△9.6	51.9	△2.7	47.7	△8.6	50.6	△2.9	43.3	△7.6	46.0	△2.7
西陣	35.4	▼10.4	43.2	△7.8	31.3	▼8.3	38.6	△7.3	25.0	▼9.8	27.3	△2.3
染色	47.1	△12.7	38.2	▼8.9	41.7	△6.2	37.5	▼4.2	43.1	△6.0	38.9	▼4.2
印刷	46.2	△5.1	54.0	△7.8	46.2	△10.5	56	△9.8	48.1	△10.6	52.0	△3.9
窯業	40.0	△4.3	46.7	△6.7	33.3	▼6.0	36.7	△3.4	33.3	▼6.0	33.3	△0.0
化学	44.7	△2.2	47.4	△2.7	44.4	△1.9	50	△5.6	44.7	△7.2	44.7	△0.0
金属	61.4	△28.9	54.5	▼6.9	63.6	△28.6	54.5	▼9.1	56.8	△29.3	50.0	▼6.8
機械	56.9	△23.6	71.4	△14.5	58.3	△20.8	67.2	△8.9	45.0	△22.5	56.9	△11.9
その他の製造	52.2	△8.9	54.4	△2.2	51.5	△8.9	54.4	△2.9	44.9	△5.3	50.7	△5.8
非製造業	49.8	△3.1	52.9	△3.1	51.6	△5.3	55.2	△3.6	41.8	△1.7	43.8	△2.0
卸売	53.6	△8.7	58.5	△4.9	55.6	△10.9	57.8	△2.2	42.6	△7.0	46.1	△3.5
小売	48.0	△10.3	51.1	△3.1	53.3	△19.0	53.6	△0.3	41.3	△10.2	45.2	△3.9
情報通信	47.7	△4.2	54.5	△6.8	47.6	△0.0	54.8	△7.2	50.0	△6.8	57.1	△7.1
飲食・宿泊	40.6	▼15.9	48.1	△7.5	41.7	▼10.0	48.1	△6.4	32.8	▼14.0	35.2	△2.4
サービス	49.0	△1.1	47.9	▼1.1	42.2	▼6.3	50	△7.8	42.4	▼2.9	39.8	▼2.6
建設	57.4	△3.7	56.1	▼1.3	64.5	△5.9	64.5	△0.0	43.9	▼2.3	42.2	▼1.7
観光関連企業	60.0	△1.0	54.3	▼5.7	59.2	△4.1	54.4	▼4.8	51.3	△2.5	45.7	▼5.6

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇、▼は低下を示す。）

<設備投資DI 推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	18.8	△3.0	17.5	▼1.3

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇、▼は低下を示す。）

## (1) 今期実績 平成 25 年 10 月～12 月期

全業種の DI は、企業景気 DI が 49.5 と、前期と比較し 6.2 ポイント上昇した。生産加工量・販売量 DI は 49.6 で同 6.9 ポイント上昇、経常利益 DI は 42.6 で同 4.6 ポイント上昇した。前期は、景気回復への期待感はあるものの、アベノミクスの効果が実感されていないことなどから DI が低下していた。しかし、今期は、消費税率引上げ前の駆け込み需要などの実需があった影響などにより、DI は上昇に転じた。

製造業では、全体の企業景気 DI が 9.6 ポイント上昇した。業種別には、「軽自動車・建築関係が好調」（山科区／その他製造）、「業界全体が増産」（上京区／金属）、「半導体部品メーカーが好調」（南区／機械）、「消費税増税が決定し、駆け込み需要が増加」（東山区／窯業）、「一般的に景気上昇気分になっている」（東山区／化学）、「新規得意先の増加。海外向け売上の増加」（中京区／その他の製造）といった、消費税率引上げ前の駆け込み需要や業界全体が好調に推移していることなどにより、染色、印刷、窯業、化学、金属、機械、その他製造の 7 業種が上昇した。一方、「商況が厳しい。高級な帯が売れない」（上京区／西陣）、「和装市場の構造的な不況」（中京区／西陣）、「売上金額が減少。円安で原材料費も上昇」（上京区／西陣）などにより、西陣のみが低下した。

非製造業では、全体の企業景気 DI が 3.1 ポイント上昇した。業種別には、「消費税増税前の駆け込み需要」（伏見区／卸売）、「マーケティングの成果が出ている」（伏見区／サービス）、「消費税増税前の建設ラッシュ」（伏見区／建設）、「外国人観光客の増加」（右京区／小売）、「消費税改正に伴う仕様変更の需要の増加」といった、消費税率引上げ前の駆け込み需要や、消費税に伴うシステム変更による設備投資などにより、卸売、小売、情報通信、サービス、建設の 5 業種が上昇した。一方、「原材料費の高騰、人件費の上昇」（東山区／飲食・宿泊）、「外食が減っている」（左京区／飲食・宿泊）といった、原材料費の上昇を十分に価格転嫁できていないことや、外食需要の減少に伴う競争の激化などにより、飲食・宿泊のみが低下した。

観光関連は、近隣国との関係悪化の影響が完全に払拭されてはいないが、外国人観光客の増加などにより、景気感は回復している。

今回の調査では、平成 26 年 4 月からの消費税率引上げに伴う駆け込み需要などが影響し、製造業、非製造業ともに企業景気 DI が上昇した。しかし、デフレ脱却を目標とした政府の経済政策の効果が完全に浸透するまでには至っておらず、着実な景気回復にはまだ時間を要する。

主要 3 指標 DI がいずれも上昇した業種は 14 業種中 8 業種であり、いずれも低下した業種は 2 業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	47.1 ( △ 12.7 )	41.7 ( △ 6.2 )	43.1 ( △ 6.0 )
印刷	46.2 ( △ 5.1 )	46.2 ( △ 10.5 )	48.1 ( △ 10.6 )
化学	44.7 ( △ 2.2 )	44.4 ( △ 1.9 )	44.7 ( △ 7.2 )
金属	61.4 ( △ 28.9 )	63.6 ( △ 28.6 )	56.8 ( △ 29.3 )
機械	56.9 ( △ 23.6 )	58.3 ( △ 20.8 )	45.0 ( △ 22.5 )
その他の製造	52.2 ( △ 8.9 )	51.5 ( △ 8.9 )	44.9 ( △ 5.3 )
卸売	53.6 ( △ 8.7 )	55.6 ( △ 10.9 )	42.6 ( △ 7.0 )
小売	48.0 ( △ 10.3 )	53.3 ( △ 19.0 )	41.3 ( △ 10.2 )

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	35.4 ( ▼ 10.4 )	31.3 ( ▼ 8.3 )	25.0 ( ▼ 9.8 )
飲食・宿泊	40.6 ( ▼ 15.9 )	41.7 ( ▼ 10.0 )	32.8 ( ▼ 14.0 )

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

## (2) 来期見通し 平成26年1月～3月期

全業種のDIの見通しは、企業景気DIが52.4と、今期と比較し2.9ポイント上昇した。生産加工量・販売量DIは52.7で同3.1ポイント上昇、経常利益DIは44.9で同2.3ポイント上昇した。

製造業では、全体の企業景気DIの見通しが2.7ポイント上昇した。業種別には、「3月までは昨年超えが続く見通し」(山科区/窯業)、「受注増もさることながら、新型機械導入により稼働率が良くなった」(右京区/その他製造業)、「消費増税前の需要があるはず」(南区/印刷)、「景気上昇気分になっている」(東山区/化学)といった、好調な受注残に加えて、引き続き消費税率の引上げに伴う需要への期待もあり、西陣、印刷、窯業、化学、機械、その他製造業の6業種が上昇した。一方、「国内の生産量がかなり減少。海外へ流出している」(伏見区/染色)、「構造的なもの」(下京区/金属)といった業界全体的に冷え込みが続くことへの懸念から染色、金属の2業種が低下した。

非製造業では、全体の企業景気DIの見通しが3.1ポイント上昇した。業種別には、「消費増税の駆け込み需要」(中京区/卸売)、「消費税アップ前の売上」(中京区/小売)、「外国人客が戻ってきた」(中京区/飲食・宿泊)、「パソコンの買い替え、ソフトウェアのバージョンアップ」(南区・情報通信)といった、消費税率の引上げに関する要因が中心となり、卸売、小売、情報通信、飲食・宿泊の4業種が上昇した。一方、「事務所の解約が多い」(右京区/サービス)、「競争が激化しており単価が下がってきている」(中京区/サービス)などの声もあり、サービス、建設の2業種が低下した。

観光関連は、外国人観光客の増加などで企業景気DIが上昇傾向だったが、来期見通しは5.7ポイント減少している。

国内経済は、政府の経済対策やそれに伴う消費マインドの改善が徐々に進み、民間企業の設備投資意欲も回復傾向にある。特に、最近の数箇月間は、景気回復に対する期待感が膨らんでおり、さらに、平成32年度の東京オリンピック・パラリンピック開催の決定により、一部では新たな需要増が期待されている。

市内中小企業でも、製造業、非製造業ともに引き続き上昇が見込まれている。政府の経済対策や円安・株高に伴う消費マインドの改善を背景に、設備投資や自社開発の新製品の投入、付加価値製品の展開で収益率の向上を目指すなど、積極姿勢を見せる企業が増えつつある。ただし、電気料金や原材料価格の上昇に伴い食品関連商品の値上げが続いており、飲食店関係では今後価格転嫁せざるを得なくなる状況も懸念される。また、平成26年4月の消費税率の引上げは、当面は駆け込み需要によりプラスに働いているが、その反動による需要減が不安材料となっている。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中7業種、いずれも低下と予測している業種は2業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	43.2 ( △ 7.8 )	38.6 ( △ 7.3 )	27.3 ( △ 2.3 )
印刷	54.0 ( △ 7.8 )	56.0 ( △ 9.8 )	52.0 ( △ 3.9 )
その他の製造	54.4 ( △ 2.2 )	54.4 ( △ 2.9 )	50.7 ( △ 5.8 )
卸売	58.5 ( △ 4.9 )	57.8 ( △ 2.2 )	46.1 ( △ 3.5 )
小売	51.1 ( △ 3.1 )	53.6 ( △ 0.3 )	45.2 ( △ 3.9 )
情報通信	54.5 ( △ 6.8 )	54.8 ( △ 7.2 )	57.1 ( △ 7.1 )
飲食・宿泊	48.1 ( △ 7.5 )	48.1 ( △ 6.4 )	35.2 ( △ 2.4 )
<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	38.2 ( ▼ 8.9 )	37.5 ( ▼ 4.2 )	38.9 ( ▼ 4.2 )
金属	54.5 ( ▼ 6.9 )	54.5 ( ▼ 9.1 )	50.0 ( ▼ 6.8 )

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

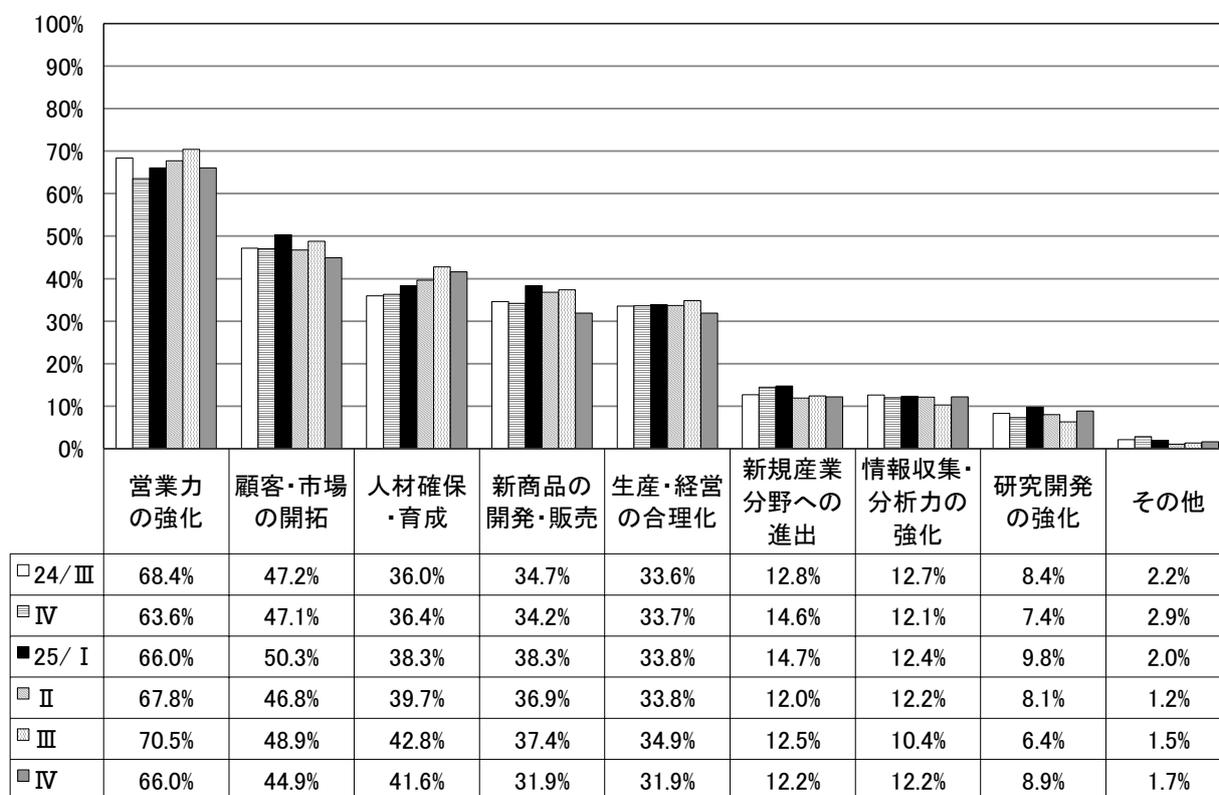
## 2 当面の経営戦略について

### ● 「営業力の強化」を挙げる企業が66.0で引き続きトップ。

当面の経営戦略は、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の66.0%を占め、引き続き、最も多い。「顧客・市場の開拓」が44.9%で続き、以下が「人材確保・育成」が41.6%、「新商品の開発・販売」と「生産・経営の合理化」が31.9%と同率となっている。

前期と比較すると、回答数上位3項目の順位変動はなく、いずれの項目もポイントが低下している。前回調査に対する伸長率は、「研究開発の強化」が2.5ポイントと最も高く、以下は「情報収集・分析力の強化」が1.8ポイント、「その他」が0.2ポイントと続いている。これ以外の項目は全て減少している。

その他の意見として「賃金の減額」（北区／その他の製造）、「廃棄の減少」（左京区／小売）といった販売管理費の削減などの他、「新規展開部門の充実」（伏見区／サービス）などといった意見も寄せられた。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

### 3 経営上の不安要素について

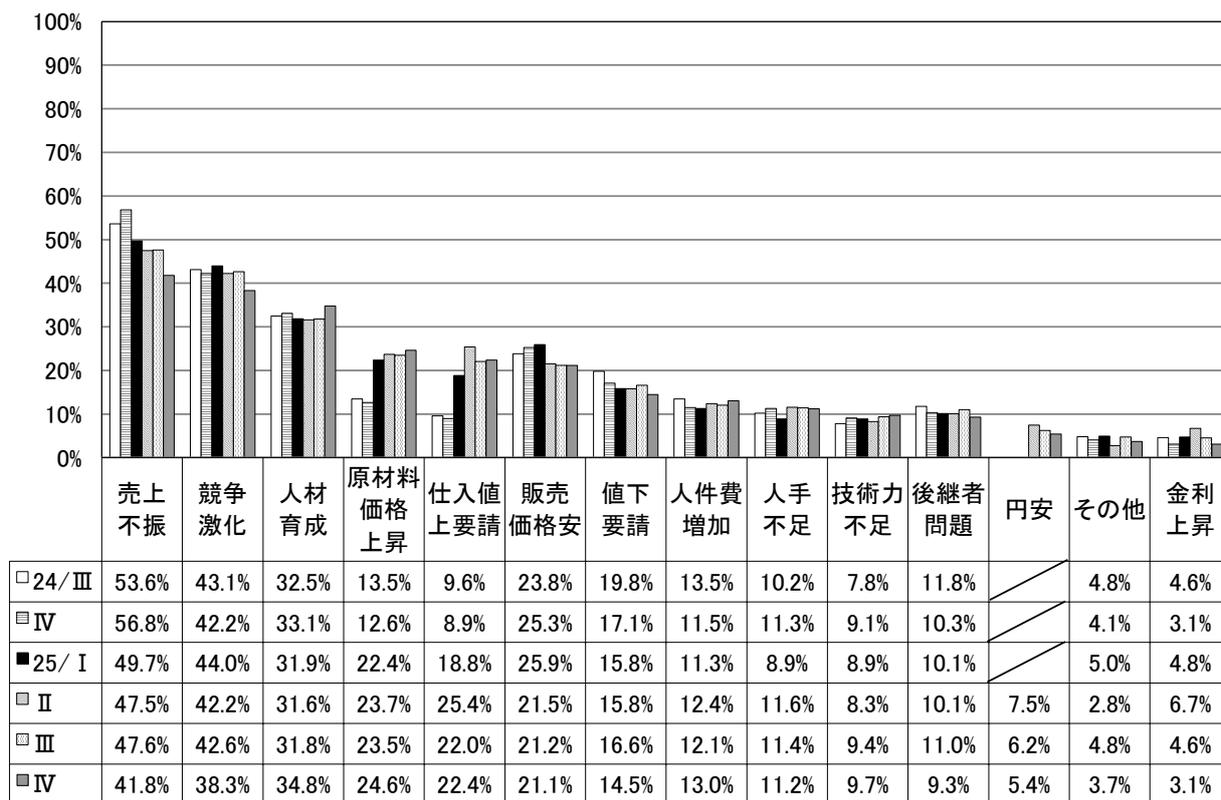
#### ●「売上不振」を挙げる企業が41.8で依然トップ。

経営上の不安要素は、「売上不振」が41.8%と最も多かった。以下、「競争激化」が38.3%、「人材育成」が34.8%、「原材料価格上昇」が24.6%、「仕入値上要請」が22.4%と続いている。

前期と比較して回答順位に大きな変動はないが、上位2項目の「売上不振」と「競争激化」が大きく低下した。「売上不振」は47.6%から41.8%と5.8ポイント低下、また、「競争激化」も42.6%から38.3%と4.3%低下した。一方、「人材育成」は31.8%から34.8%と3.0%増加した。短期的な課題への不安が少し薄れ、「人材育成」といった長期的な課題への不安が高まっている傾向が見られる。

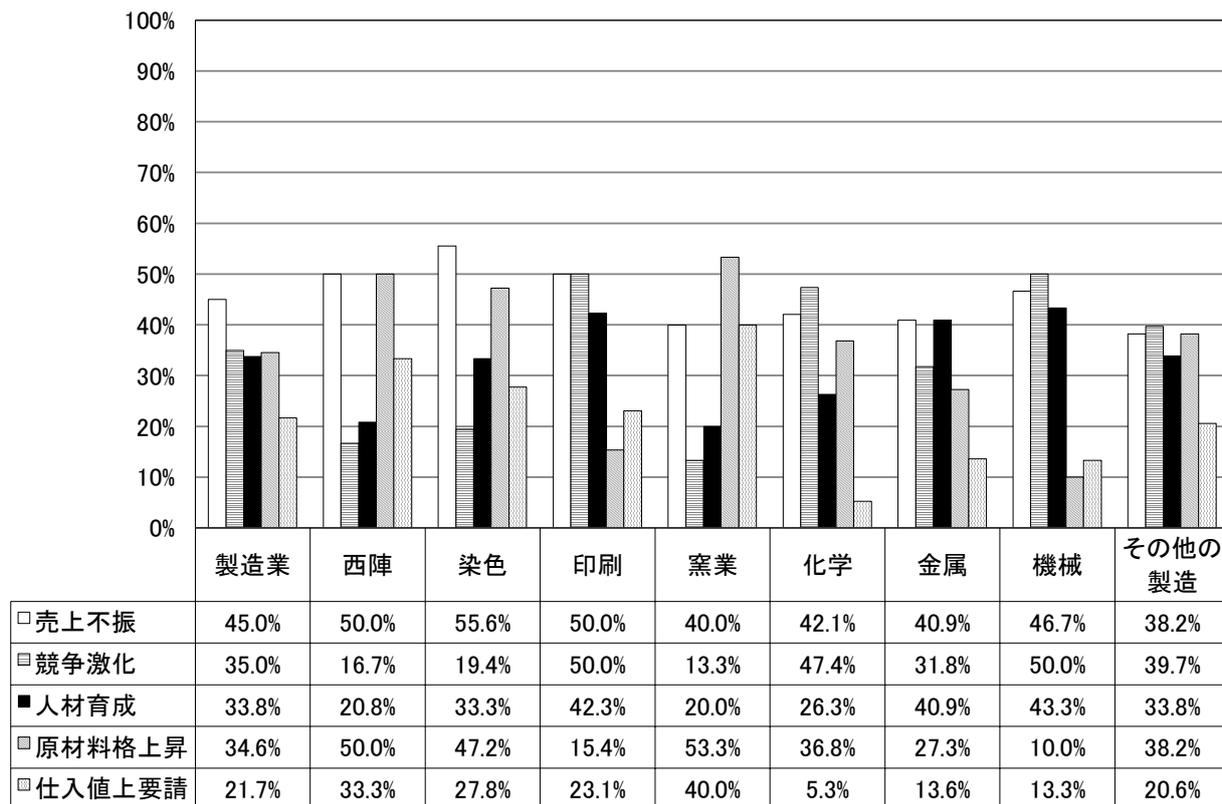
「原材料価格上昇」「仕入値上要請」は、依然高い水準だが、横ばいに推移している。「原材料価格上昇」の中では、「絹糸」（上京区／西陣）、「生糸」（上京区／西陣）、「燃料」（上京区／窯業）、「牛肉」（下京区／卸売）、「大豆」（下京区／その他製造）、「銅材」（左京区／建設）、「鉄」（山科区／金属）等への不安が示されている。

「その他」の意見には、「消費税の値上げ」（右京区／飲食・宿泊）、「消費税アップによる国内売上の影響」（北区／卸売）、「消費増税が経営に悪い」（南区／その他製造）、「設備の老朽化」（下京区／化学）、「原料メーカーの出荷の遅れ」（中京区／卸売）、「電気・ガス代の高騰継続」（山科区／その他製造）、「必要人員の労働時間の制約」（中京区／飲食・宿泊）などの意見が聞かれた。

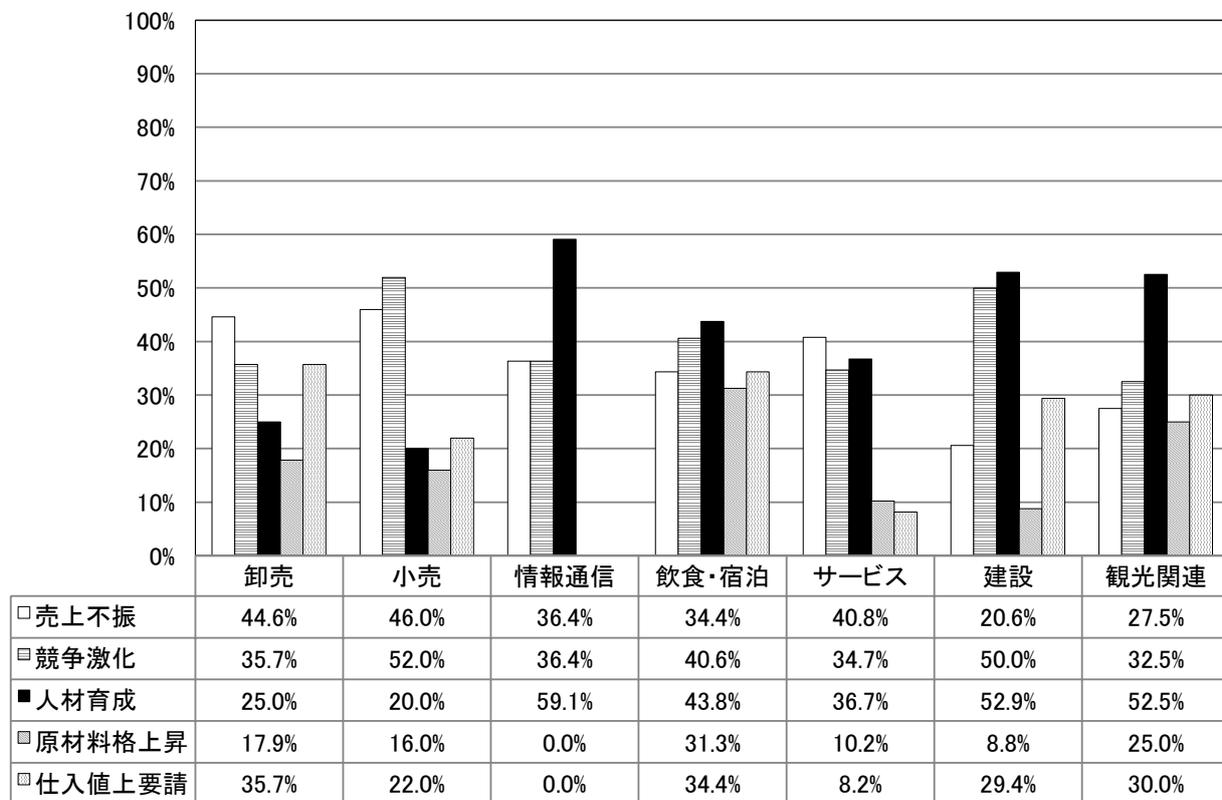


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

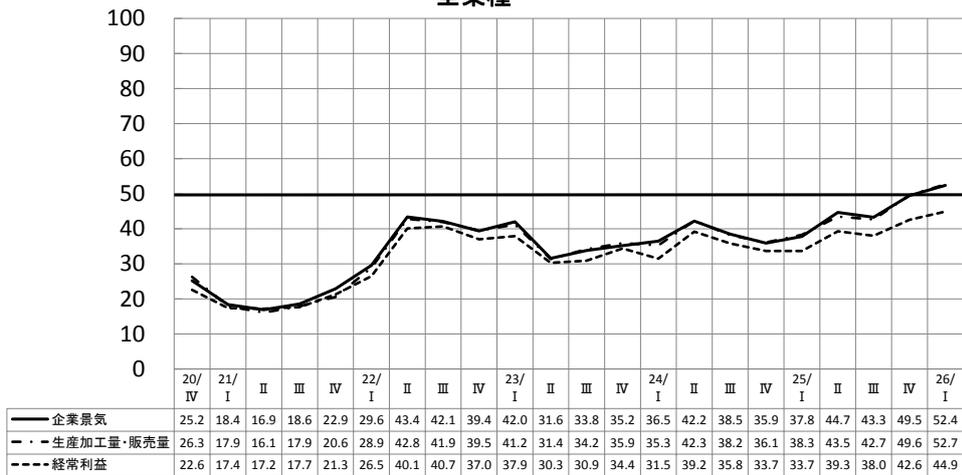


・経営上の不安要素・非製造業主要回答



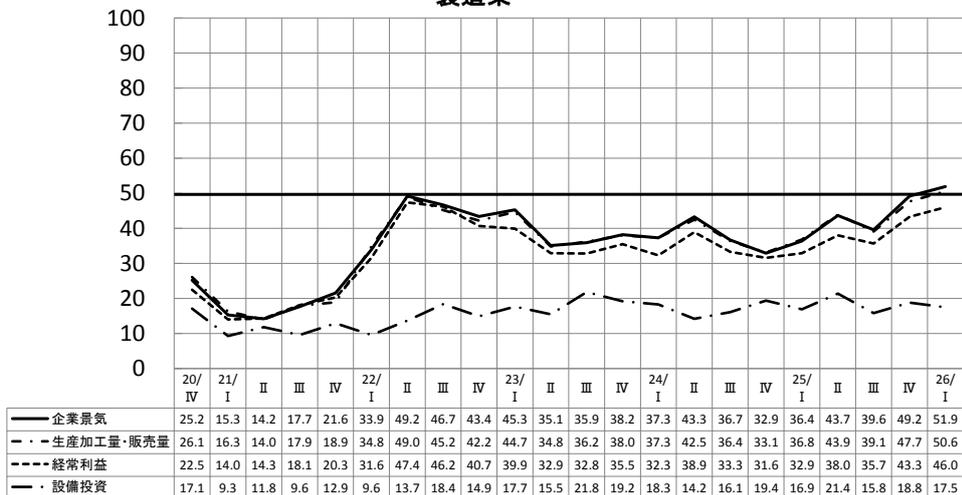
参考 1：業種別主要 3 指標 DI 推移 ※製造業は、設備投資 DI を含む。

全業種



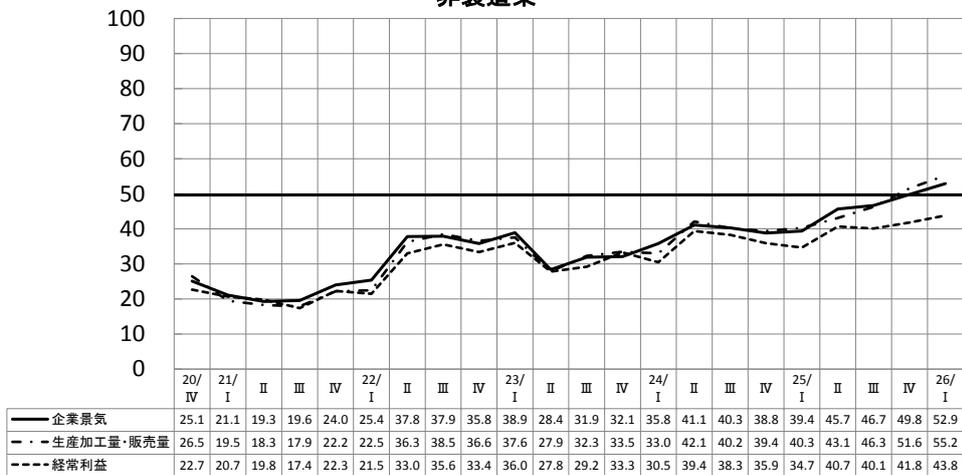
(見通し)

製造業



(見通し)

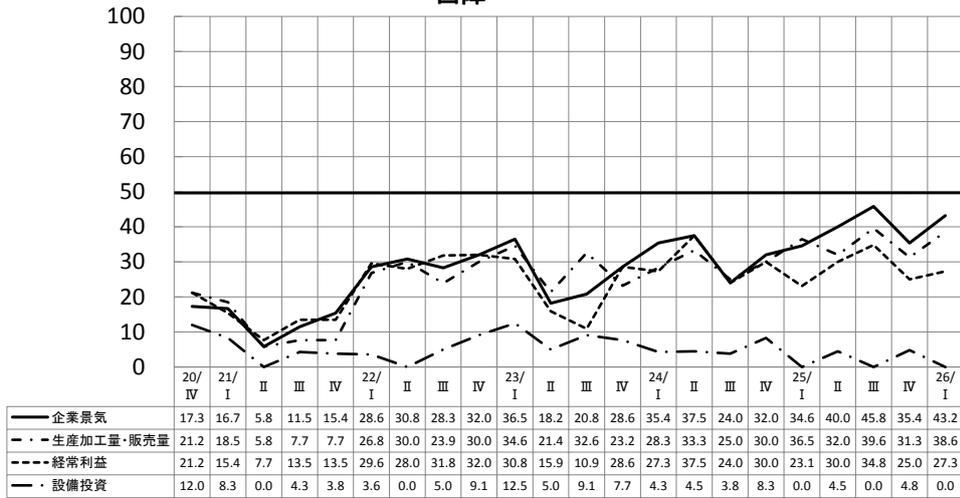
非製造業



(見通し)

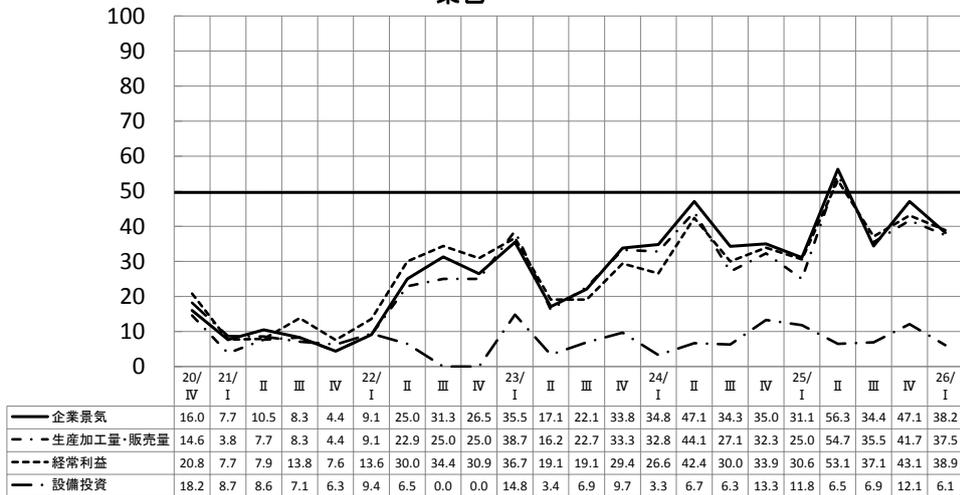
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



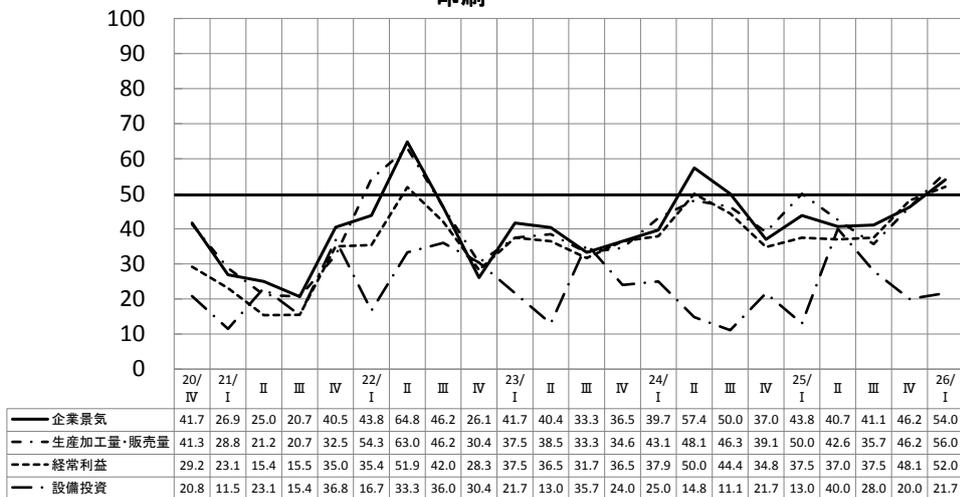
(見通し)

染色



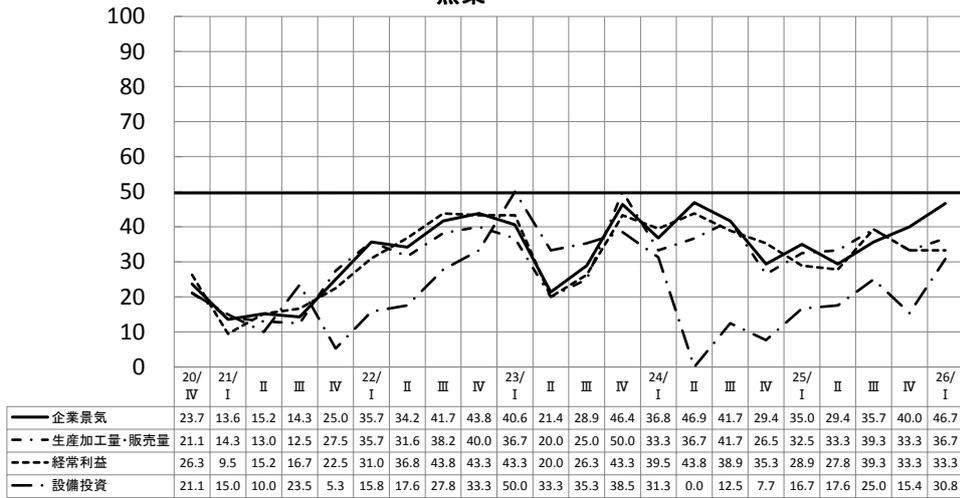
(見通し)

印刷



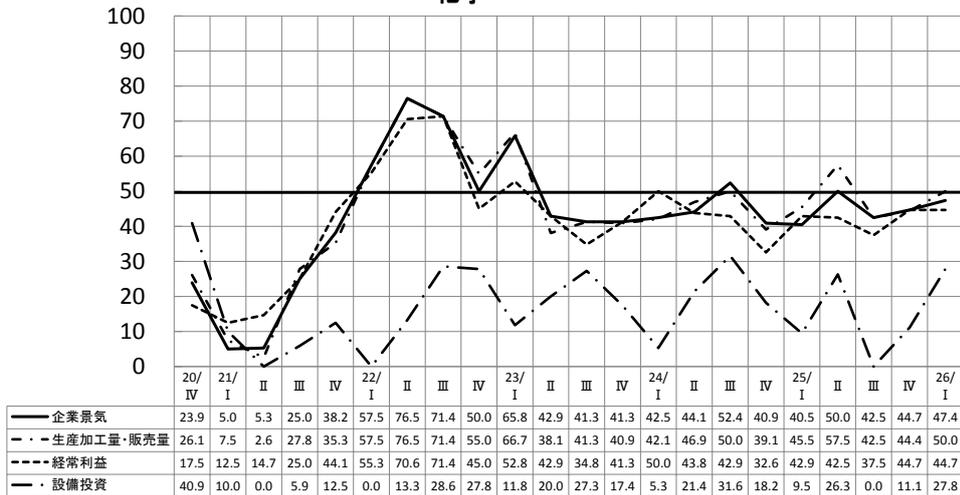
(見通し)

### 窯業



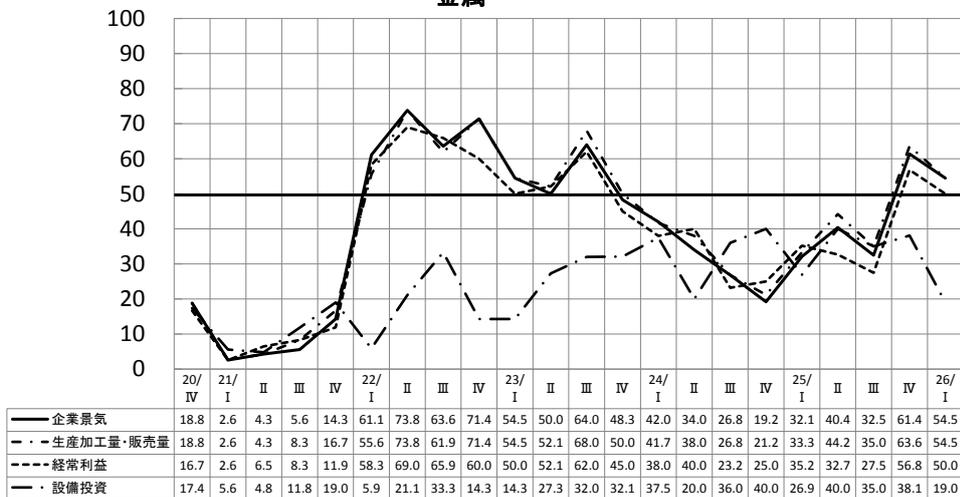
(見通し)

### 化学



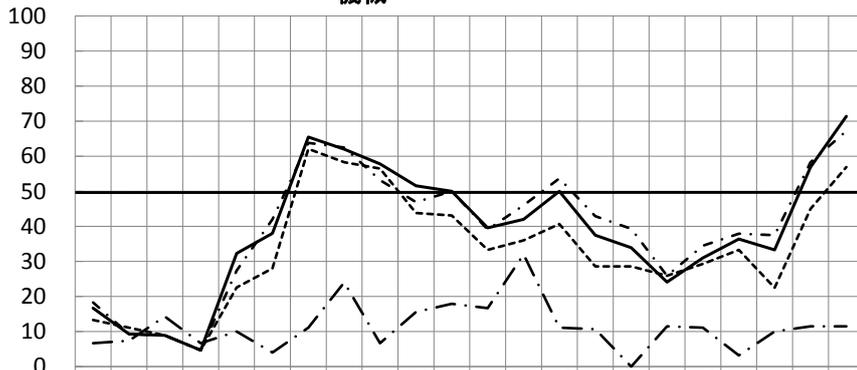
(見通し)

### 金属



(見通し)

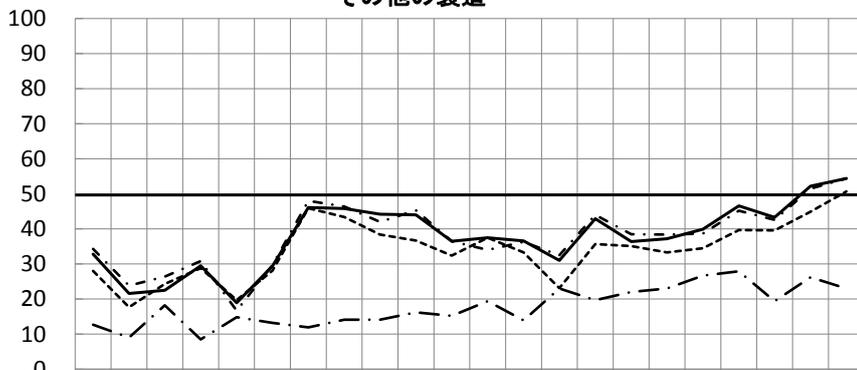
### 機械



	20/IV	21/I	II	III	IV	22/I	II	III	IV	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	
— 企業景気	16.7	9.3	8.9	4.7	32.3	38.0	65.5	62.0	57.8	51.6	50.0	39.6	42.0	50.0	37.5	33.9	24.1	31.0	36.4	33.3	37.5	56.9	71.4
- - 生産加工量・販売量	18.3	9.3	8.9	4.7	27.4	42.0	63.8	62.5	53.2	46.9	50.0	39.1	46.0	53.7	42.9	39.3	25.9	34.5	37.9	37.5	58.3	67.2	
- - - 経常利益	13.3	11.1	8.9	4.7	22.6	28.0	62.1	58.3	56.5	43.8	43.1	33.3	36.0	40.7	28.6	28.6	25.9	29.3	33.3	22.5	45.0	56.9	
- · 設備投資	6.7	7.4	14.3	6.7	10.0	4.0	11.1	24.0	6.7	15.6	17.9	16.7	32.0	11.1	10.7	0.0	11.5	11.1	3.2	10.0	11.5	11.5	

(見通し)

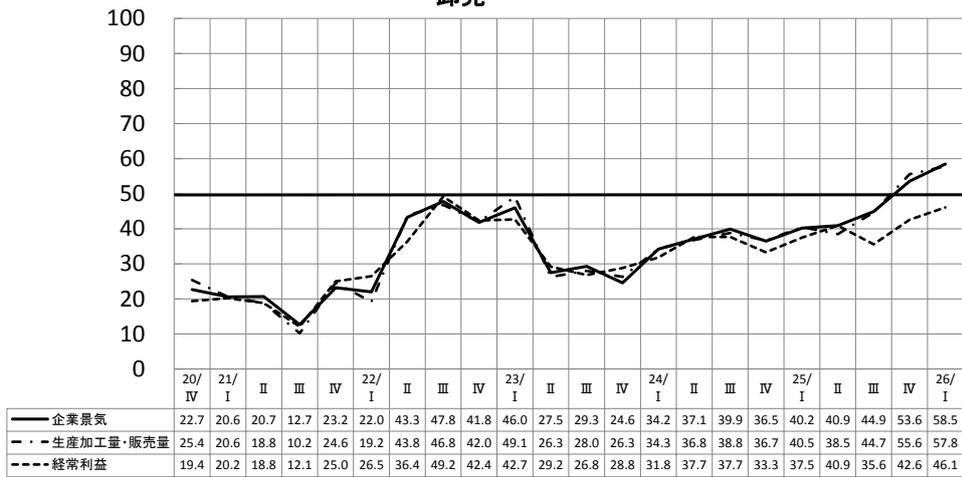
### その他の製造



	20/IV	21/I	II	III	IV	22/I	II	III	IV	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I
— 企業景気	32.8	21.6	22.5	29.5	18.9	29.4	46.1	45.8	44.2	44.0	36.5	37.5	36.6	31.0	42.9	36.4	37.2	39.9	46.6	43.3	52.2	54.4
- - 生産加工量・販売量	34.3	23.8	26.4	30.8	16.7	29.7	48.0	46.4	42.0	45.3	36.5	34.0	36.3	32.5	44.0	38.5	38.4	38.7	45.2	42.6	51.5	54.4
- - - 経常利益	28.0	17.7	24.3	28.8	19.7	28.1	45.9	43.4	38.4	36.7	32.4	37.5	33.3	23.1	35.7	35.1	33.3	34.5	39.7	39.6	44.9	50.7
- · 設備投資	12.7	9.0	18.2	8.5	14.8	13.2	11.9	14.1	14.1	16.2	15.2	19.4	13.9	23.0	19.7	22.0	23.0	26.7	27.9	19.4	26.2	23.0

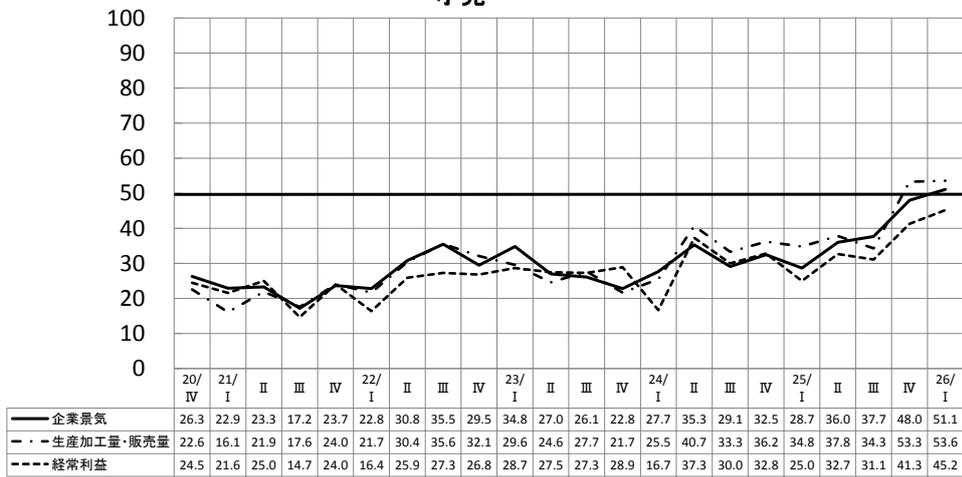
(見通し)

### 卸売



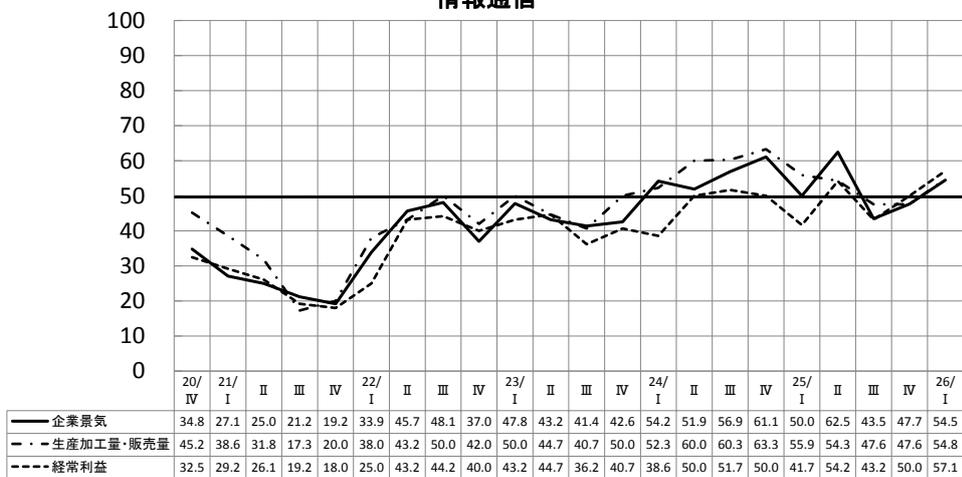
(見通し)

### 小売



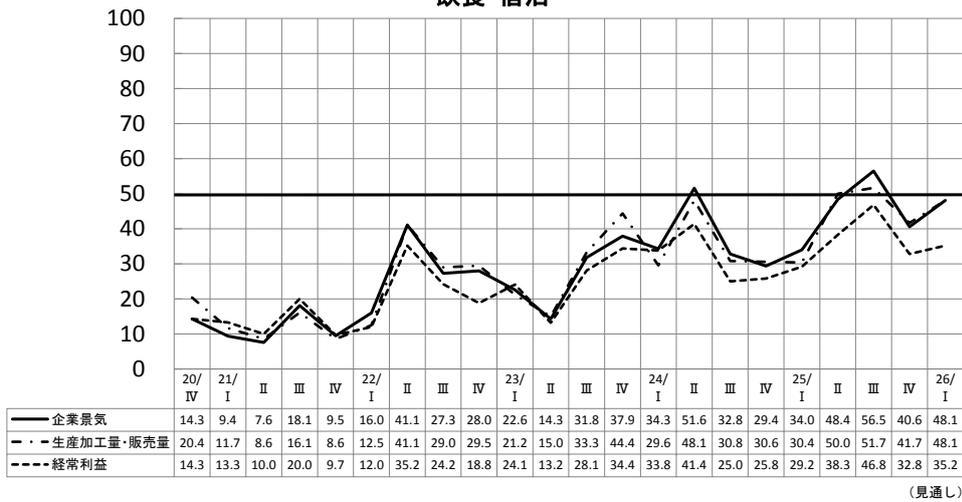
(見通し)

### 情報通信



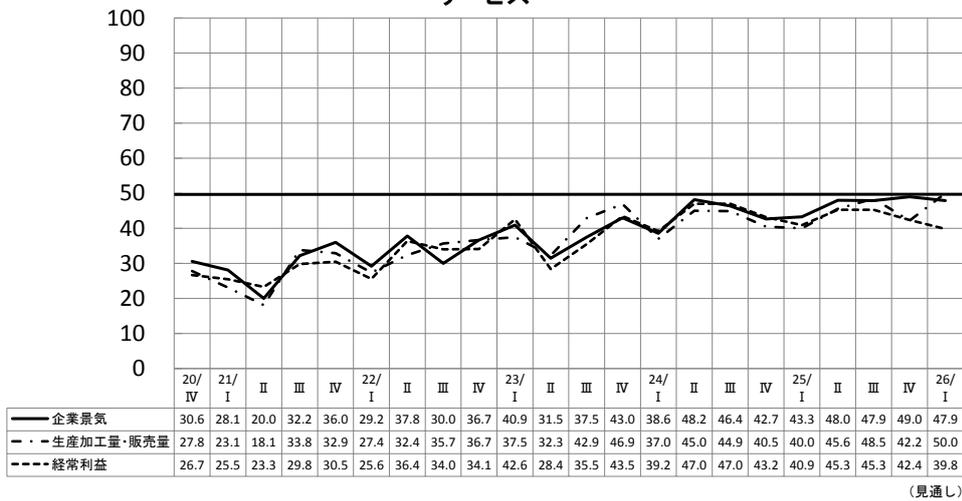
(見通し)

### 飲食・宿泊



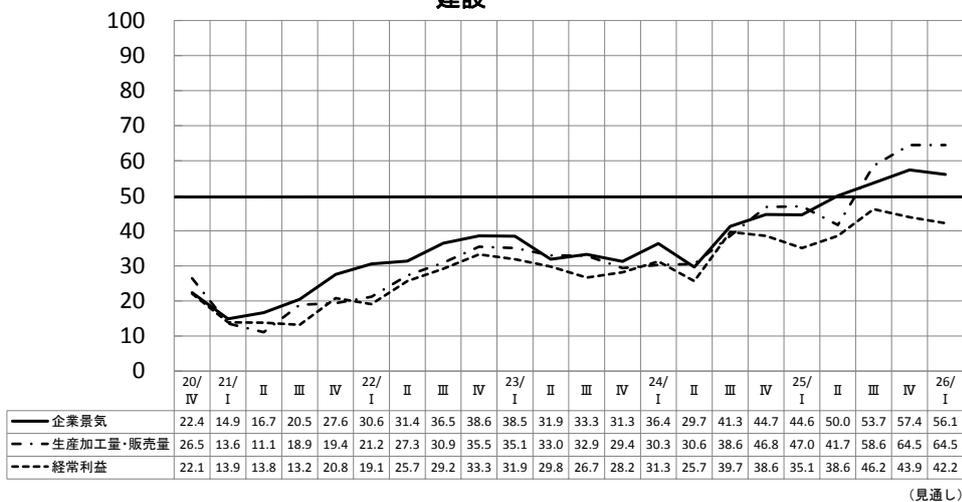
(見通し)

### サービス



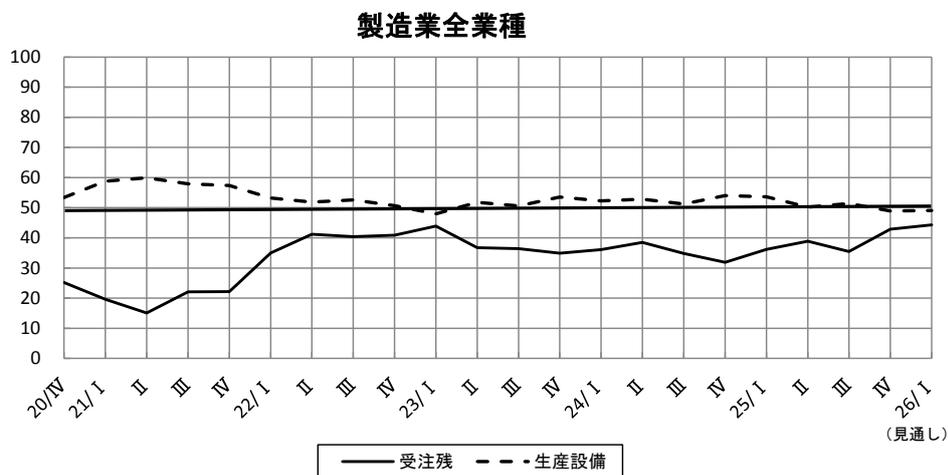
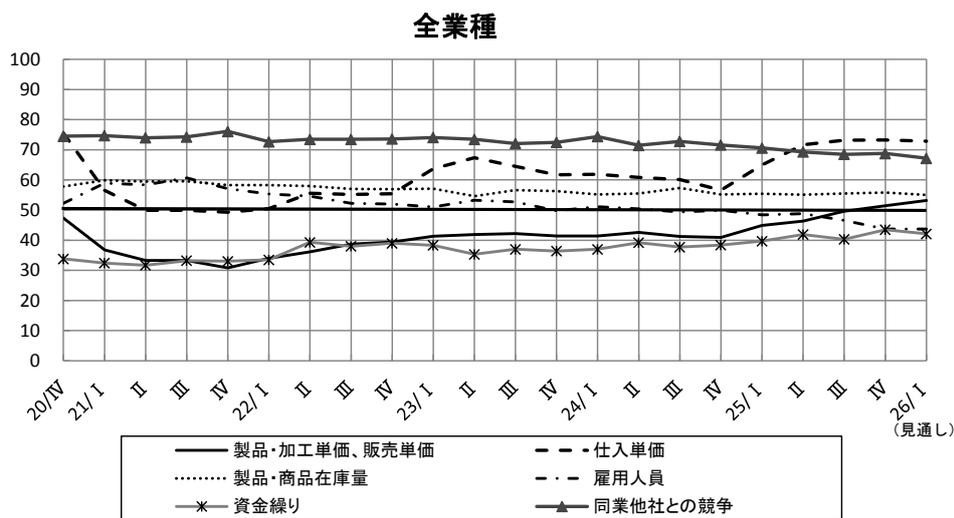
(見通し)

### 建設

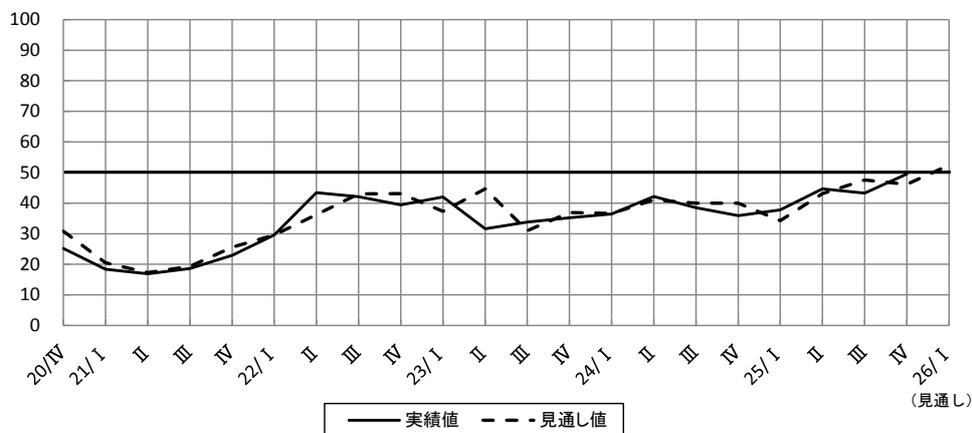


(見通し)

### 参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



### 参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

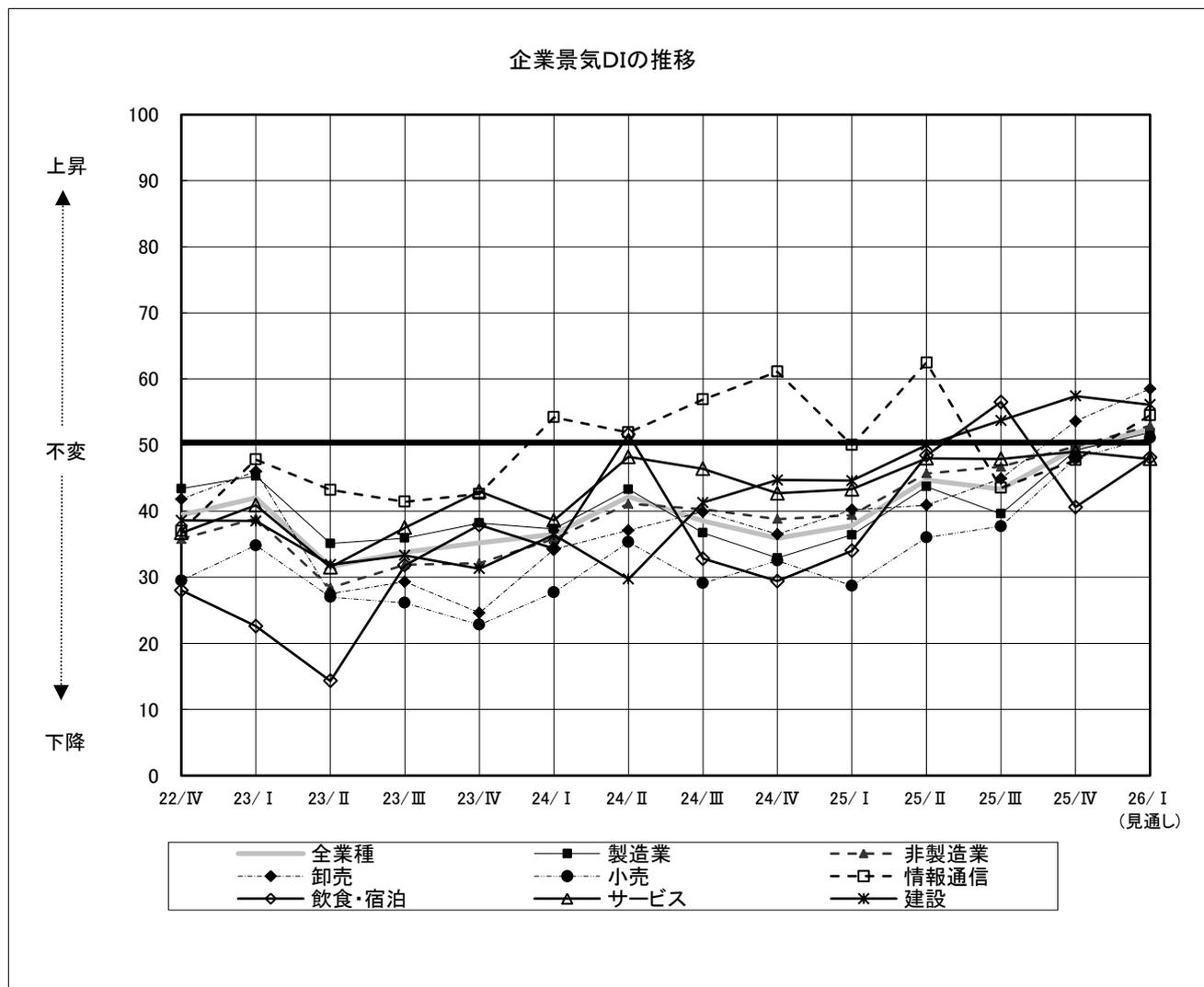


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

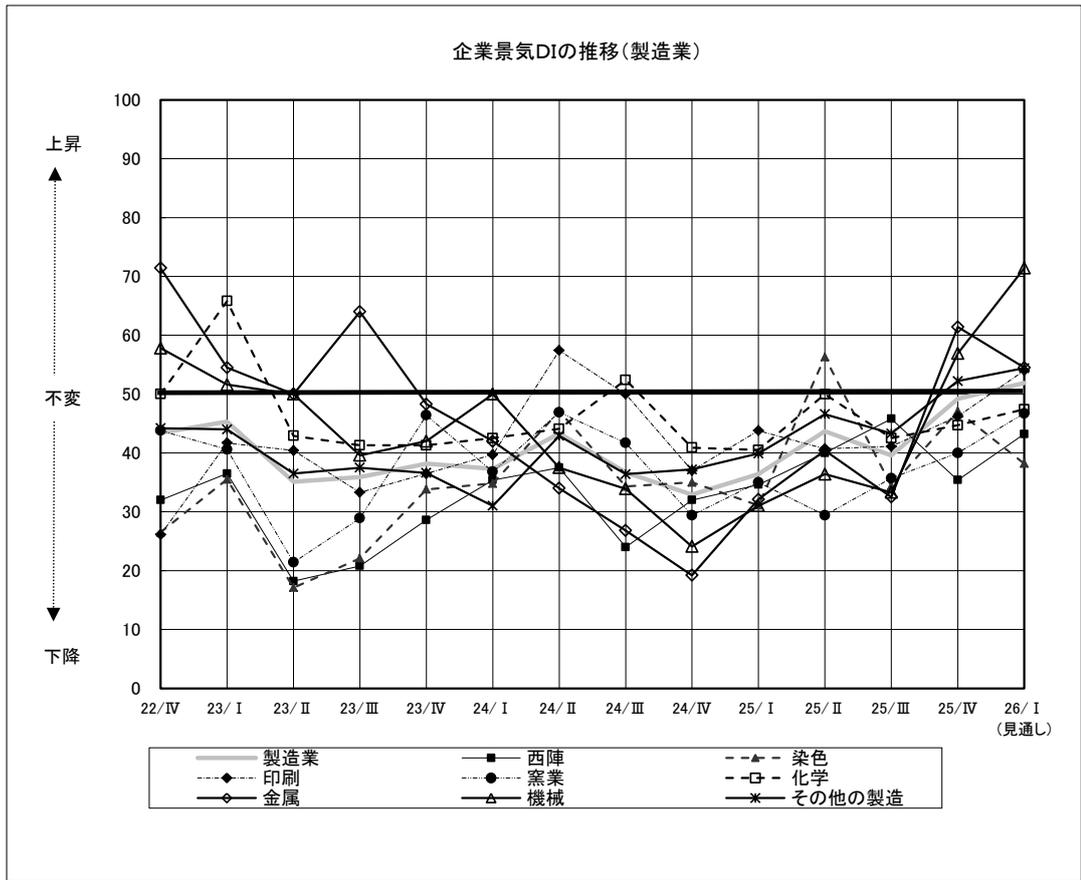


表1. 企業景気DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	43.3	49.5	△ 6.2	52.4 △ 2.9
製造業	39.6	49.2	△ 9.6	51.9 △ 2.7
西陣	45.8	35.4	▼ 10.4	43.2 △ 7.8
染色	34.4	47.1	△ 12.7	38.2 ▼ 8.9
印刷	41.1	46.2	△ 5.1	54.0 △ 7.8
窯業	35.7	40.0	△ 4.3	46.7 △ 6.7
化学	42.5	44.7	△ 2.2	47.4 △ 2.7
金属	32.5	61.4	△ 28.9	54.5 ▼ 6.9
機械	33.3	56.9	△ 23.6	71.4 △ 14.5
その他の製造	43.3	52.2	△ 8.9	54.4 △ 2.2
非製造業	46.7	49.8	△ 3.1	52.9 △ 3.1
卸売	44.9	53.6	△ 8.7	58.5 △ 4.9
小売	37.7	48.0	△ 10.3	51.1 △ 3.1
情報通信	43.5	47.7	△ 4.2	54.5 △ 6.8
飲食・宿泊	56.5	40.6	▼ 15.9	48.1 △ 7.5
サービス	47.9	49.0	△ 1.1	47.9 ▼ 1.1
建設	53.7	57.4	△ 3.7	56.1 ▼ 1.3
観光関連	59.0	60.0	△ 1.0	54.3 ▼ 5.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

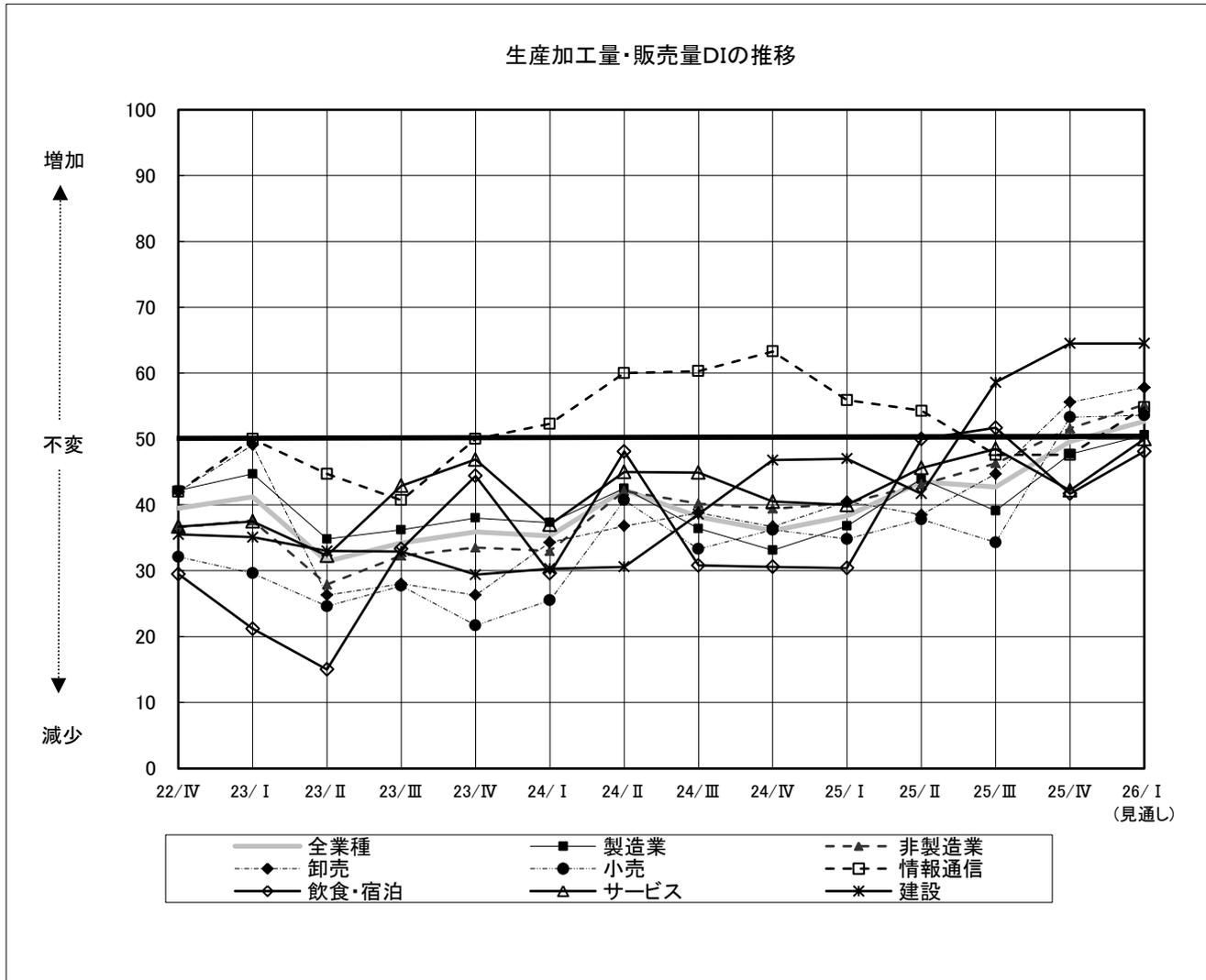


図4. 生産加工量・販売量DIの推移 (製造業)

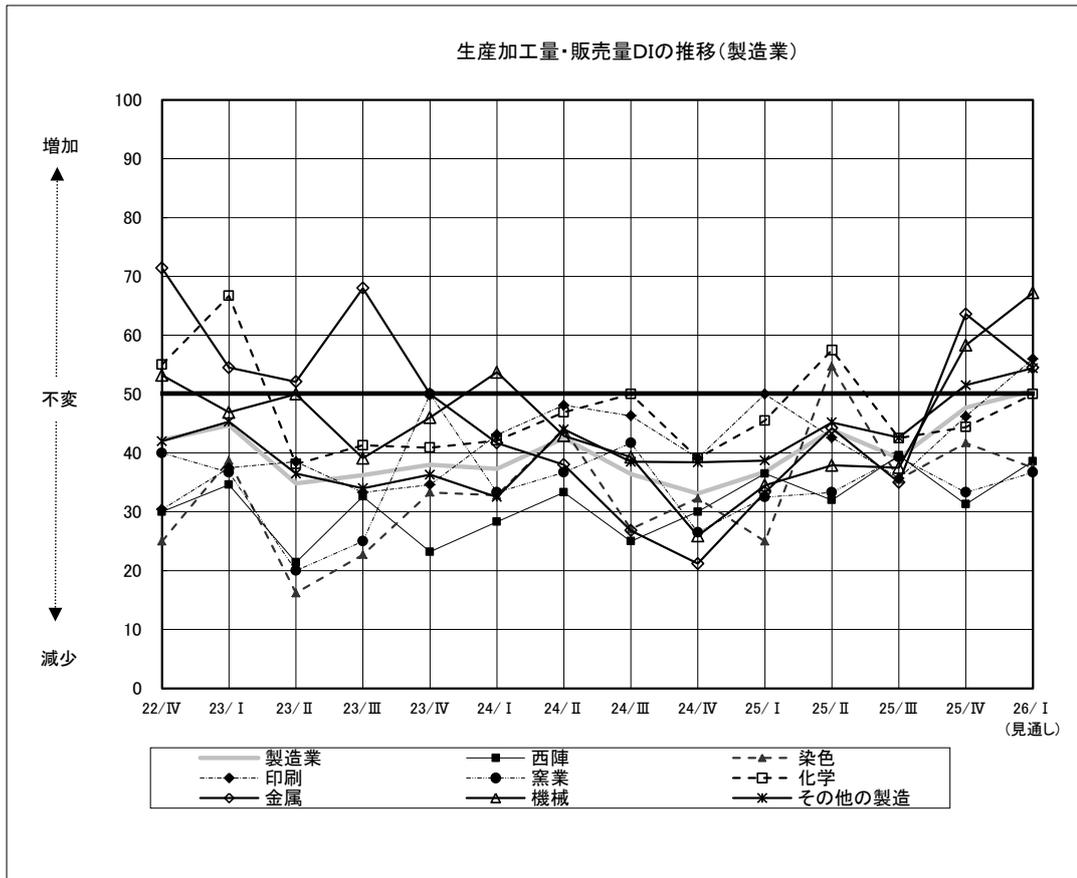


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	42.7	49.6	△ 6.9	52.7	△ 3.1
製造業	39.1	47.7	△ 8.6	50.6	△ 2.9
西陣	39.6	31.3	▼ 8.3	38.6	△ 7.3
染色	35.5	41.7	△ 6.2	37.5	▼ 4.2
印刷	35.7	46.2	△ 10.5	56.0	△ 9.8
窯業	39.3	33.3	▼ 6.0	36.7	△ 3.4
化学	42.5	44.4	△ 1.9	50.0	△ 5.6
金属	35.0	63.6	△ 28.6	54.5	▼ 9.1
機械	37.5	58.3	△ 20.8	67.2	△ 8.9
その他の製造	42.6	51.5	△ 8.9	54.4	△ 2.9
非製造業	46.3	51.6	△ 5.3	55.2	△ 3.6
卸売	44.7	55.6	△ 10.9	57.8	△ 2.2
小売	34.3	53.3	△ 19.0	53.6	△ 0.3
情報通信	47.6	47.6	△ 0.0	54.8	△ 7.2
飲食・宿泊	51.7	41.7	▼ 10.0	48.1	△ 6.4
サービス	48.5	42.2	▼ 6.3	50.0	△ 7.8
建設	58.6	64.5	△ 5.9	64.5	△ 0.0
観光関連	55.1	59.2	△ 4.1	54.4	▼ 4.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

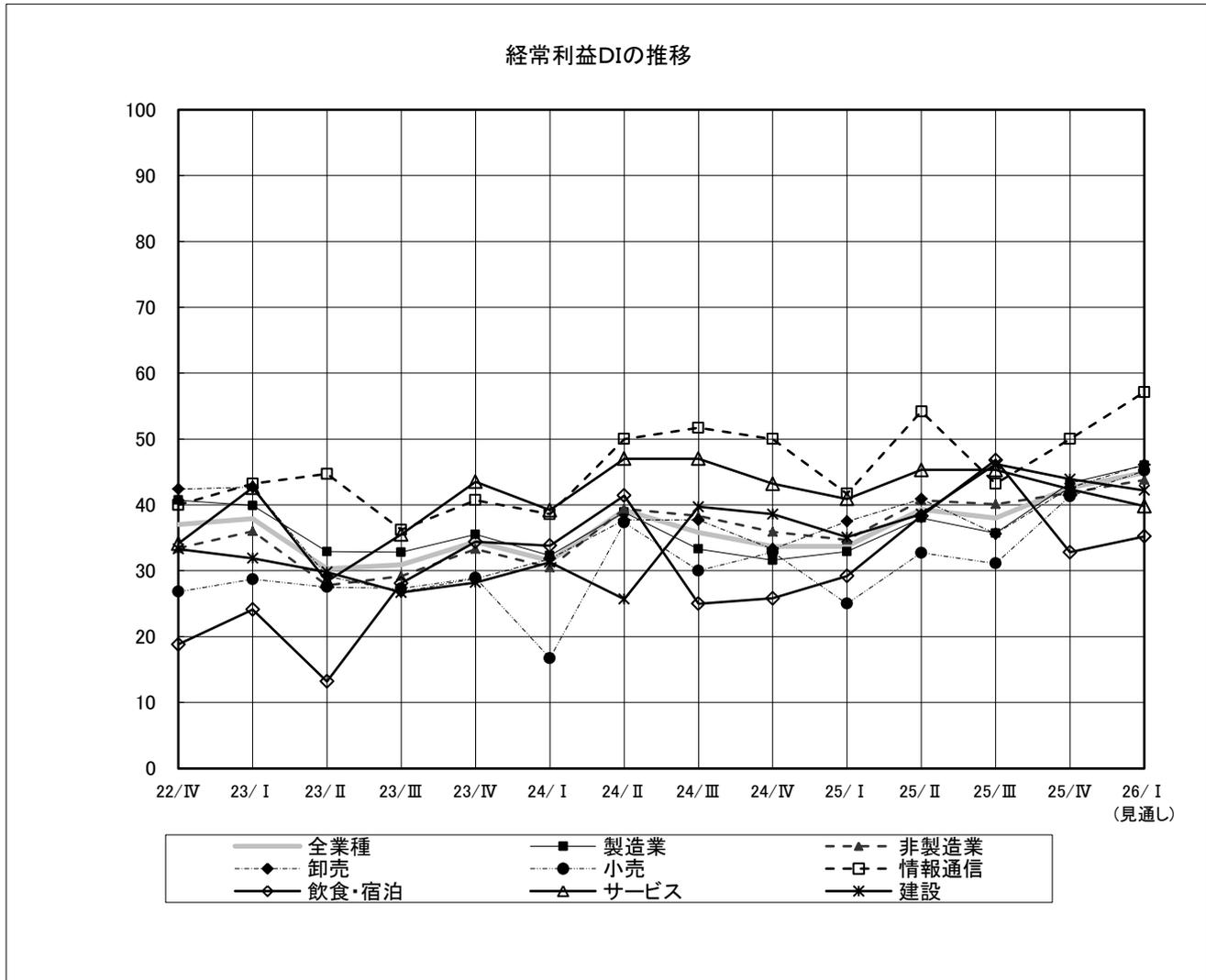


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

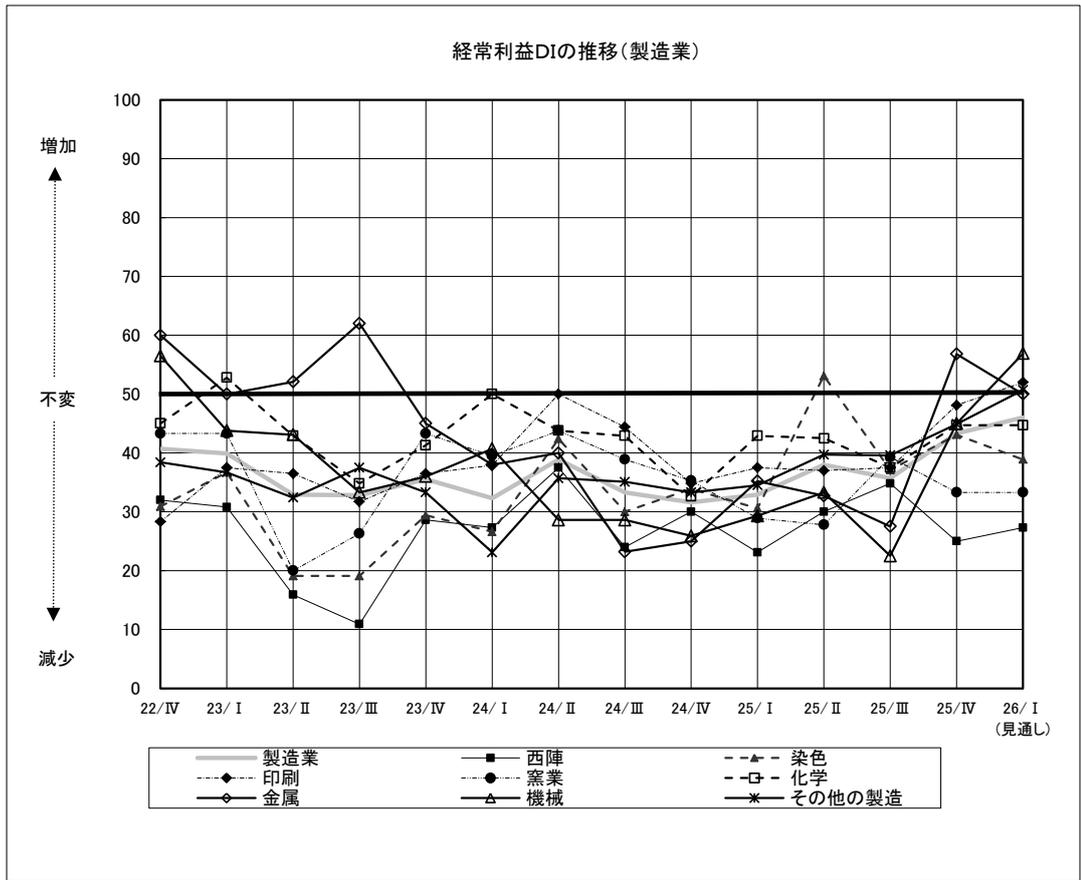


表3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	38.0	42.6	△ 4.6	44.9	△ 2.3
製造業	35.7	43.3	△ 7.6	46.0	△ 2.7
西陣	34.8	25.0	▼ 9.8	27.3	△ 2.3
染色	37.1	43.1	△ 6.0	38.9	▼ 4.2
印刷	37.5	48.1	△ 10.6	52.0	△ 3.9
窯業	39.3	33.3	▼ 6.0	33.3	△ 0.0
化学	37.5	44.7	△ 7.2	44.7	△ 0.0
金属	27.5	56.8	△ 29.3	50.0	▼ 6.8
機械	22.5	45.0	△ 22.5	56.9	△ 11.9
その他の製造	39.6	44.9	△ 5.3	50.7	△ 5.8
非製造業	40.1	41.8	△ 1.7	43.8	△ 2.0
卸売	35.6	42.6	△ 7.0	46.1	△ 3.5
小売	31.1	41.3	△ 10.2	45.2	△ 3.9
情報通信	43.2	50.0	△ 6.8	57.1	△ 7.1
飲食・宿泊	46.8	32.8	▼ 14.0	35.2	△ 2.4
サービス	45.3	42.4	▼ 2.9	39.8	▼ 2.6
建設	46.2	43.9	▼ 2.3	42.2	▼ 1.7
観光関連	48.8	51.3	△ 2.5	45.7	▼ 5.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

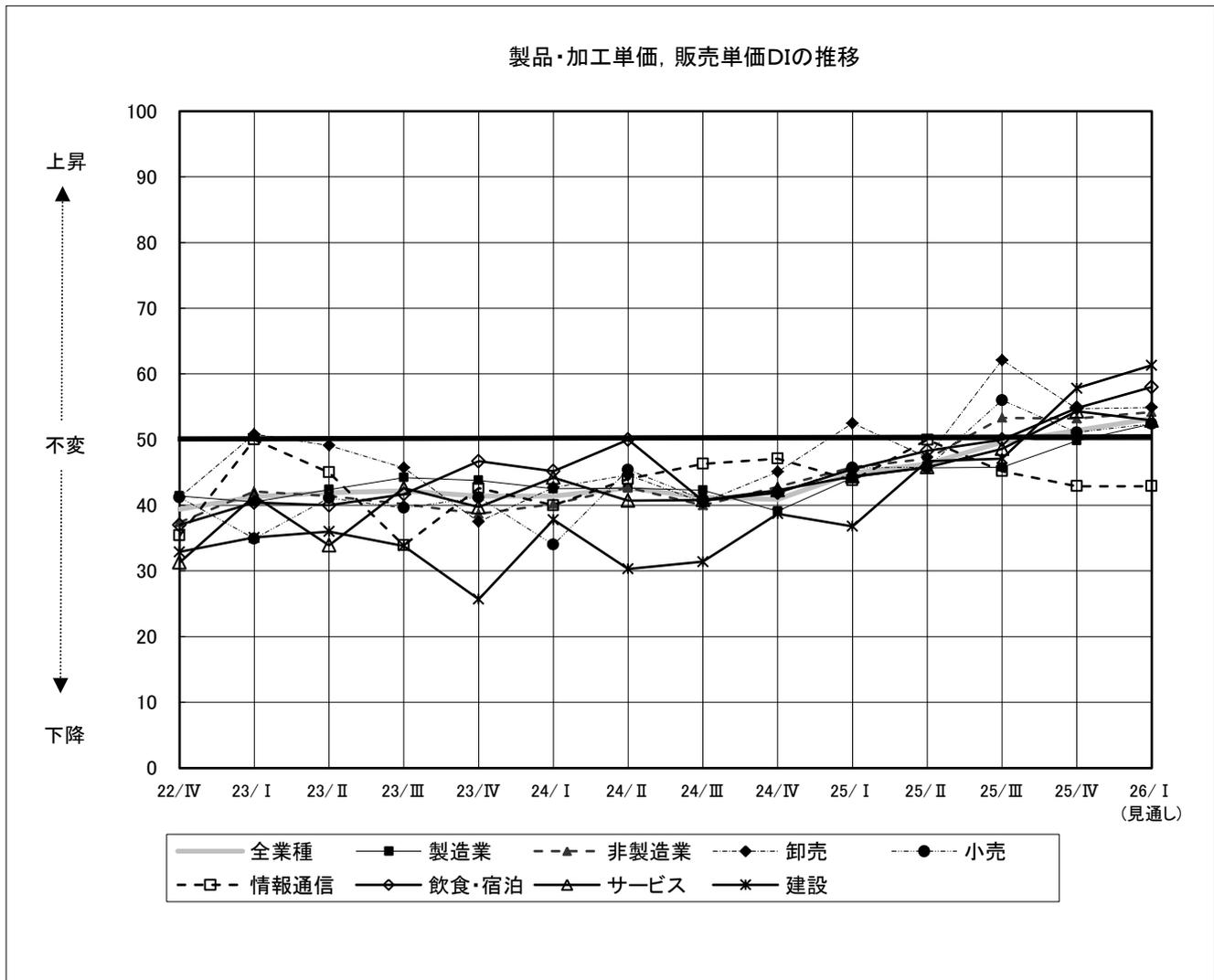


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

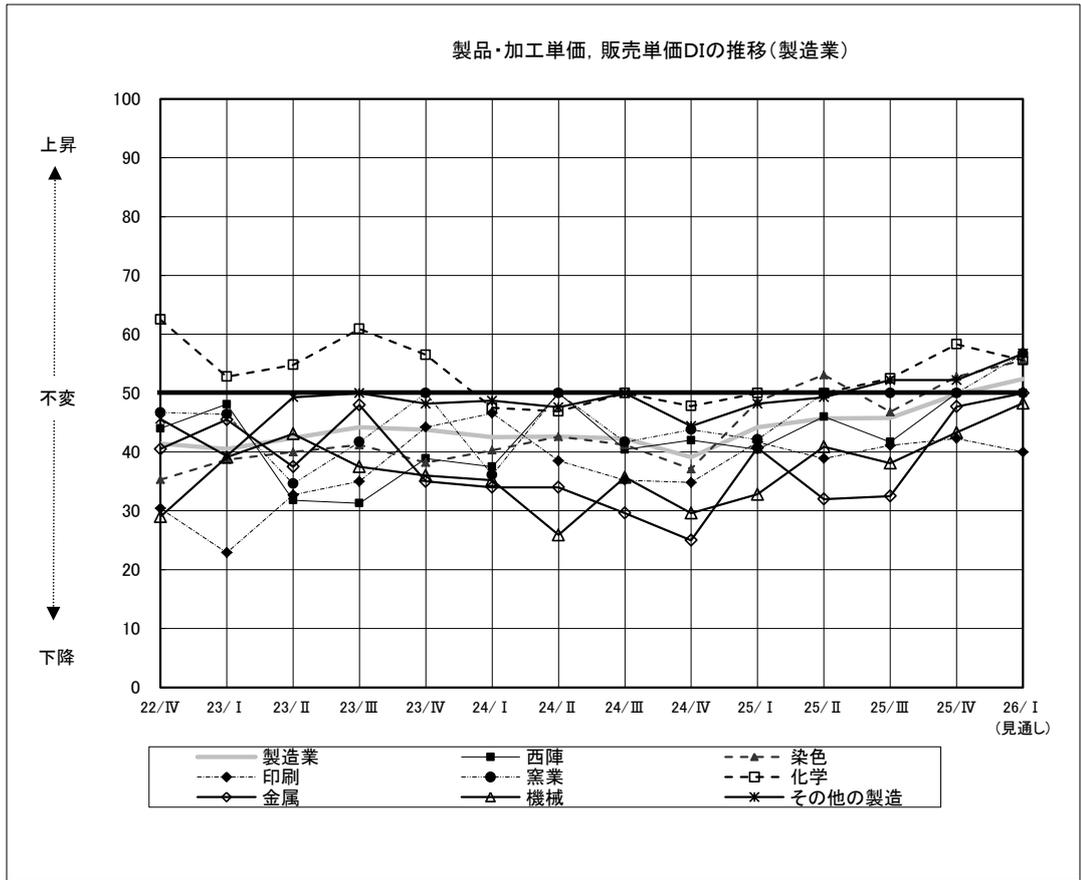


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	49.6	51.4	△ 1.8	53.2	△ 1.8
製造業	45.8	49.8	△ 4.0	52.4	△ 2.6
西陣	41.7	50.0	△ 8.3	50.0	△ 0.0
染色	46.8	52.8	△ 6.0	55.6	△ 2.8
印刷	41.1	42.3	△ 1.2	40.0	▼ 2.3
窯業	50.0	50.0	△ 0.0	56.7	△ 6.7
化学	52.5	58.3	△ 5.8	55.6	▼ 2.7
金属	32.5	47.7	△ 15.2	50.0	△ 2.3
機械	38.1	43.3	△ 5.2	48.3	△ 5.0
その他の製造	52.2	52.2	△ 0.0	56.7	△ 4.5
非製造業	53.3	53.2	▼ 0.1	54.2	△ 1.0
卸売	62.1	54.7	▼ 7.4	54.9	△ 0.2
小売	56.0	51.1	▼ 4.9	52.4	△ 1.3
情報通信	45.2	42.9	▼ 2.3	42.9	△ 0.0
飲食・宿泊	50.0	54.8	△ 4.8	58.0	△ 3.2
サービス	48.6	54.3	△ 5.7	52.9	▼ 1.4
建設	47.1	57.8	△ 10.7	61.3	△ 3.5
観光関連	50.0	58.1	△ 8.1	59.4	△ 1.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

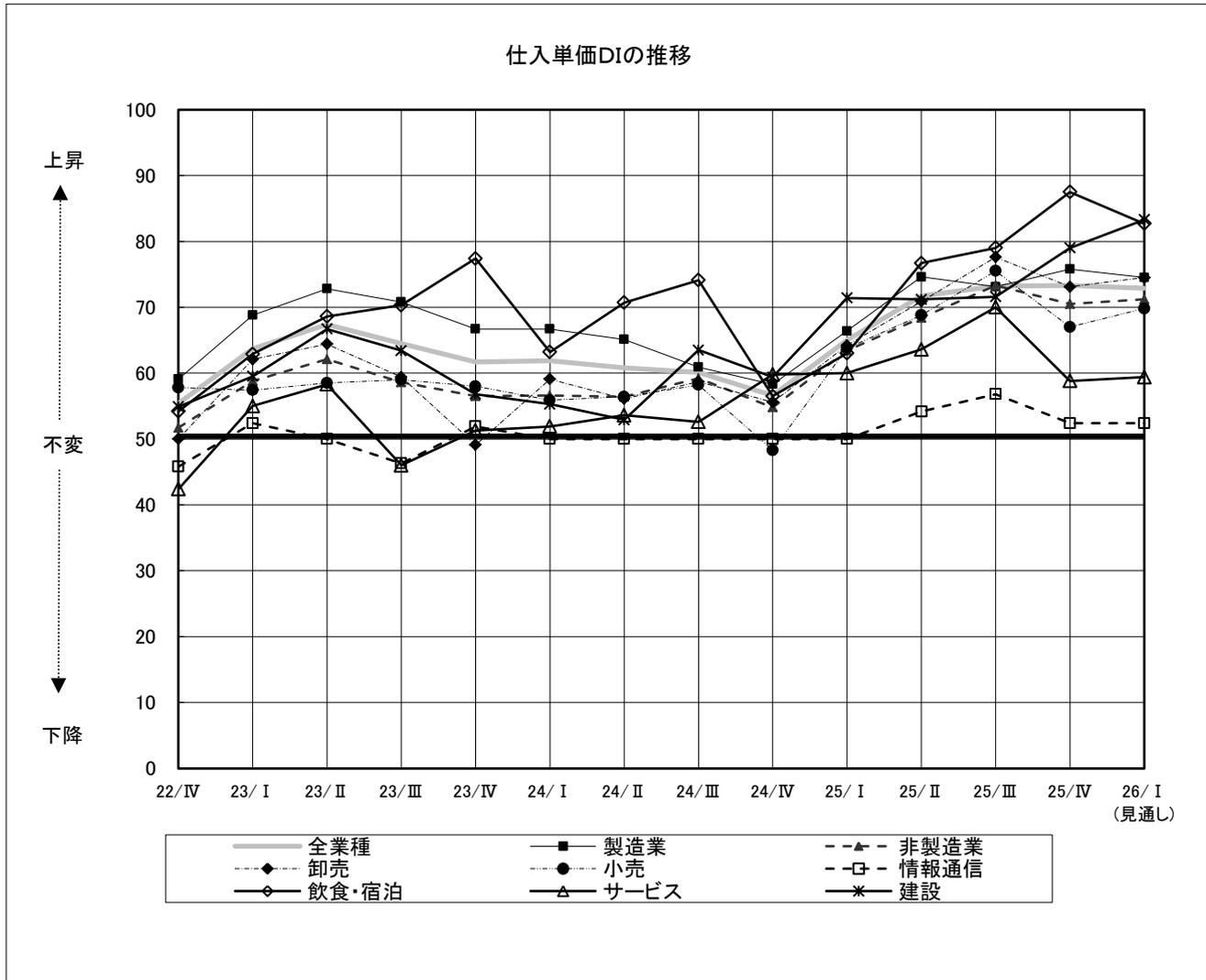


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

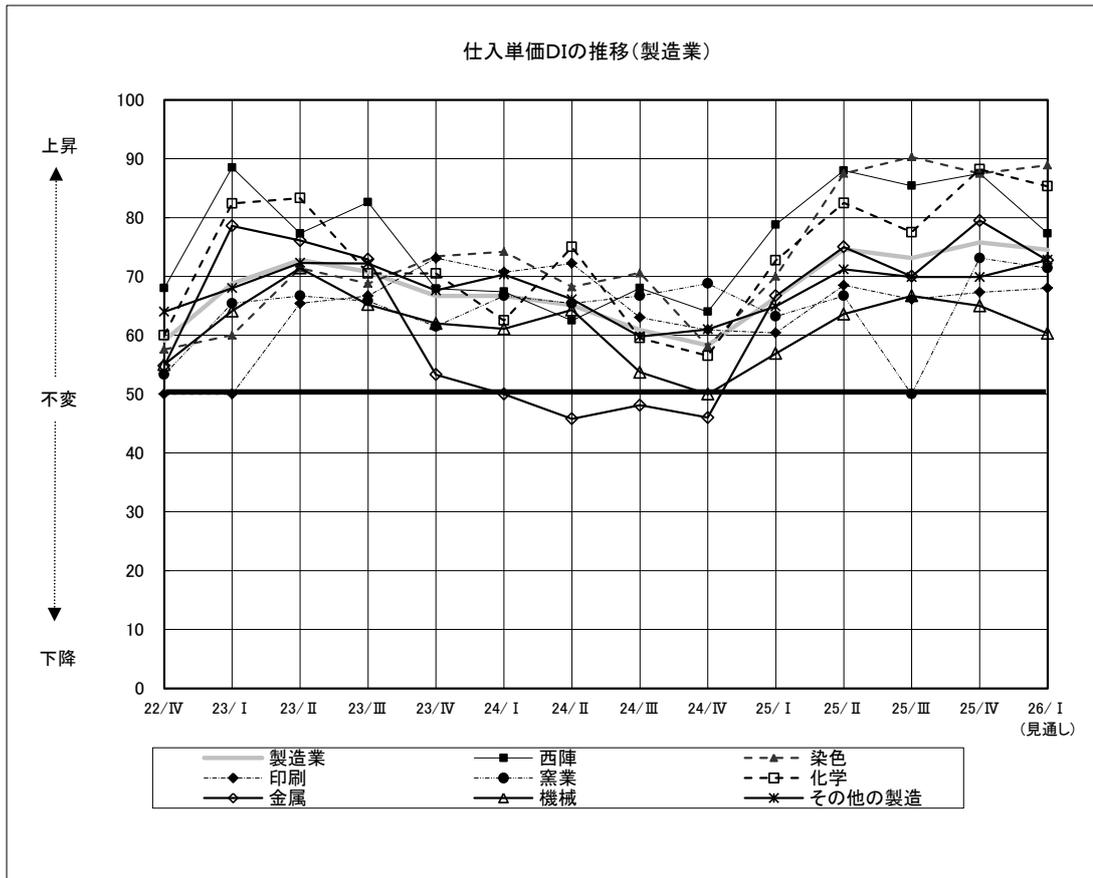


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	73.2	73.3	△ 0.1	▼ 0.4
製造業	73.1	75.8	△ 2.7	▼ 1.3
西陣	85.4	87.5	△ 2.1	▼ 10.2
染色	90.3	87.5	▼ 2.8	△ 1.4
印刷	66.1	67.3	△ 1.2	△ 0.7
窯業	50.0	73.1	△ 23.1	▼ 1.7
化学	77.5	88.2	△ 10.7	▼ 2.9
金属	70.0	79.5	△ 9.5	▼ 6.8
機械	66.7	65.0	▼ 1.7	▼ 4.7
その他の製造	69.9	69.9	△ 0.0	△ 2.9
非製造業	73.3	70.5	▼ 2.8	△ 0.7
卸売	77.6	73.1	▼ 4.5	△ 1.4
小売	75.5	67.0	▼ 8.5	△ 2.8
情報通信	56.8	52.4	▼ 4.4	△ 0.0
飲食・宿泊	79.0	87.5	△ 8.5	▼ 4.8
サービス	70.0	58.8	▼ 11.2	△ 0.6
建設	71.6	79.0	△ 7.4	△ 4.3
観光関連	75.0	71.8	▼ 3.2	△ 1.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

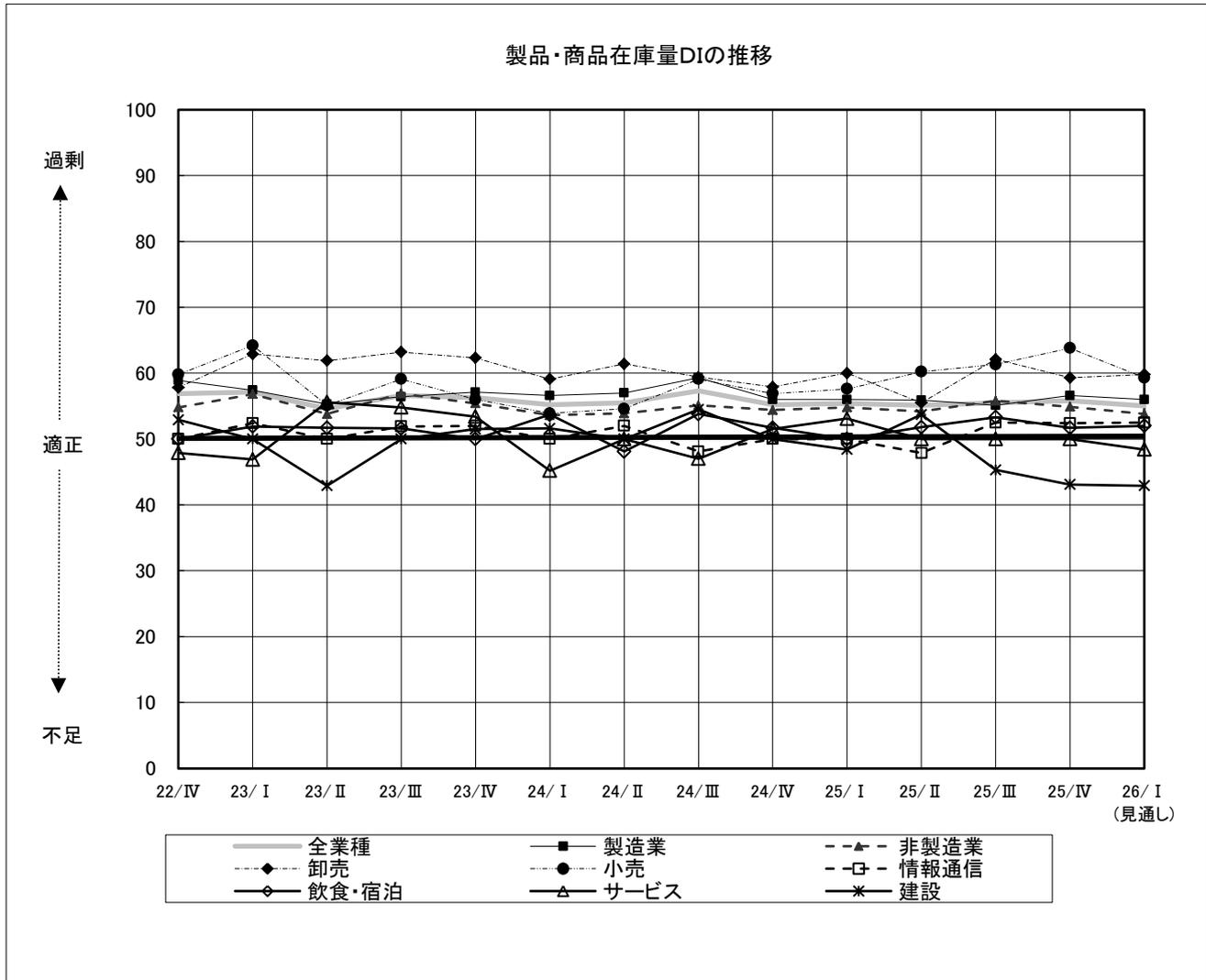


図12. 製品・商品在庫量DIの推移（製造業）

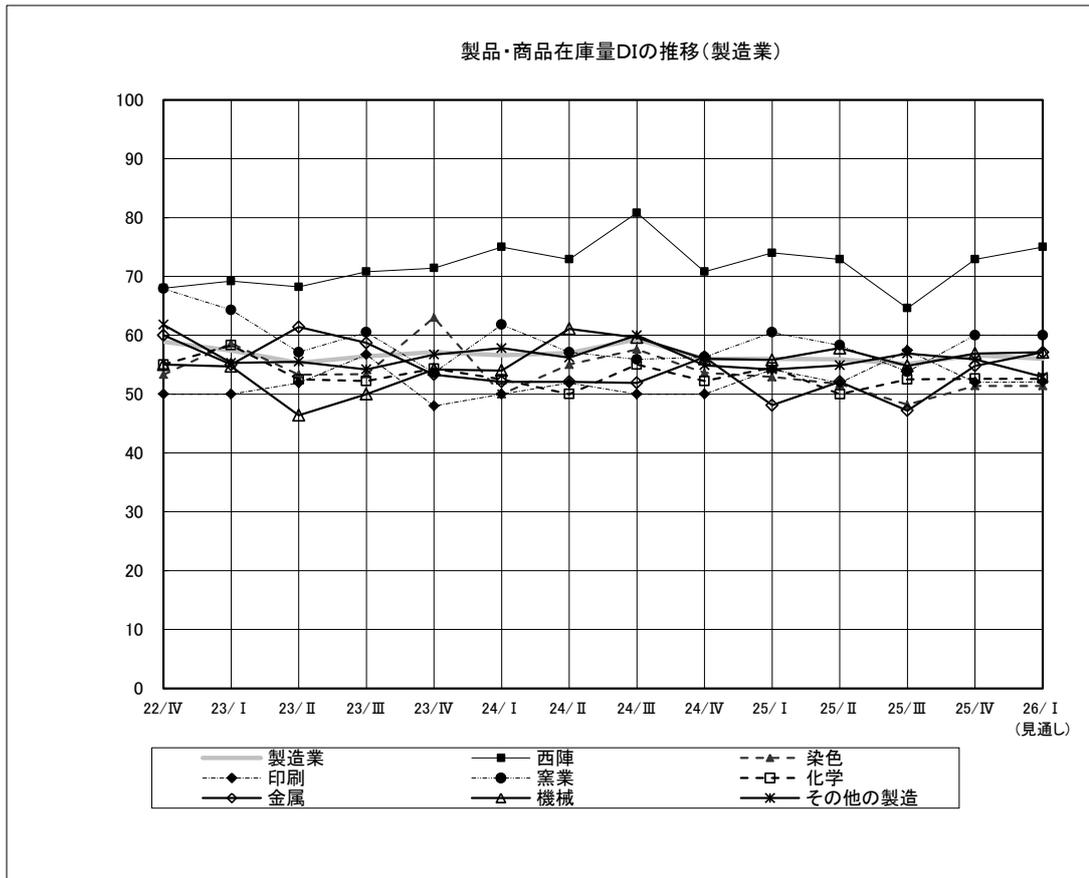


表6. 製品・商品在庫量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	55.5	55.8	△ 0.3	55.0	▼ 0.8
製造業	55.1	56.6	△ 1.5	56.0	▼ 0.6
西陣	64.6	72.9	△ 8.3	75.0	△ 2.1
染色	48.2	51.4	△ 3.2	51.4	△ 0.0
印刷	57.4	52.0	▼ 5.4	52.1	△ 0.1
窯業	53.8	60.0	△ 6.2	60.0	△ 0.0
化学	52.5	52.6	△ 0.1	52.6	△ 0.0
金属	47.2	54.8	△ 7.6	57.1	△ 2.3
機械	54.8	56.9	△ 2.1	57.1	△ 0.2
その他の製造	56.9	55.9	▼ 1.0	52.9	▼ 3.0
非製造業	55.8	54.9	▼ 0.9	53.8	▼ 1.1
卸売	62.1	59.3	▼ 2.8	59.8	△ 0.5
小売	61.3	63.8	△ 2.5	59.3	▼ 4.5
情報通信	52.5	52.4	▼ 0.1	52.5	△ 0.1
飲食・宿泊	53.3	51.7	▼ 1.6	52.0	△ 0.3
サービス	50.0	50.0	△ 0.0	48.4	▼ 1.6
建設	45.3	43.1	▼ 2.2	42.9	▼ 0.2
観光関連	57.5	57.7	△ 0.2	55.7	▼ 2.0

## 7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移（全体）

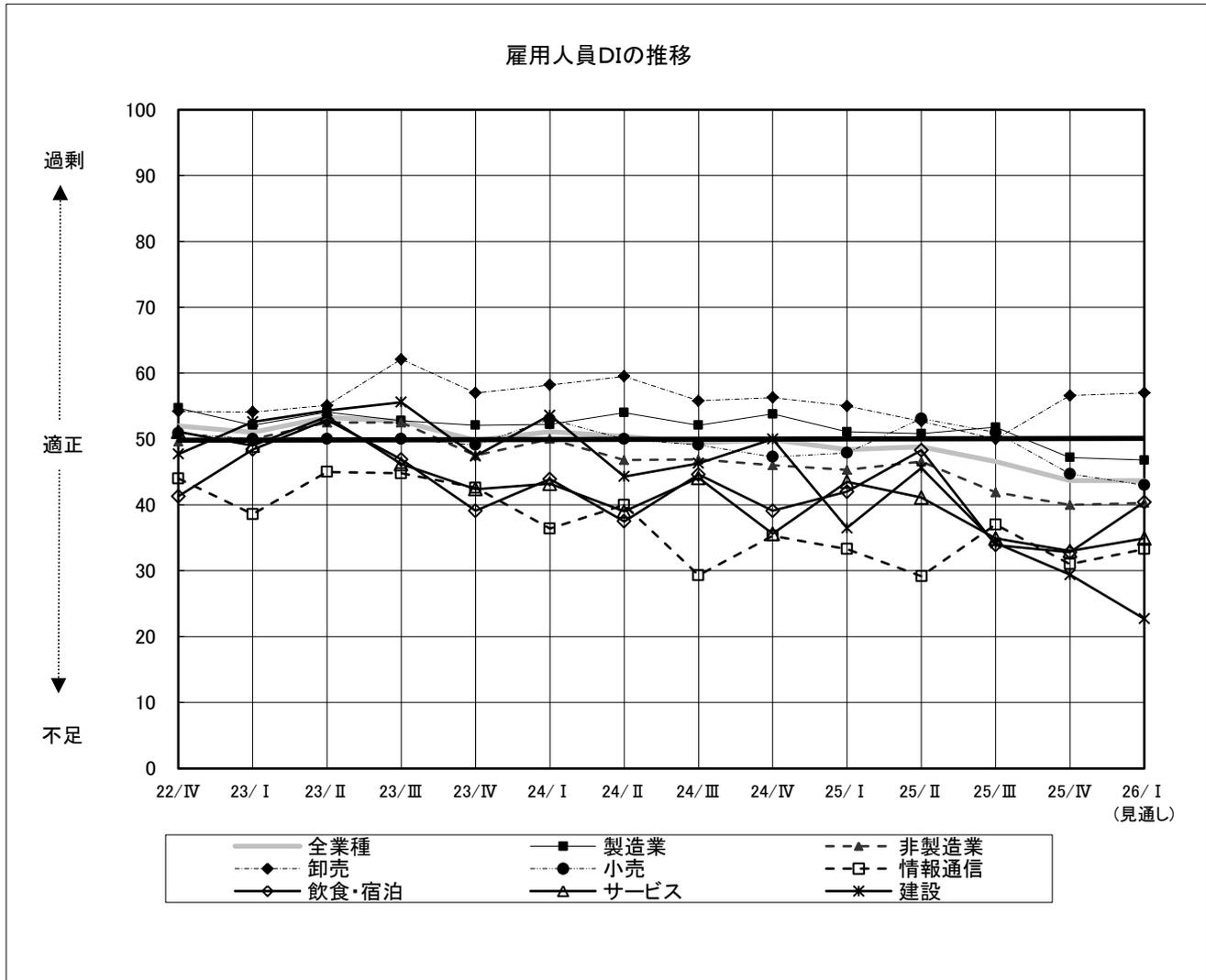


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

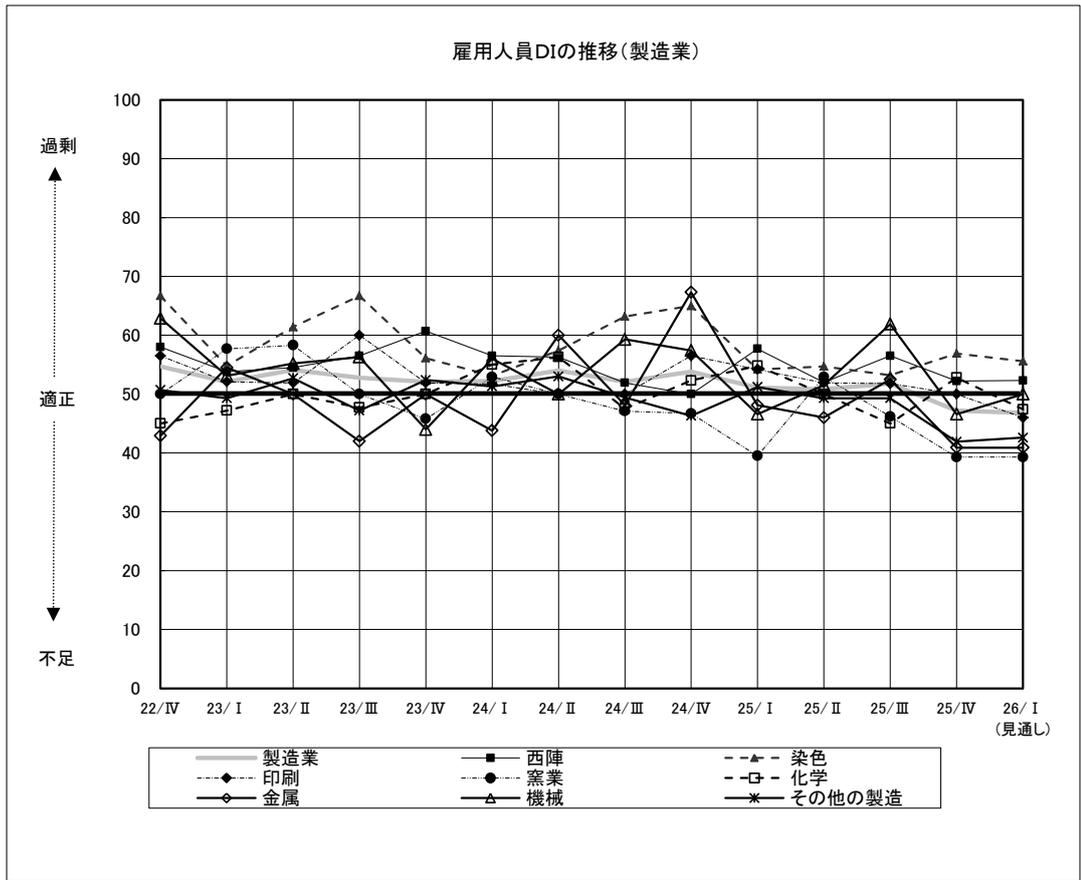


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	46.6	43.7	▼ 2.9	△ 0.0
製造業	51.8	47.2	▼ 4.6	▼ 0.4
西陣	56.5	52.2	▼ 4.3	△ 0.1
染色	53.2	56.9	△ 3.7	▼ 1.3
印刷	51.8	50.0	▼ 1.8	▼ 4.0
窯業	46.2	39.3	▼ 6.9	△ 0.0
化学	45.0	52.8	△ 7.8	▼ 5.4
金属	52.5	40.9	▼ 11.6	△ 0.0
機械	61.9	46.6	▼ 15.3	△ 3.4
其他の製造	49.3	41.9	▼ 7.4	△ 0.7
非製造業	41.9	40.0	▼ 1.9	△ 0.3
卸売	50.0	56.6	△ 6.6	△ 0.4
小売	51.0	44.7	▼ 6.3	▼ 1.7
情報通信	37.0	31.0	▼ 6.0	△ 2.3
飲食・宿泊	33.9	32.8	▼ 1.1	△ 7.6
サービス	34.9	33.0	▼ 1.9	△ 1.9
建設	34.2	29.4	▼ 4.8	▼ 6.7
観光関連	45.0	42.5	▼ 2.5	△ 3.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移（全体）

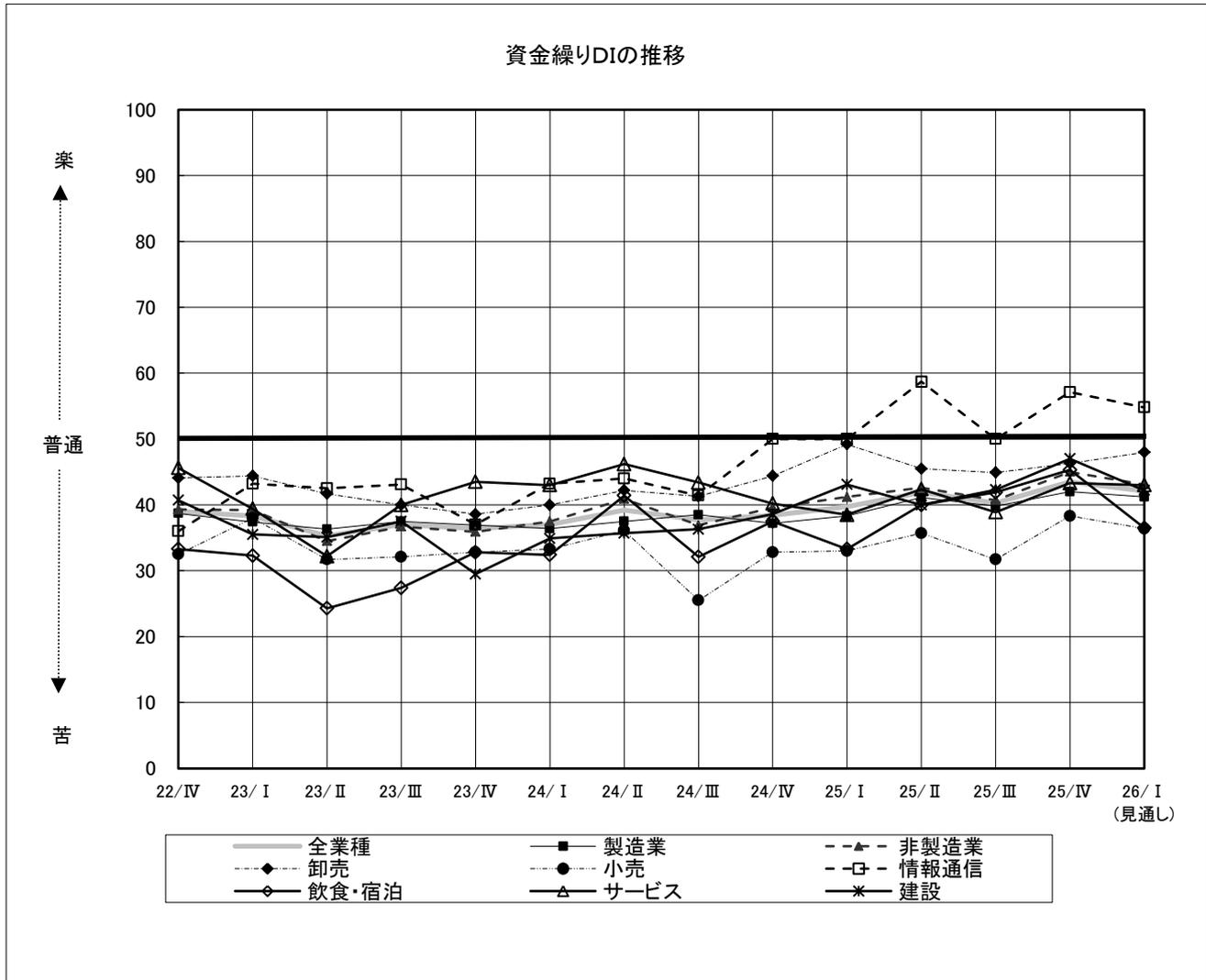


図 16. 資金繰り DI の推移 (製造業)

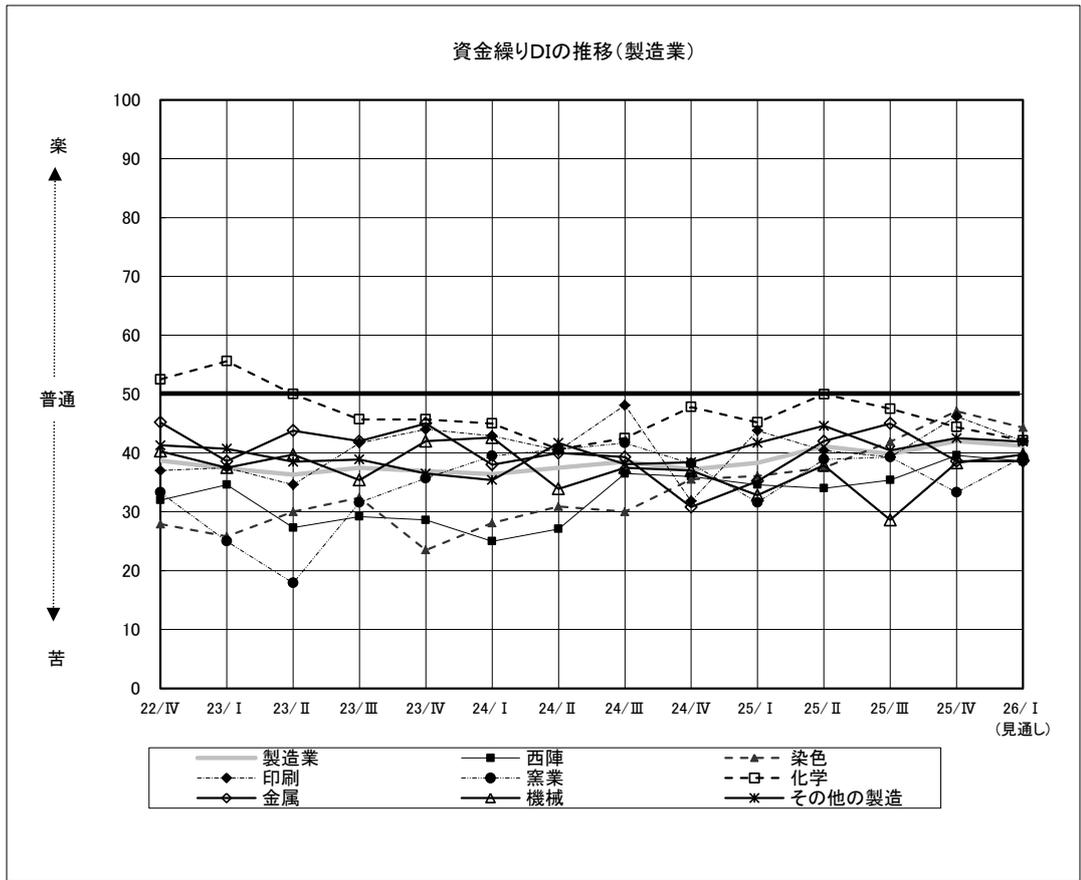


表 8. 資金繰り DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	40.3	43.5	△ 3.2	▼ 1.4
製造業	39.8	42.0	△ 2.2	▼ 0.8
西陣	35.4	39.6	△ 4.2	▼ 1.0
染色	41.9	47.1	△ 5.2	▼ 2.8
印刷	39.3	46.2	△ 6.9	▼ 4.2
窯業	39.3	33.3	▼ 6.0	△ 6.0
化学	47.5	44.4	▼ 3.1	▼ 2.3
金属	45.0	38.6	▼ 6.4	△ 0.0
機械	28.6	38.3	△ 9.7	△ 1.4
その他の製造	40.4	42.5	△ 2.1	▼ 0.6
非製造業	40.7	45.0	△ 4.3	▼ 1.9
卸売	44.9	46.3	△ 1.4	△ 1.7
小売	31.7	38.3	△ 6.6	▼ 1.9
情報通信	50.0	57.1	△ 7.1	▼ 2.3
飲食・宿泊	41.9	45.3	△ 3.4	▼ 8.8
サービス	38.9	43.3	△ 4.4	▼ 0.3
建設	42.3	47.0	△ 4.7	▼ 4.8
観光関連	36.3	43.8	△ 7.5	▼ 9.1

## 9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

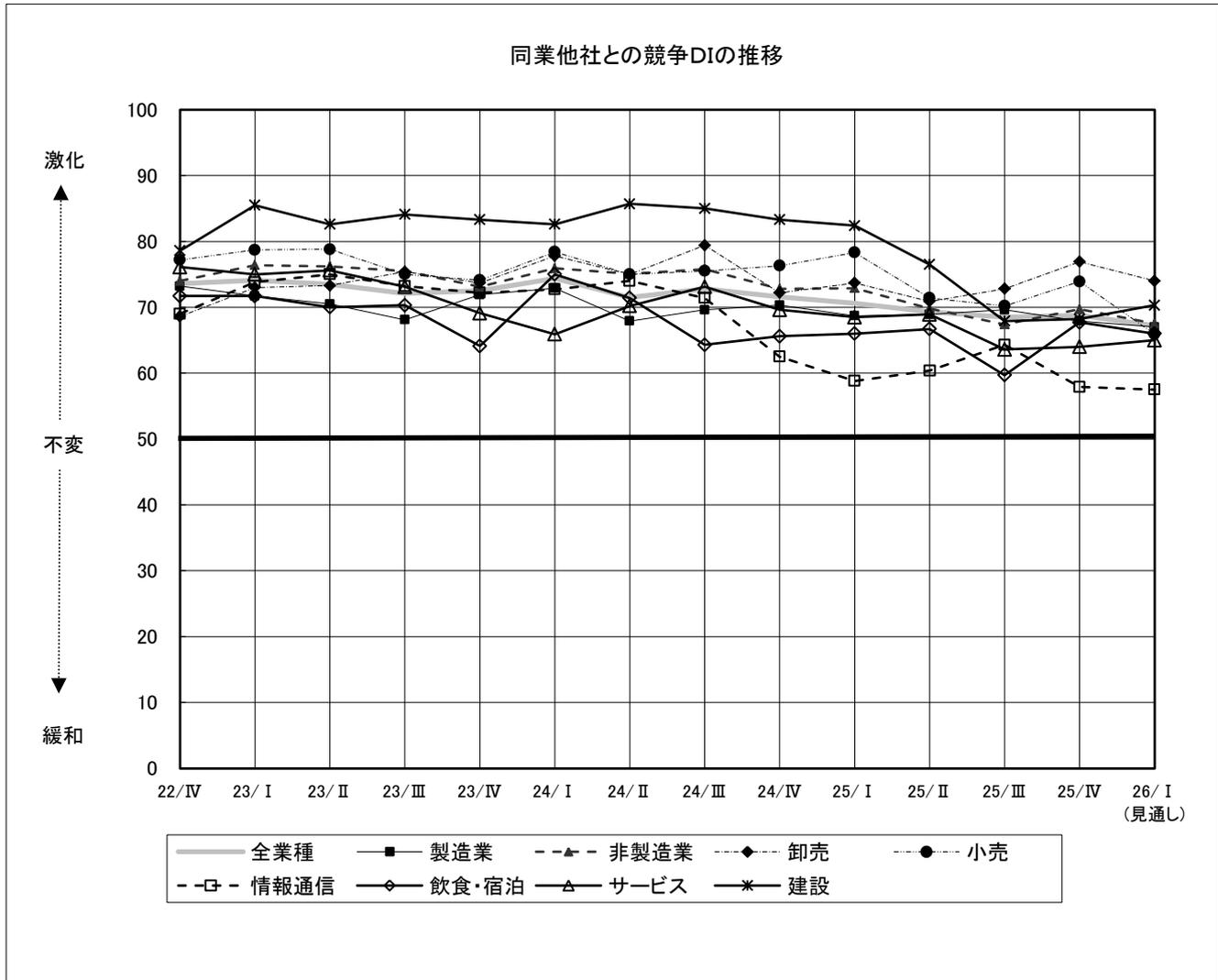


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

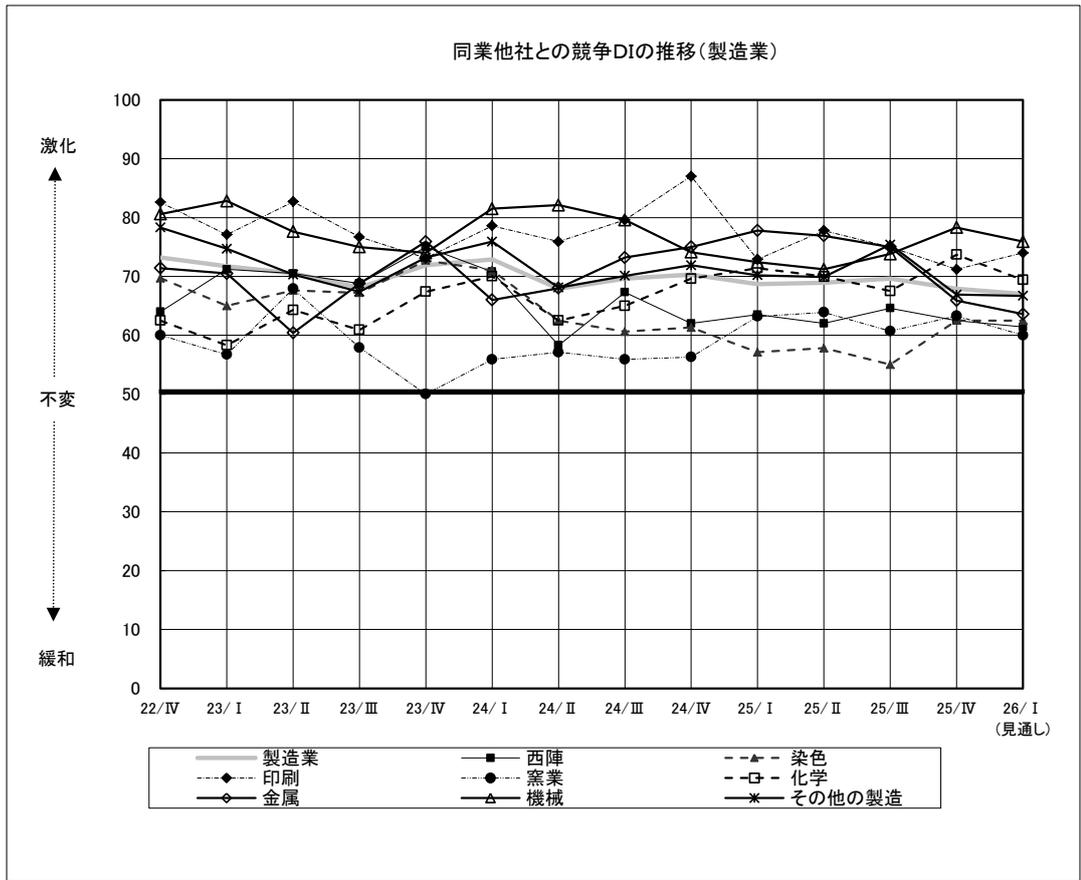


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	68.5	68.8	△ 0.3	67.2	▼ 1.6
製造業	69.6	67.9	▼ 1.7	67.0	▼ 0.9
西陣	64.6	62.5	▼ 2.1	61.4	▼ 1.1
染色	55.0	62.5	△ 7.5	62.5	△ 0.0
印刷	75.0	71.2	▼ 3.8	74.0	△ 2.8
窯業	60.7	63.3	△ 2.6	60.0	▼ 3.3
化学	67.5	73.7	△ 6.2	69.4	▼ 4.3
金属	75.0	65.9	▼ 9.1	63.6	▼ 2.3
機械	73.8	78.3	△ 4.5	75.9	▼ 2.4
その他の製造	75.4	66.9	▼ 8.5	66.7	▼ 0.2
非製造業	67.4	69.7	△ 2.3	67.5	▼ 2.2
卸売	72.8	76.9	△ 4.1	74.0	▼ 2.9
小売	70.2	73.9	△ 3.7	65.9	▼ 8.0
情報通信	64.3	57.9	▼ 6.4	57.5	▼ 0.4
飲食・宿泊	59.7	67.7	△ 8.0	66.0	▼ 1.7
サービス	63.6	64.0	△ 0.4	65.0	△ 1.0
建設	67.9	68.2	△ 0.3	70.3	△ 2.1
観光関連	66.3	66.7	△ 0.4	62.1	▼ 4.6

# 10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

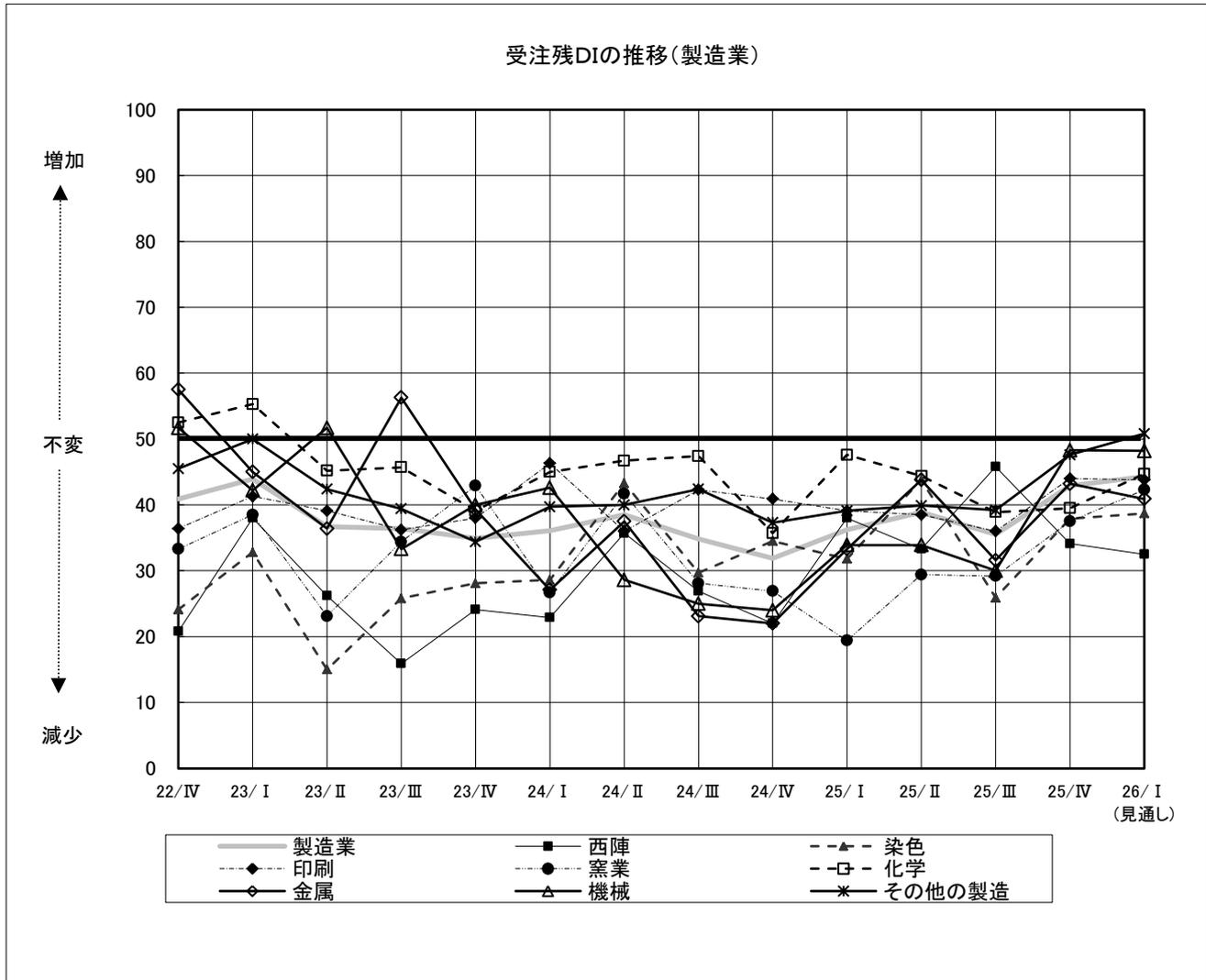


表10. 受注残DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	35.5	42.9	△ 7.4	44.3 △ 1.4
西陣	45.8	34.1	▼ 11.7	32.5 ▼ 1.6
染色	25.9	37.9	△ 12.0	38.7 △ 0.8
印刷	36.0	44.0	△ 8.0	43.8 ▼ 0.2
窯業	29.2	37.5	△ 8.3	42.3 △ 4.8
化学	38.9	39.5	△ 0.6	44.7 △ 5.2
金属	31.6	43.2	△ 11.6	40.9 ▼ 2.3
機械	30.0	48.3	△ 18.3	48.2 ▼ 0.1
其他の製造	39.2	47.6	△ 8.4	50.8 △ 3.2
観光関連	37.5	41.7	△ 4.2	40.0 ▼ 1.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 11. 生産設備

図20. 生産設備DIの推移

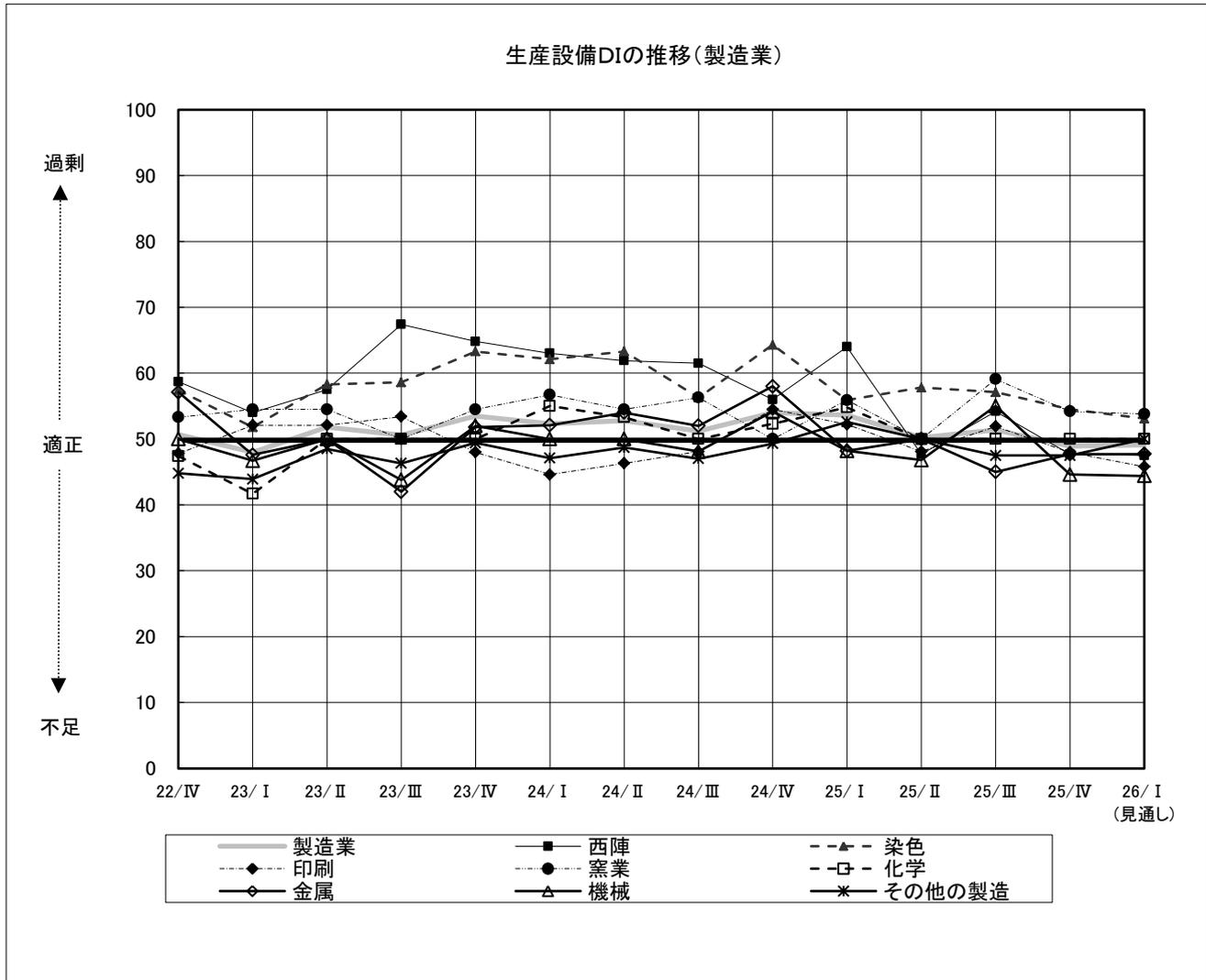


表11. 生産設備DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	51.4	48.9	▼ 2.5	49.1 △ 0.2
西陣	54.2	47.7	▼ 6.5	47.5 ▼ 0.2
染色	57.1	54.5	▼ 2.6	53.1 ▼ 1.4
印刷	51.9	48.0	▼ 3.9	45.8 ▼ 2.2
窯業	59.1	54.2	▼ 4.9	53.8 ▼ 0.4
化学	50.0	50.0	△ 0.0	50.0 △ 0.0
金属	45.0	47.7	△ 2.7	47.7 △ 0.0
機械	55.0	44.6	▼ 10.4	44.4 ▼ 0.2
その他の製造	47.5	47.5	△ 0.0	50.0 △ 2.5
観光関連	40.9	45.8	△ 4.9	0.0 ▼ 45.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

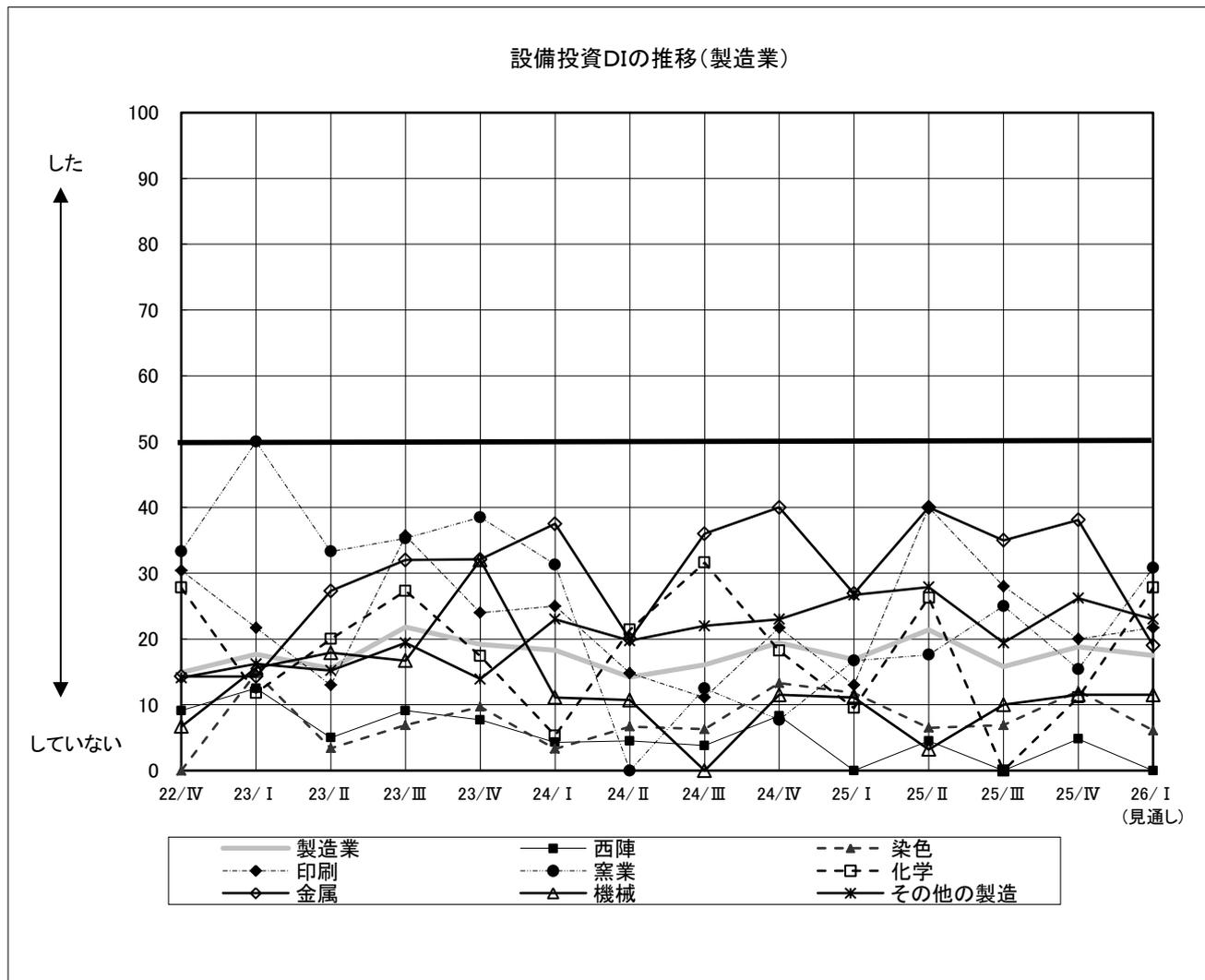


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	15.8	18.8	△ 3.0	17.5	▼ 1.3
西陣	0.0	4.8	△ 4.8	0.0	▼ 4.8
染色	6.9	12.1	△ 5.2	6.1	▼ 6.0
印刷	28.0	20.0	▼ 8.0	21.7	△ 1.7
窯業	25.0	15.4	▼ 9.6	30.8	△ 15.4
化学	0.0	11.1	△ 11.1	27.8	△ 16.7
金属	35.0	38.1	△ 3.1	19.0	▼ 19.1
機械	10.0	11.5	△ 1.5	11.5	△ 0.0
その他の製造	19.4	26.2	△ 6.8	23.0	▼ 3.2
観光関連	0.0	25.0	△ 25.0	18.2	▼ 6.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

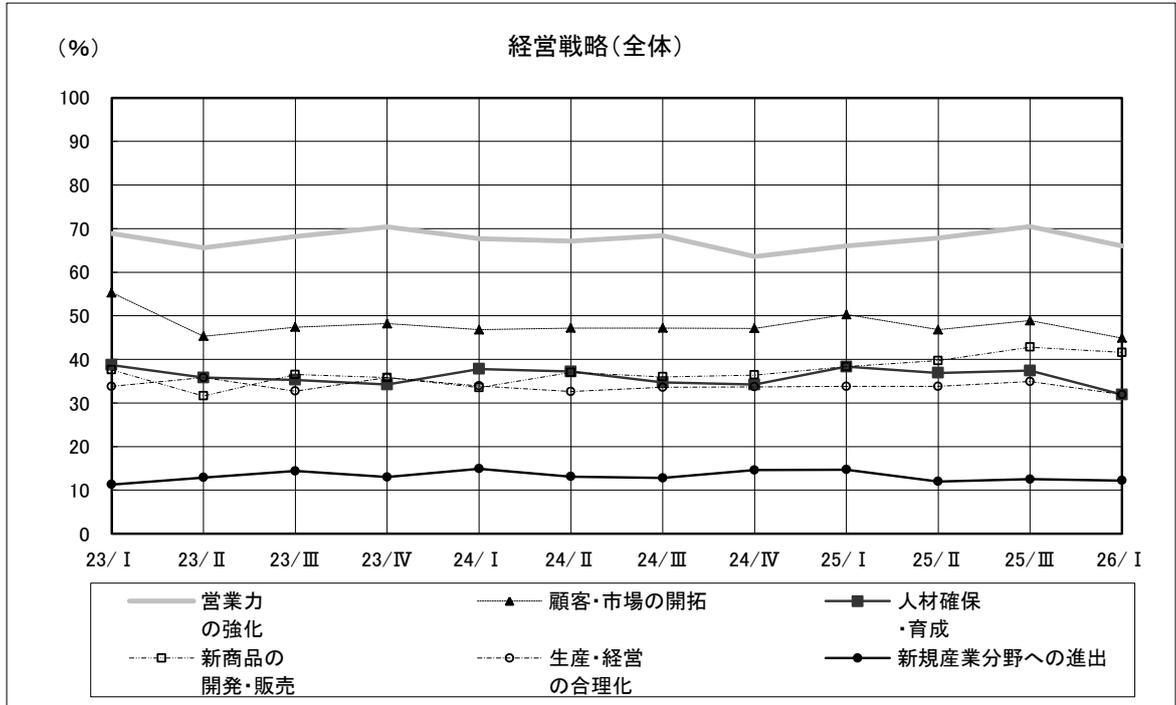


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

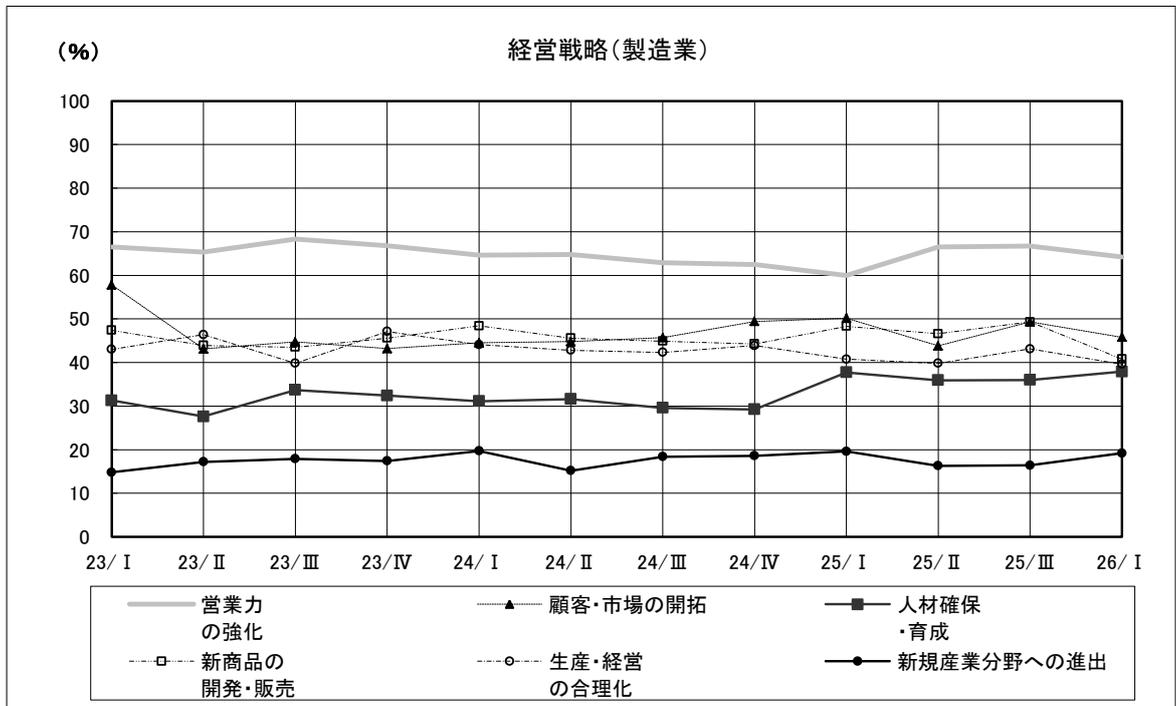


図 24. 当面の経営戦略・西陣

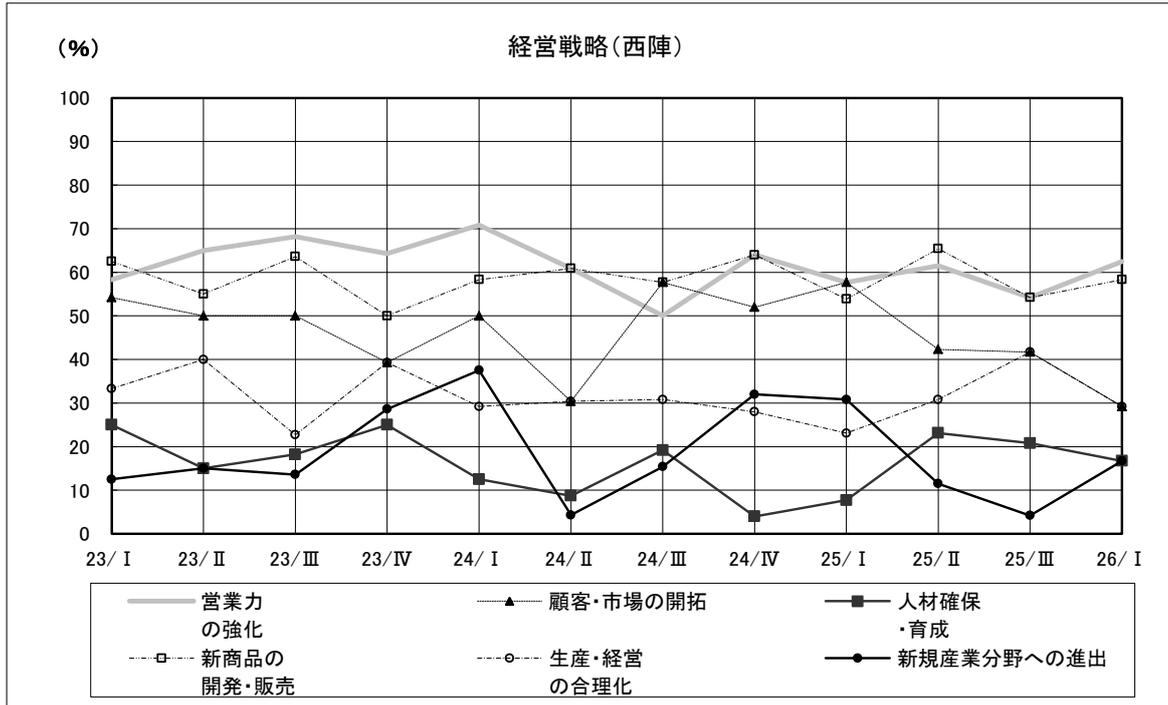


図 25. 当面の経営戦略・染色

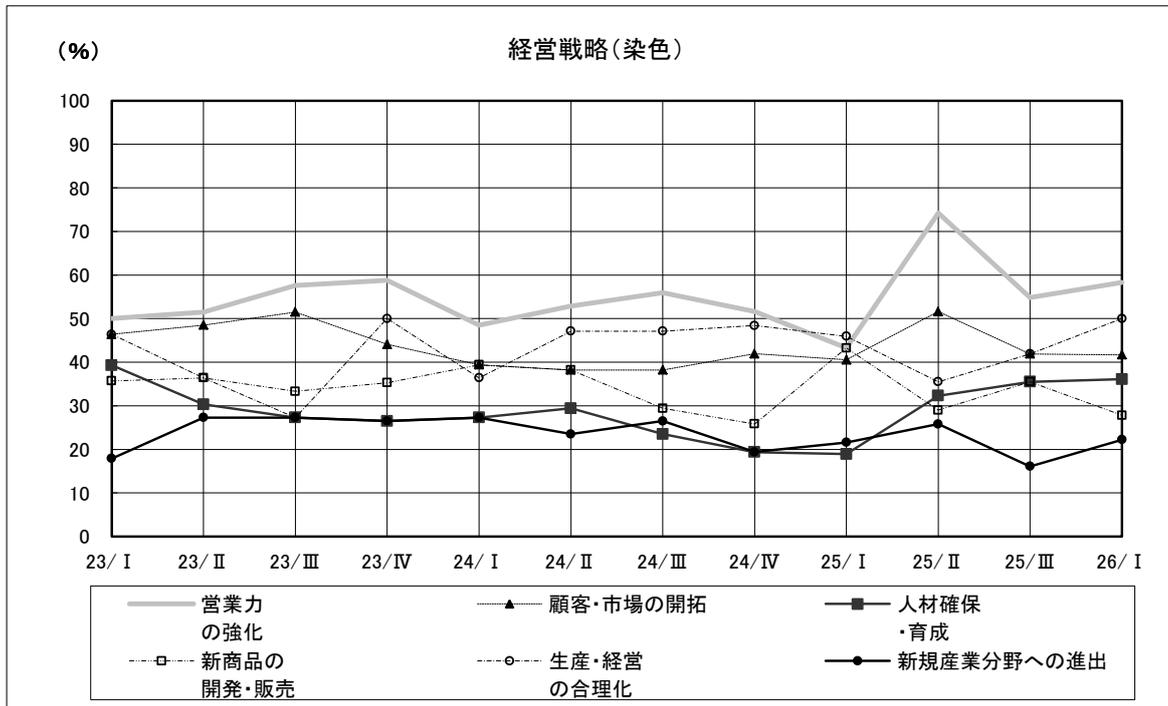


図 26. 当面の経営戦略・印刷

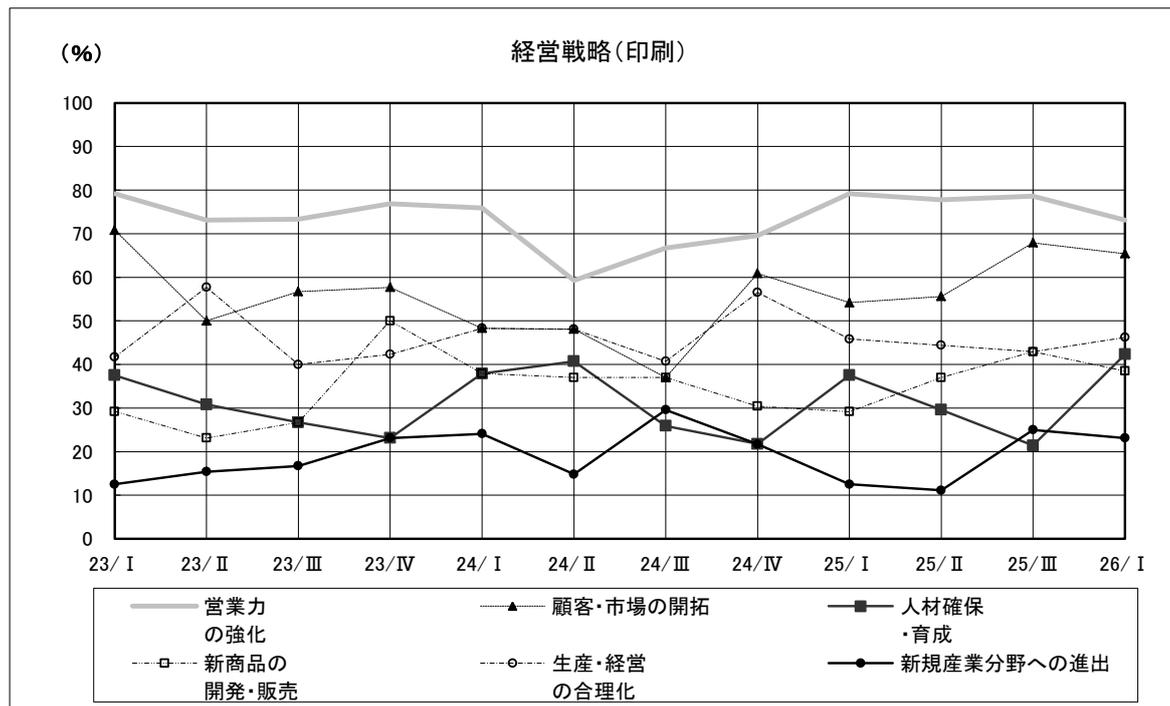


図 27. 当面の経営戦略・窯業

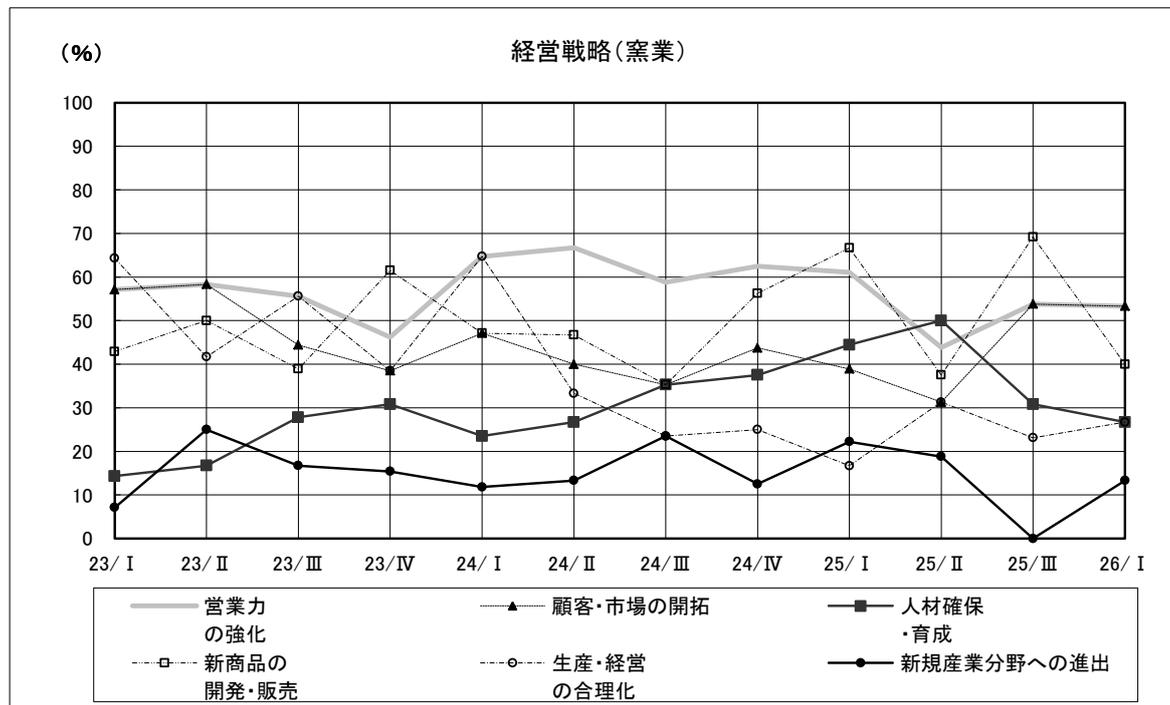


図 28. 当面の経営戦略・化学

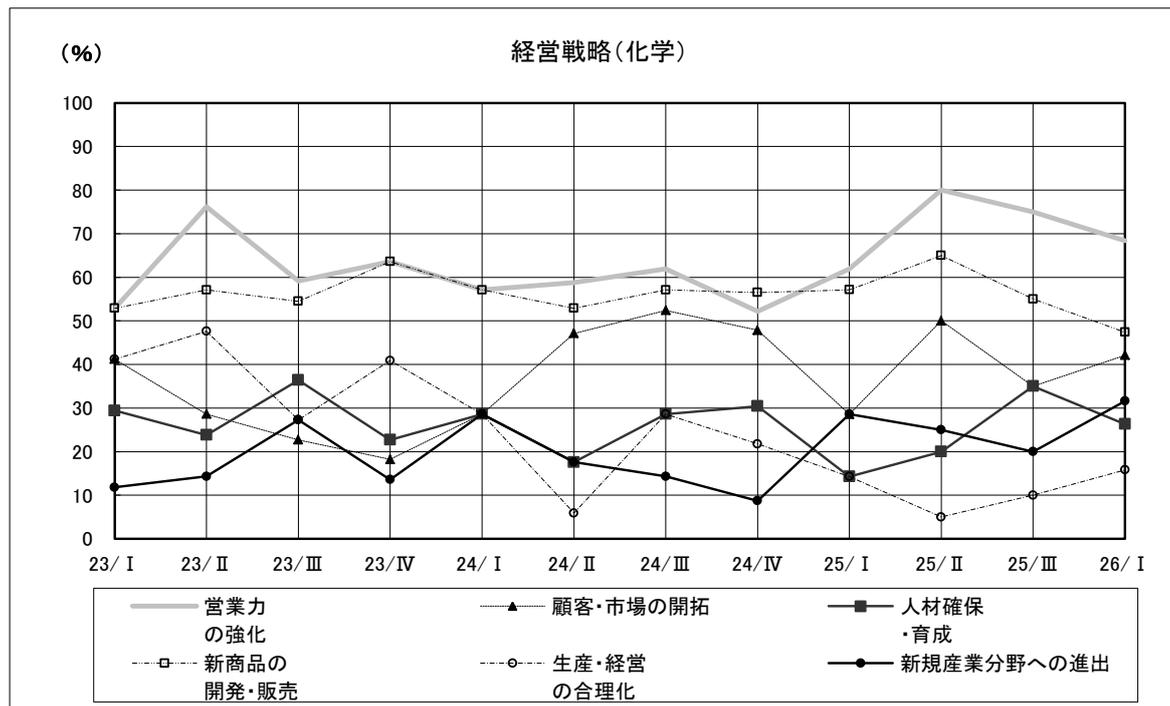


図 29. 当面の経営戦略・金属

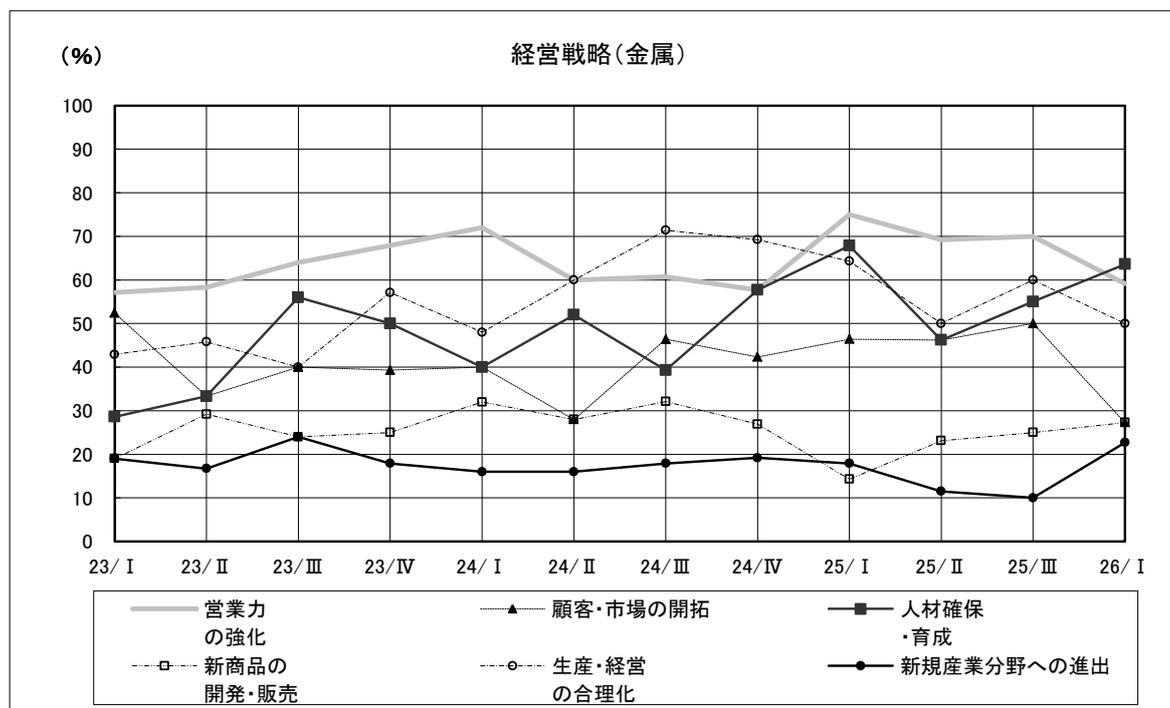


図 30. 当面の経営戦略・機械

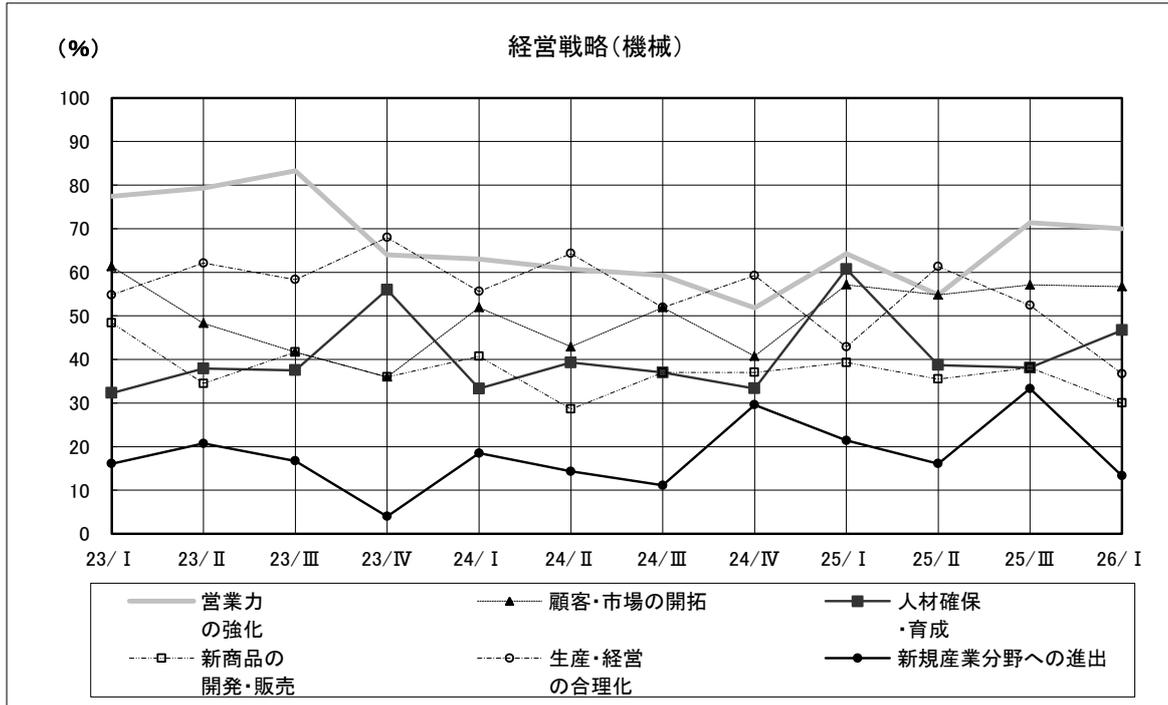


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

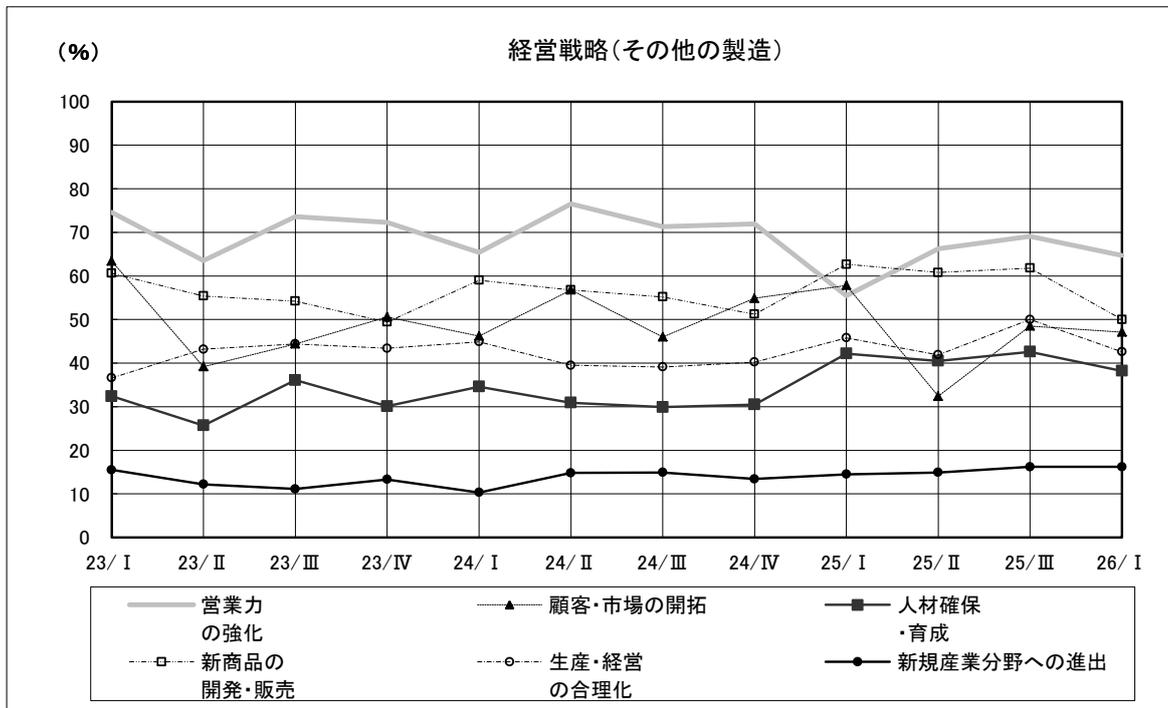


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

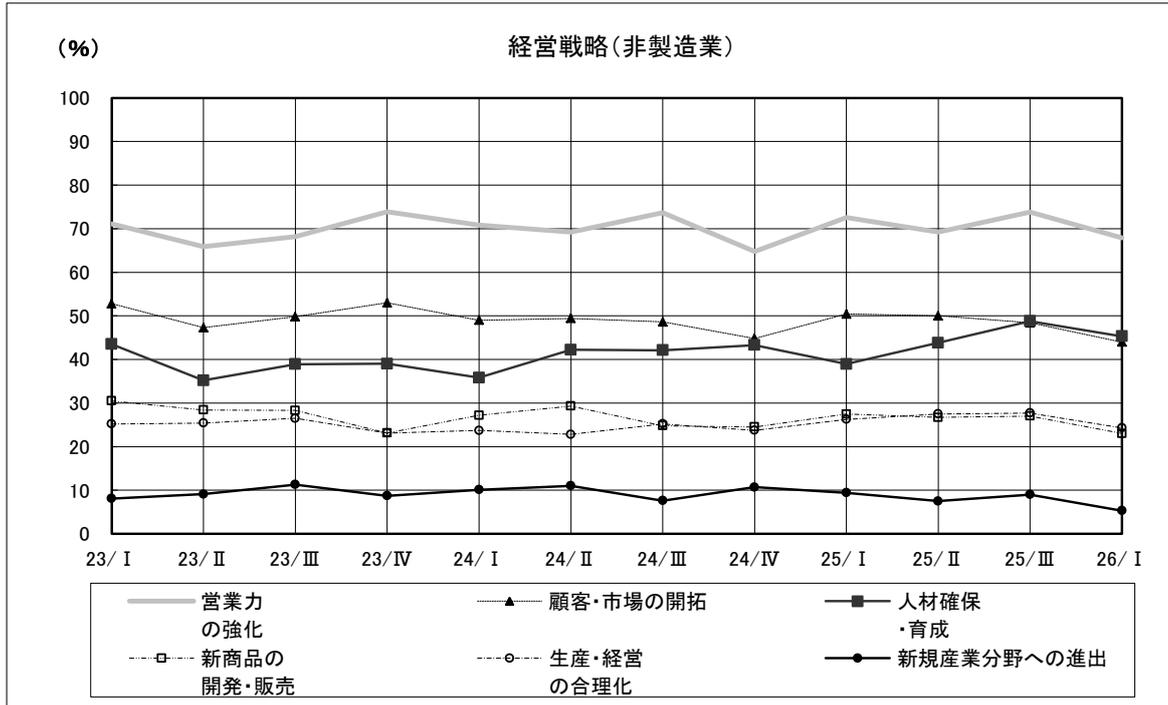


図 33. 当面の経営戦略・卸売

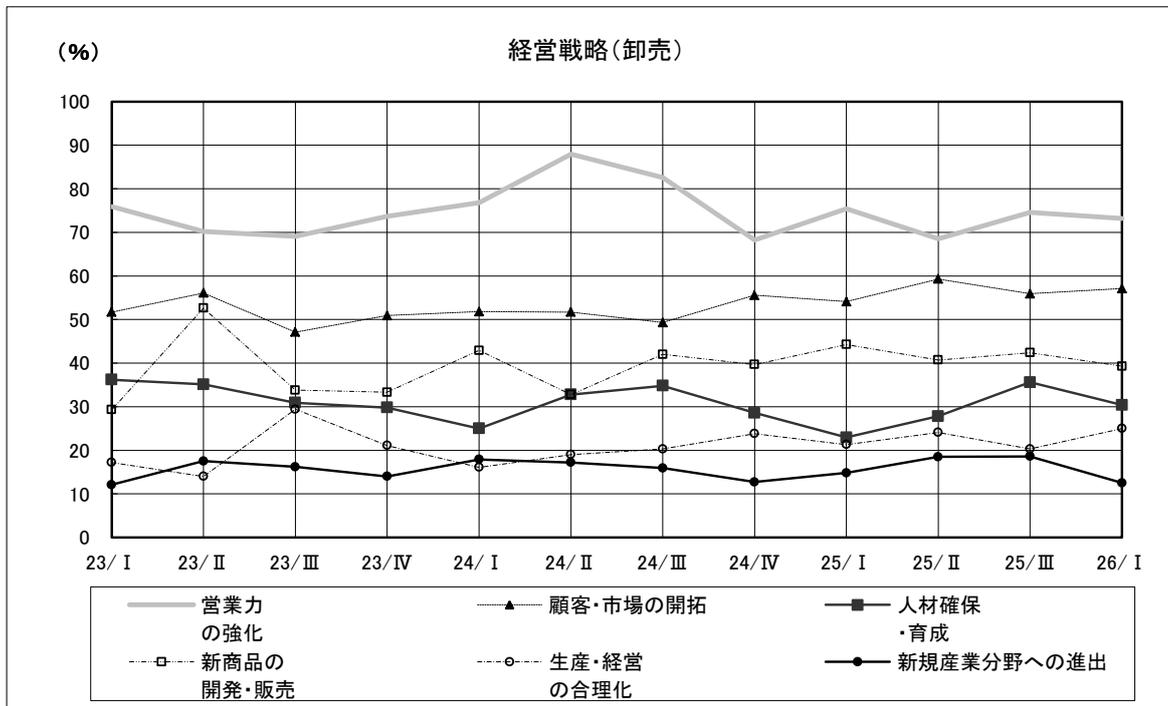


図 34. 当面の経営戦略・小売

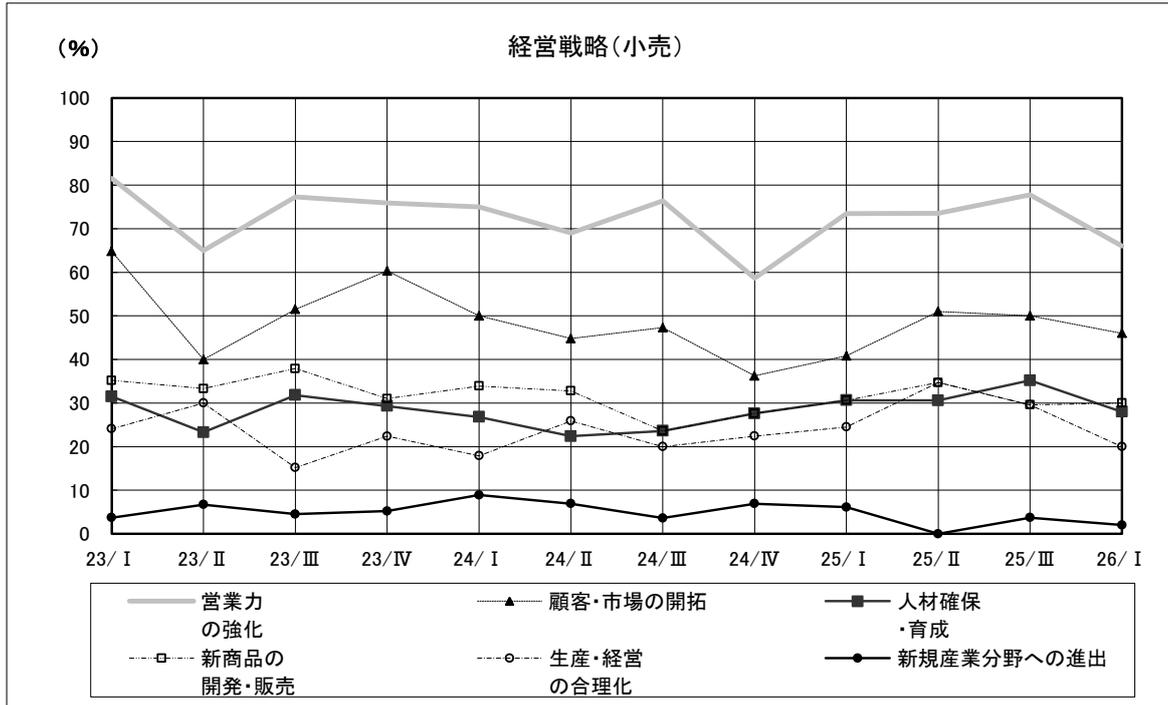


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

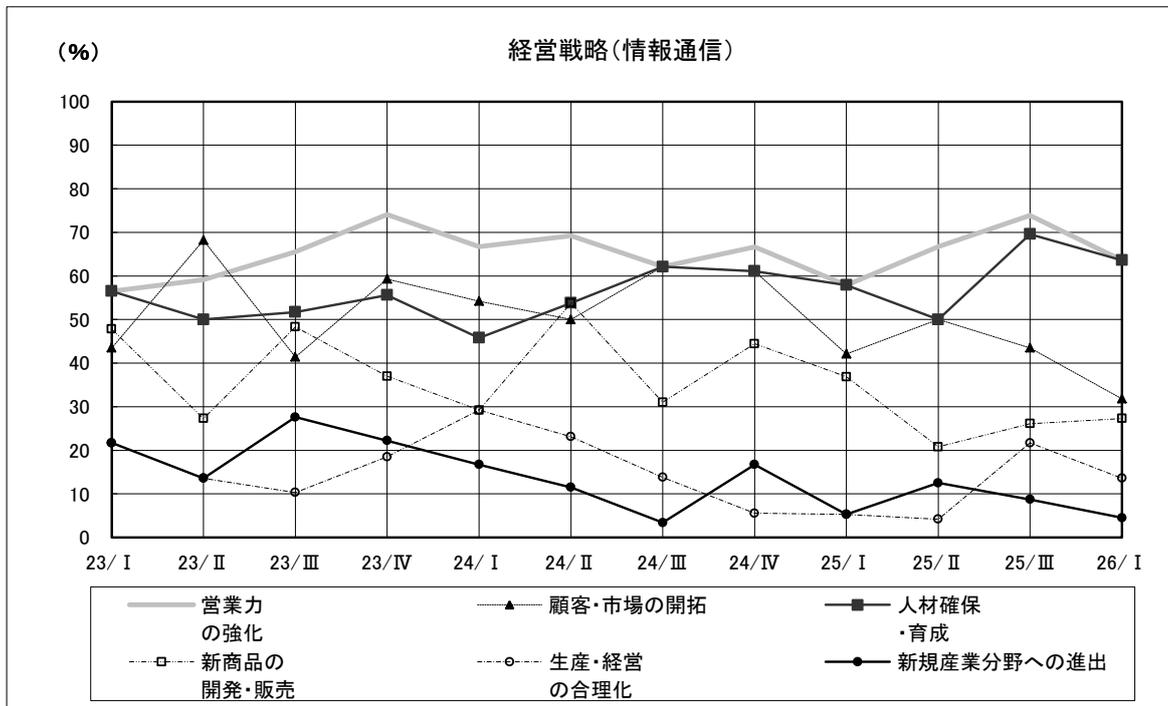


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

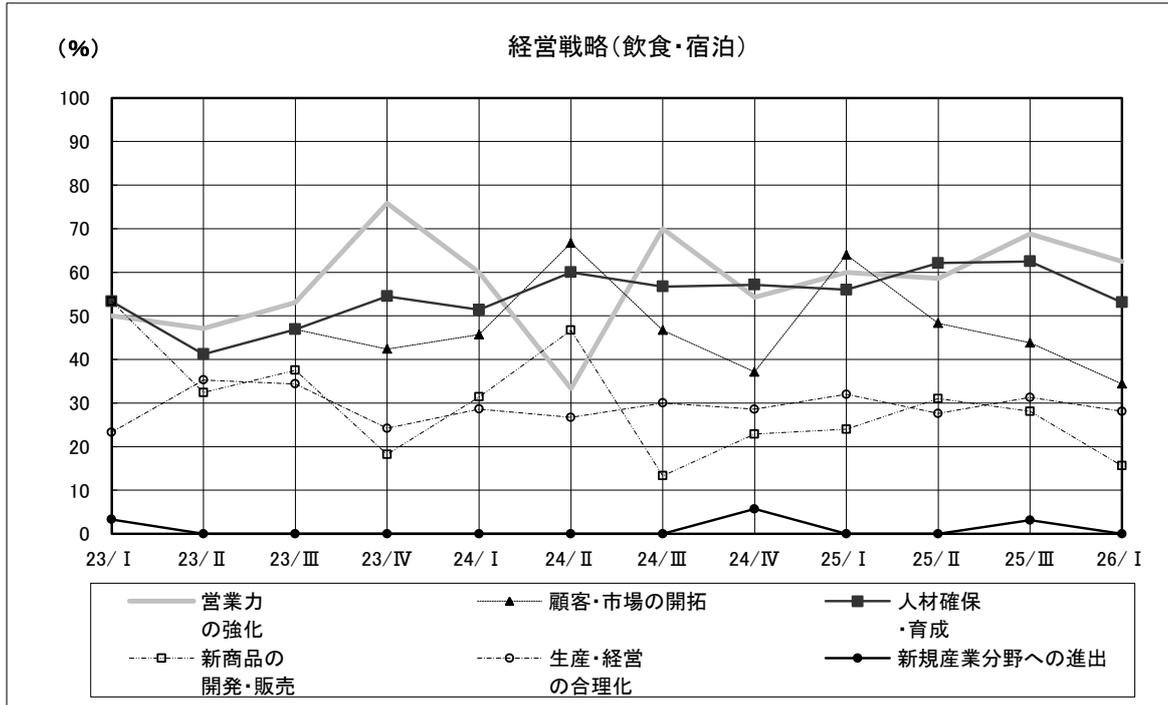


図 37. 当面の経営戦略・サービス

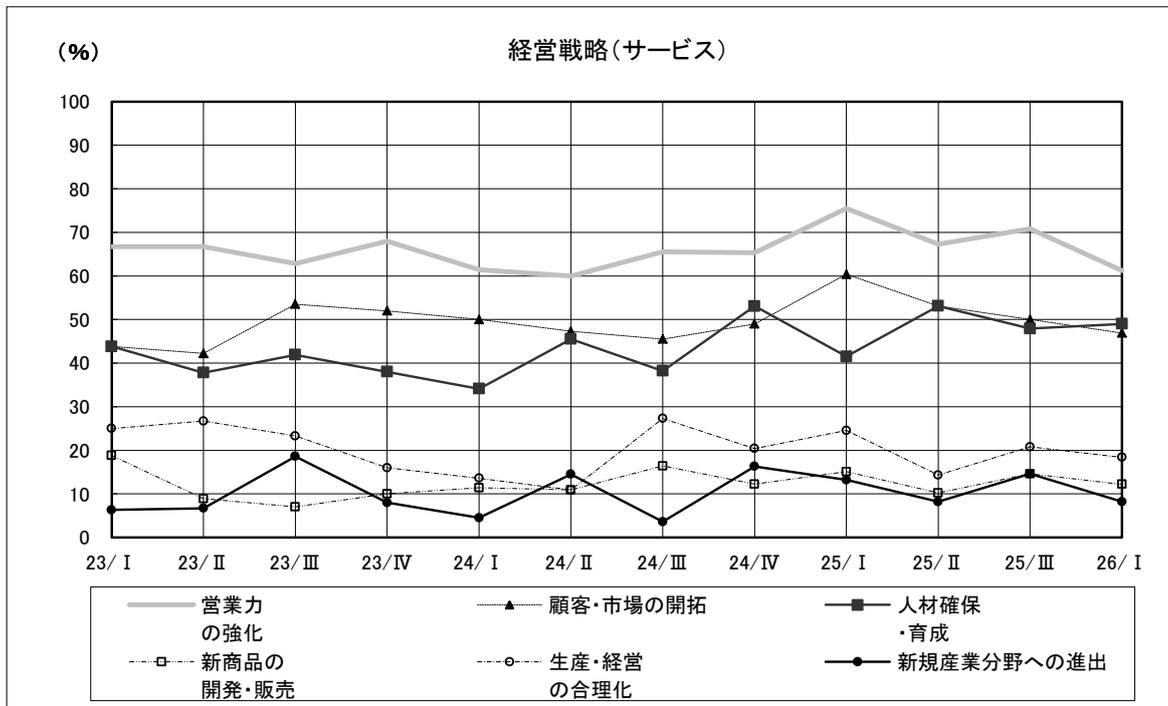


図 38. 当面の経営戦略・建設

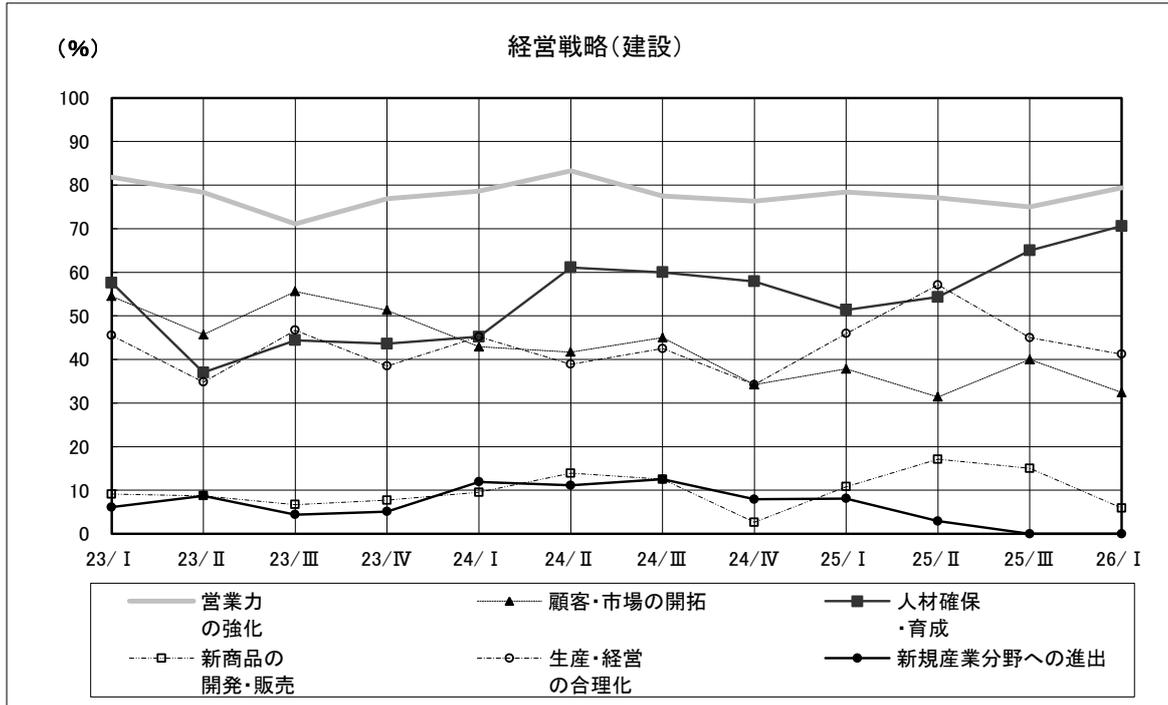


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	319 66.0%	154 31.9%	201 41.6%	59 12.2%	217 44.9%	154 31.9%	43 8.9%	59 12.2%	8 1.7%	483 100.0%	0
製造業	154 64.2%	95 39.6%	91 37.9%	46 19.2%	110 45.8%	98 40.8%	35 14.6%	26 10.8%	2 0.8%	240 100.0%	0
西陣	15 62.5%	7 29.2%	4 16.7%	4 16.7%	7 29.2%	14 58.3%	1 4.2%	3 12.5%	1 4.2%	24 100.0%	0
染色	21 58.3%	18 50.0%	13 36.1%	8 22.2%	15 41.7%	10 27.8%	4 11.1%	2 5.6%	0 0.0%	36 100.0%	0
印刷	19 73.1%	12 46.2%	11 42.3%	6 23.1%	17 65.4%	10 38.5%	4 15.4%	8 30.8%	0 0.0%	26 100.0%	0
窯業	8 53.3%	4 26.7%	4 26.7%	2 13.3%	8 53.3%	6 40.0%	3 20.0%	2 13.3%	0 0.0%	15 100.0%	0
化学	13 68.4%	3 15.8%	5 26.3%	6 31.6%	8 42.1%	9 47.4%	4 21.1%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%	0
金属	13 59.1%	11 50.0%	14 63.6%	5 22.7%	6 27.3%	6 27.3%	2 9.1%	3 13.6%	0 0.0%	22 100.0%	0
機械	21 70.0%	11 36.7%	14 46.7%	4 13.3%	17 56.7%	9 30.0%	6 20.0%	1 3.3%	0 0.0%	30 100.0%	0
その他の製造	44 64.7%	29 42.6%	26 38.2%	11 16.2%	32 47.1%	34 50.0%	11 16.2%	5 7.4%	1 1.5%	68 100.0%	0
非製造業	165 67.9%	59 24.3%	110 45.3%	13 5.3%	107 44.0%	56 23.0%	8 3.3%	33 13.6%	6 2.5%	243 100.0%	0
卸売	41 73.2%	14 25.0%	17 30.4%	7 12.5%	32 57.1%	22 39.3%	1 1.8%	7 12.5%	0 0.0%	56 100.0%	0
小売	33 66.0%	10 20.0%	14 28.0%	1 2.0%	23 46.0%	15 30.0%	1 2.0%	7 14.0%	2 4.0%	50 100.0%	0
情報通信	14 63.6%	3 13.6%	14 63.6%	1 4.5%	7 31.8%	6 27.3%	3 13.6%	4 18.2%	0 0.0%	22 100.0%	0
飲食・宿泊	20 62.5%	9 28.1%	17 53.1%	0 0.0%	11 34.4%	5 15.6%	1 3.1%	4 12.5%	1 3.1%	32 100.0%	0
サービス	30 61.2%	9 18.4%	24 49.0%	4 8.2%	23 46.9%	6 12.2%	0 0.0%	7 14.3%	3 6.1%	49 100.0%	0
建設	27 79.4%	14 41.2%	24 70.6%	0 0.0%	11 32.4%	2 5.9%	2 5.9%	4 11.8%	0 0.0%	34 100.0%	0
観光関連	26 65.0%	11 27.5%	19 47.5%	2 5.0%	17 42.5%	15 37.5%	3 7.5%	6 15.0%	2 5.0%	40 100.0%	0

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

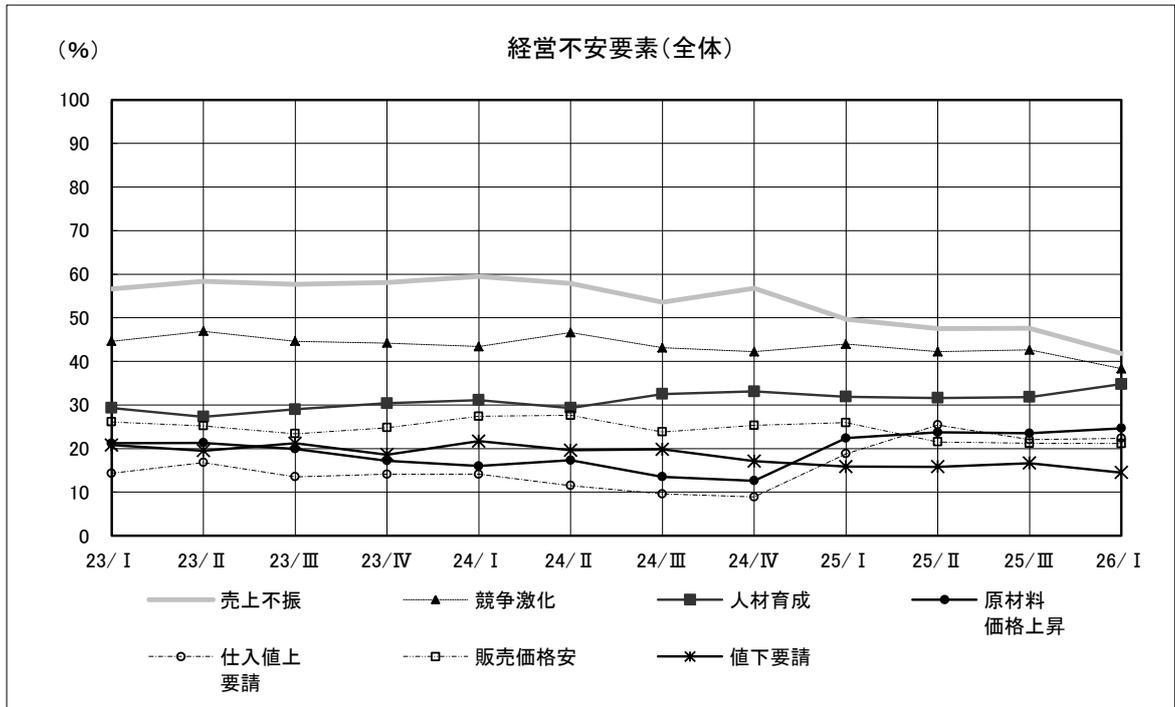


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

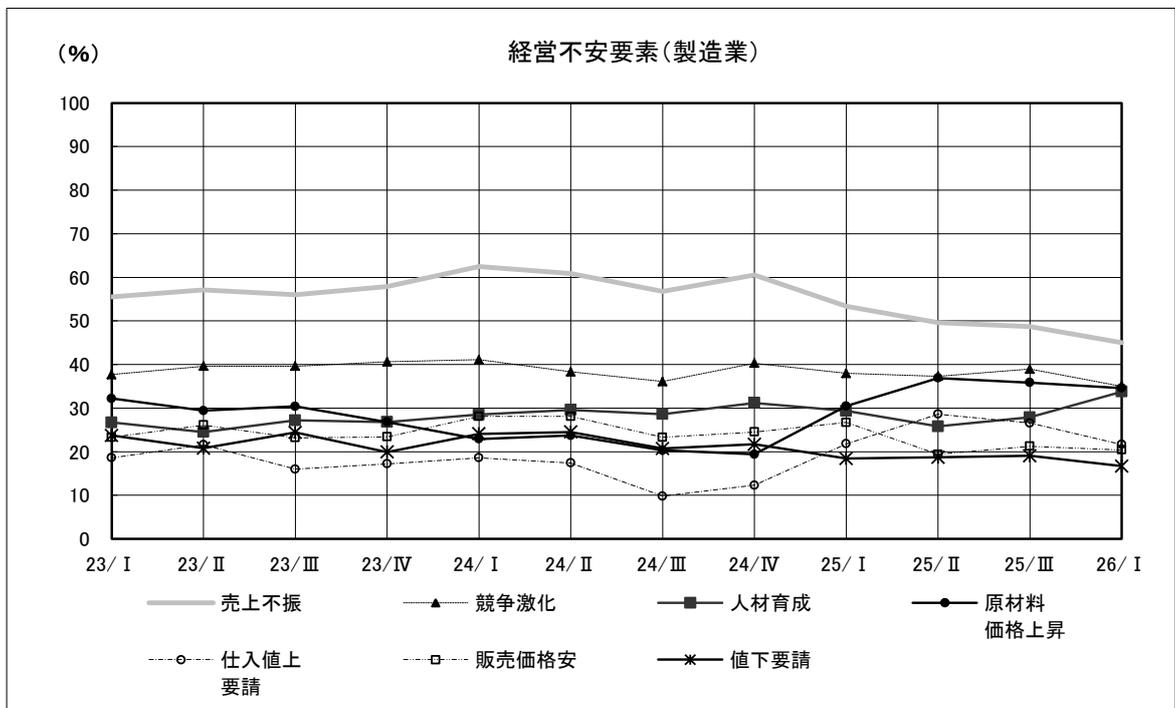


図 41. 経営上の不安要素・西陣

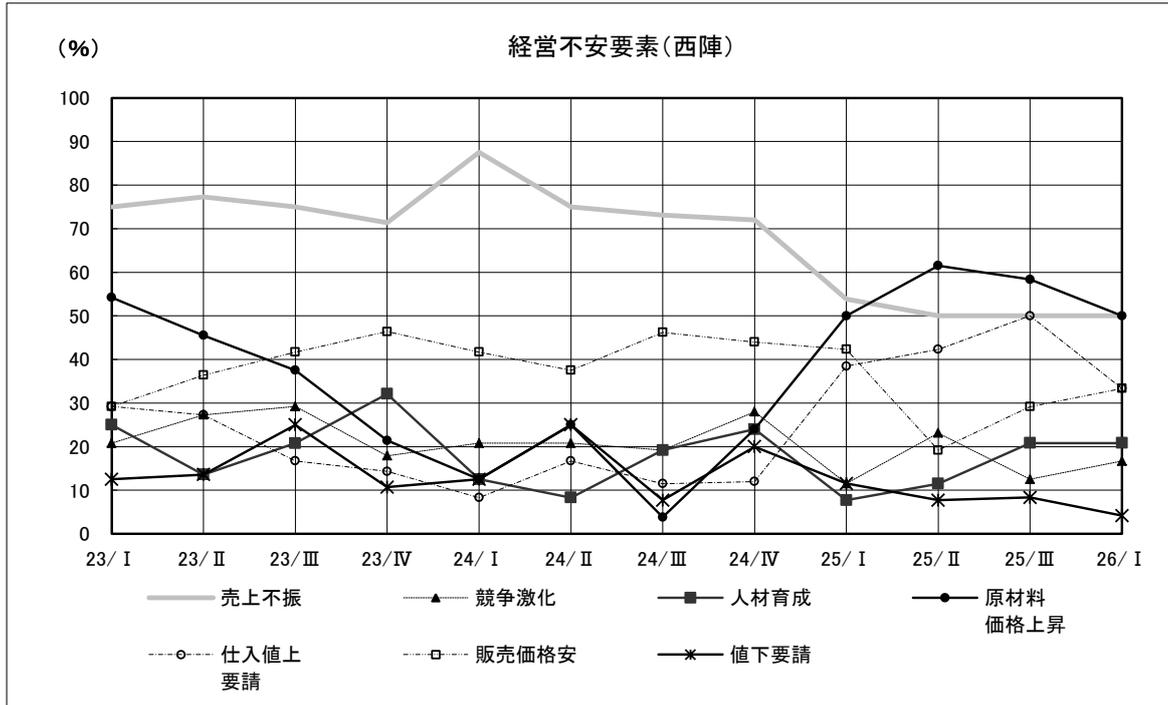


図 42. 経営上の不安要素・染色

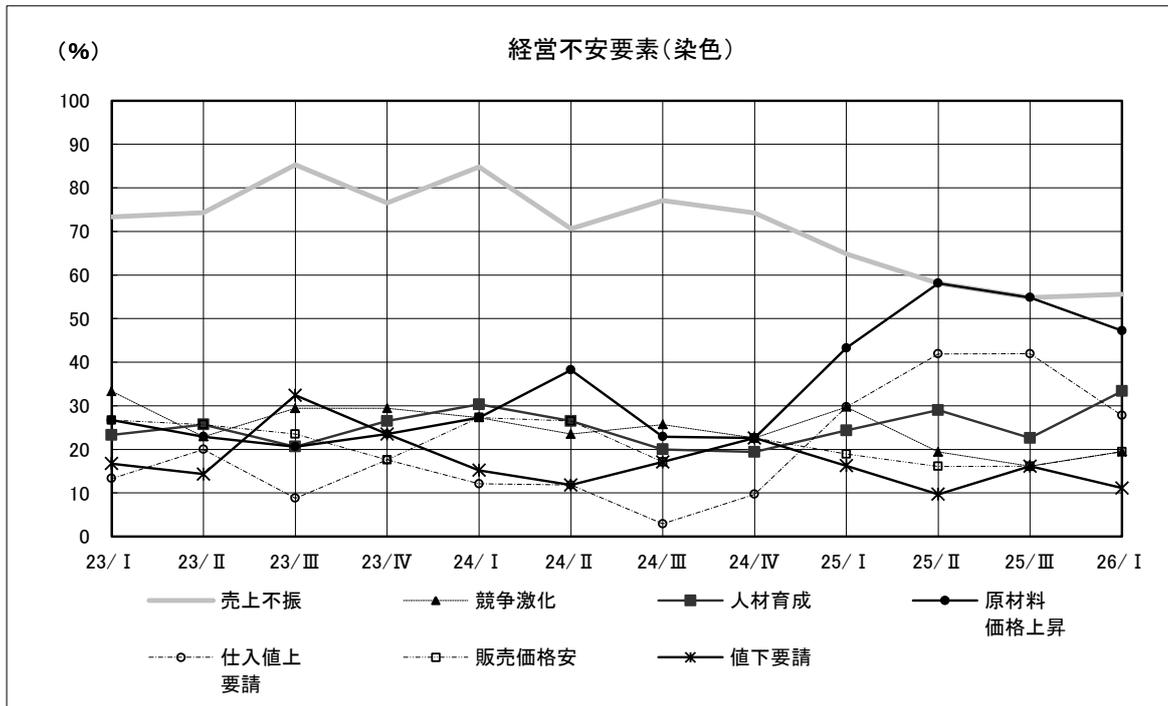


図 43. 経営上の不安要素・印刷

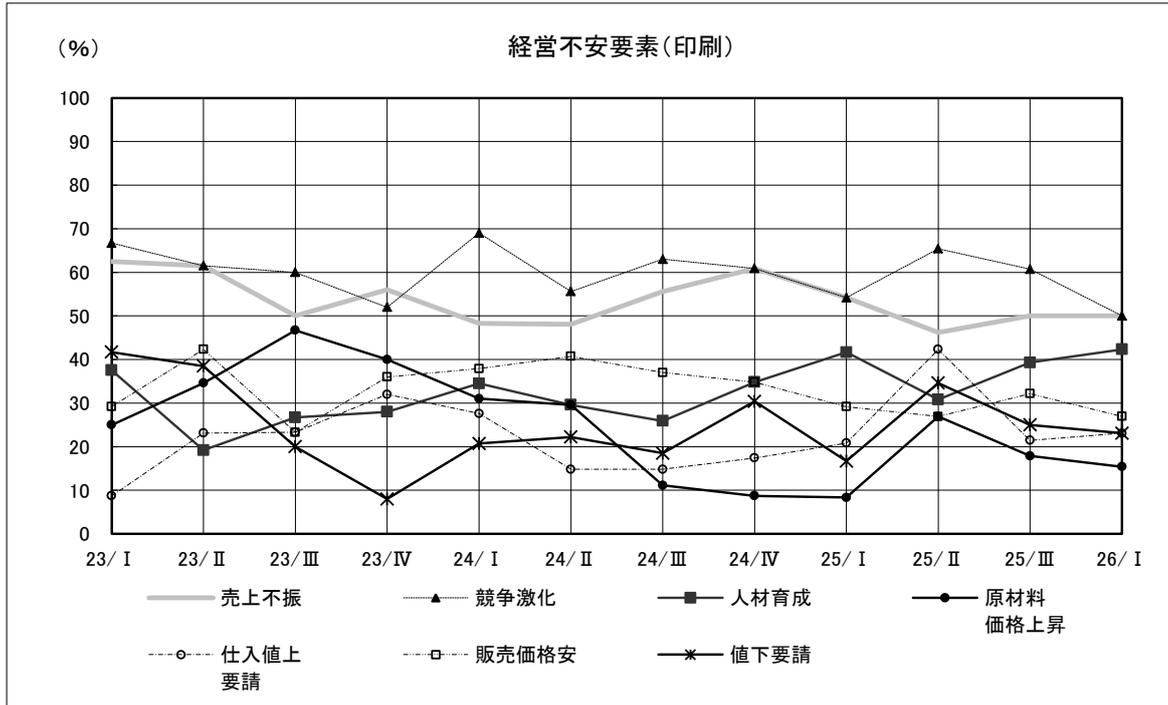


図 44. 経営上の不安要素・窯業

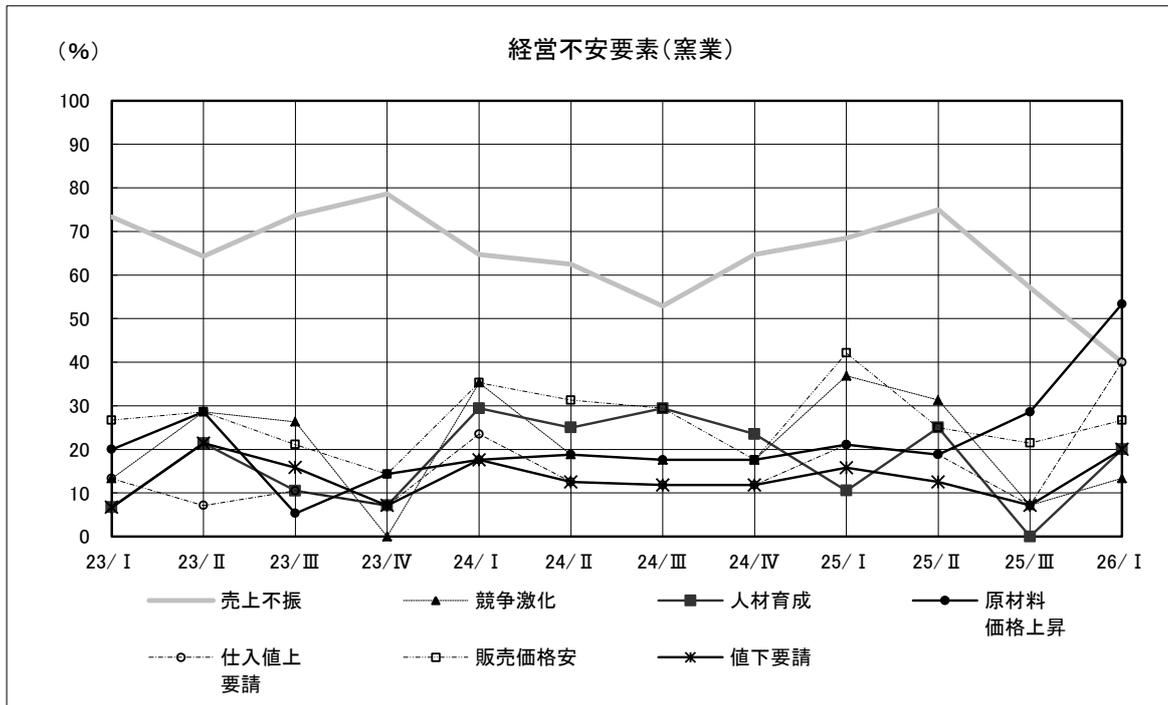


図 45. 経営上の不安要素・化学

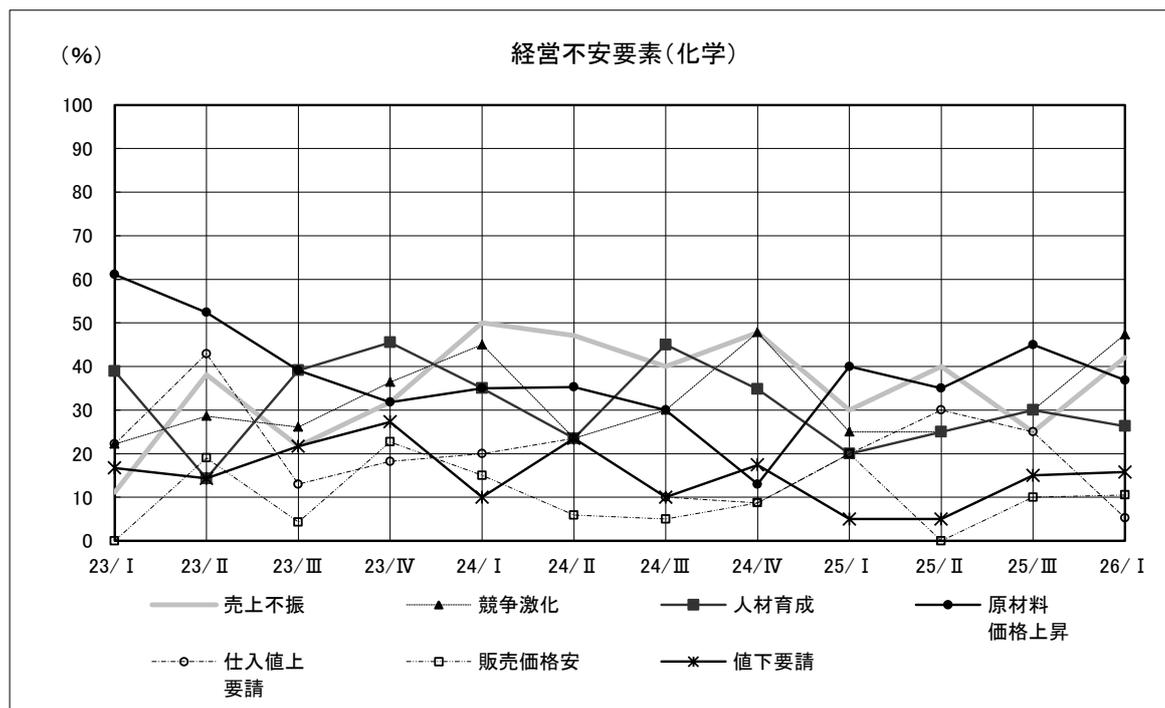


図 46. 経営上の不安要素・金属

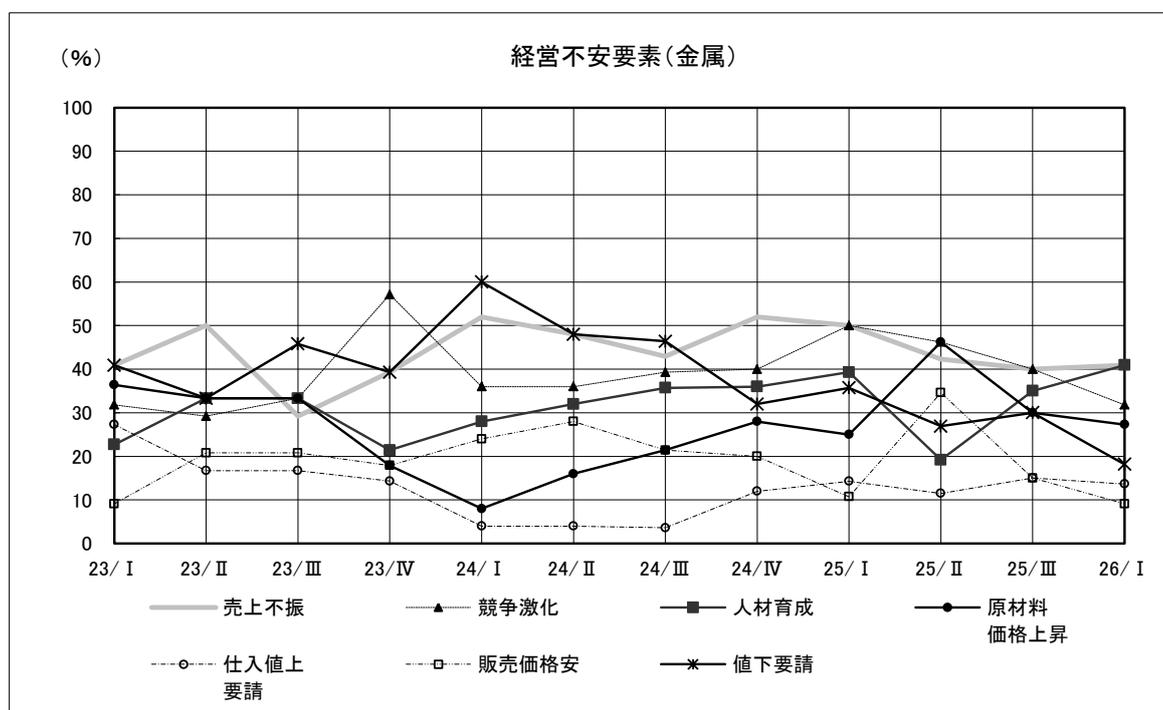


図 47. 経営上の不安要素・機械

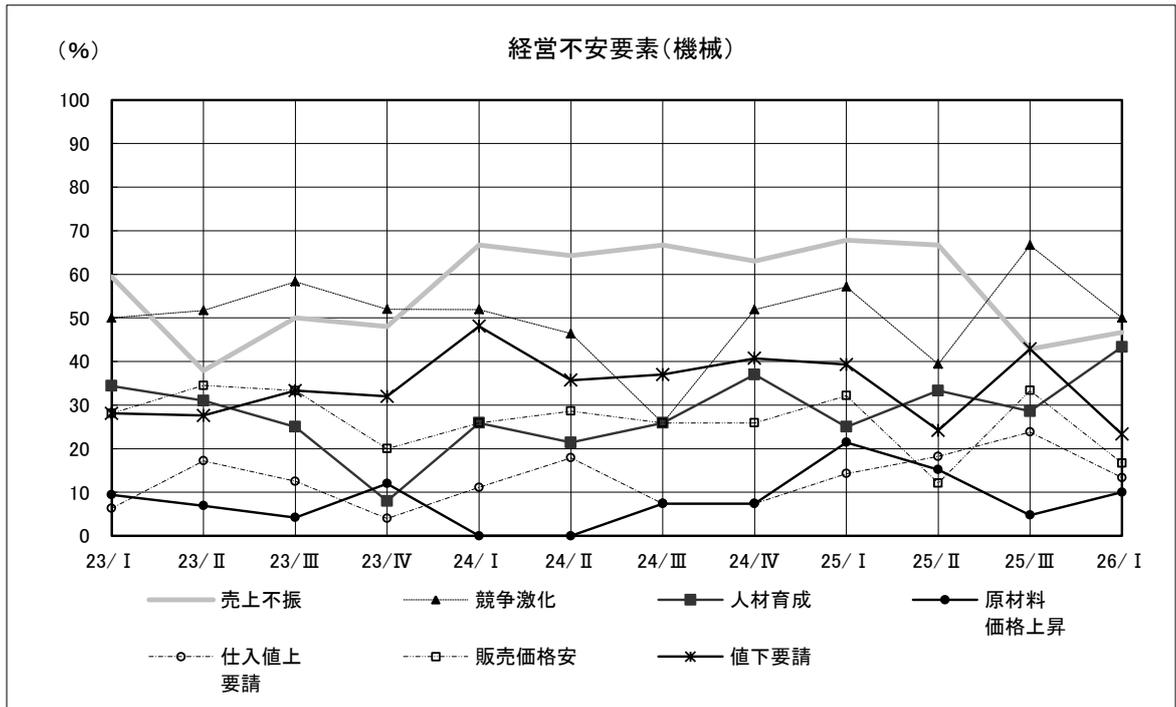


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

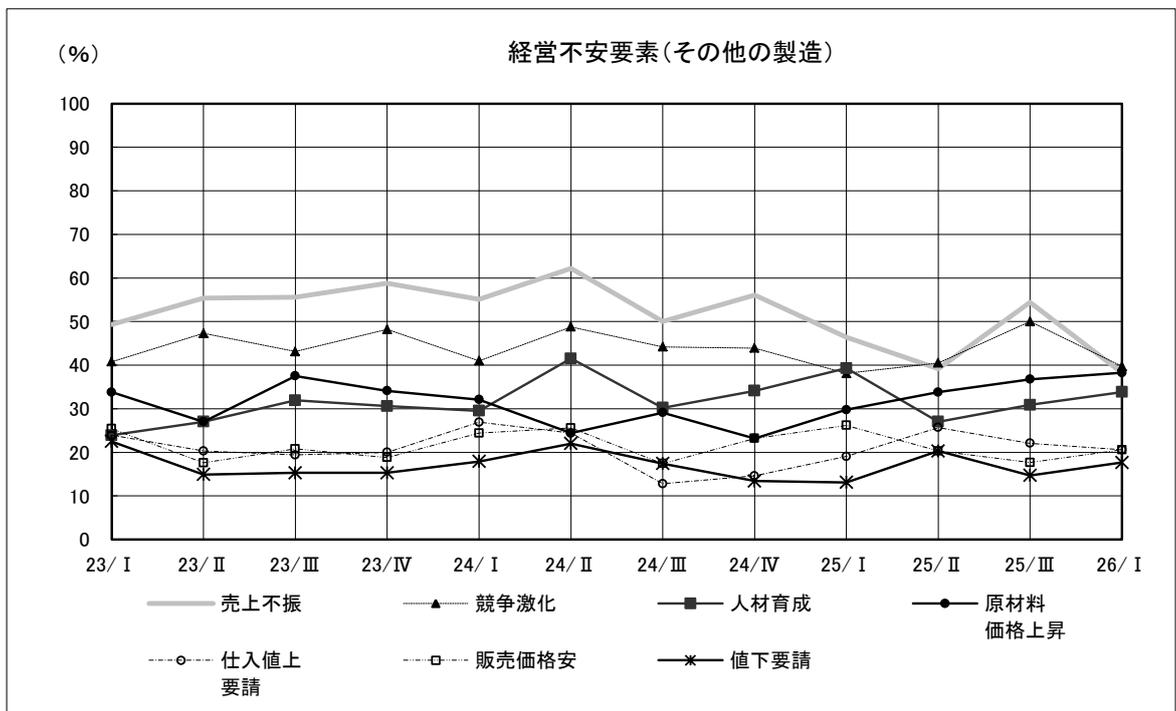


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

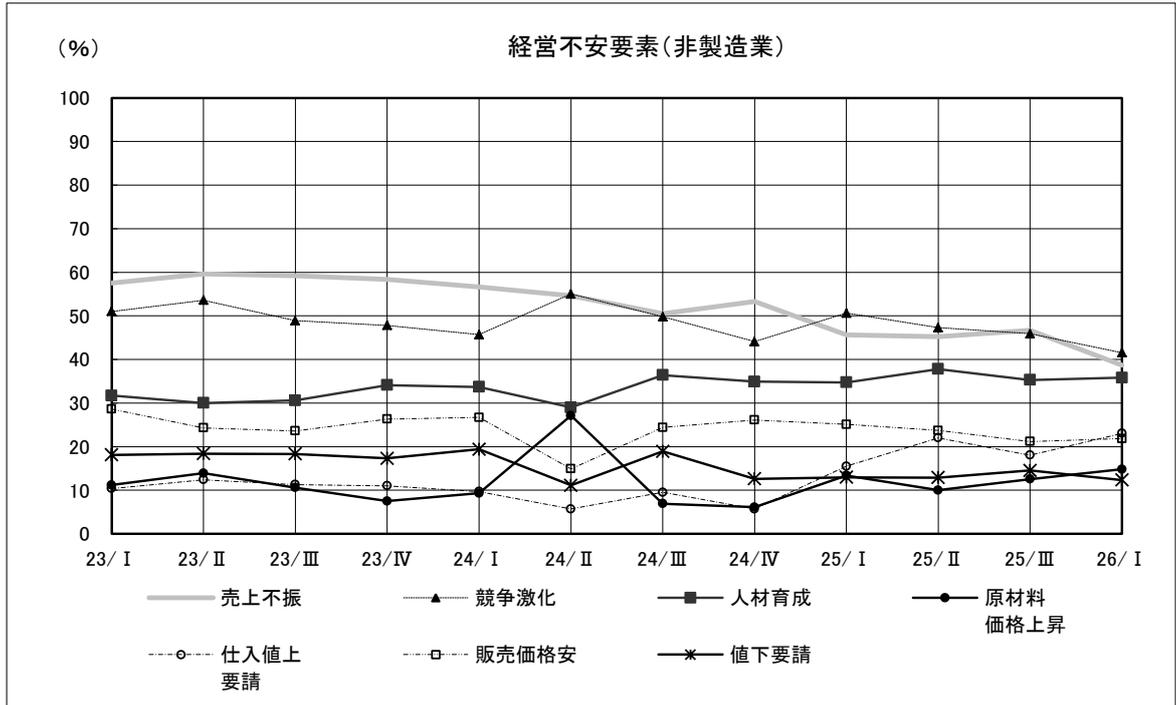


図 50. 経営上の不安要素・卸売

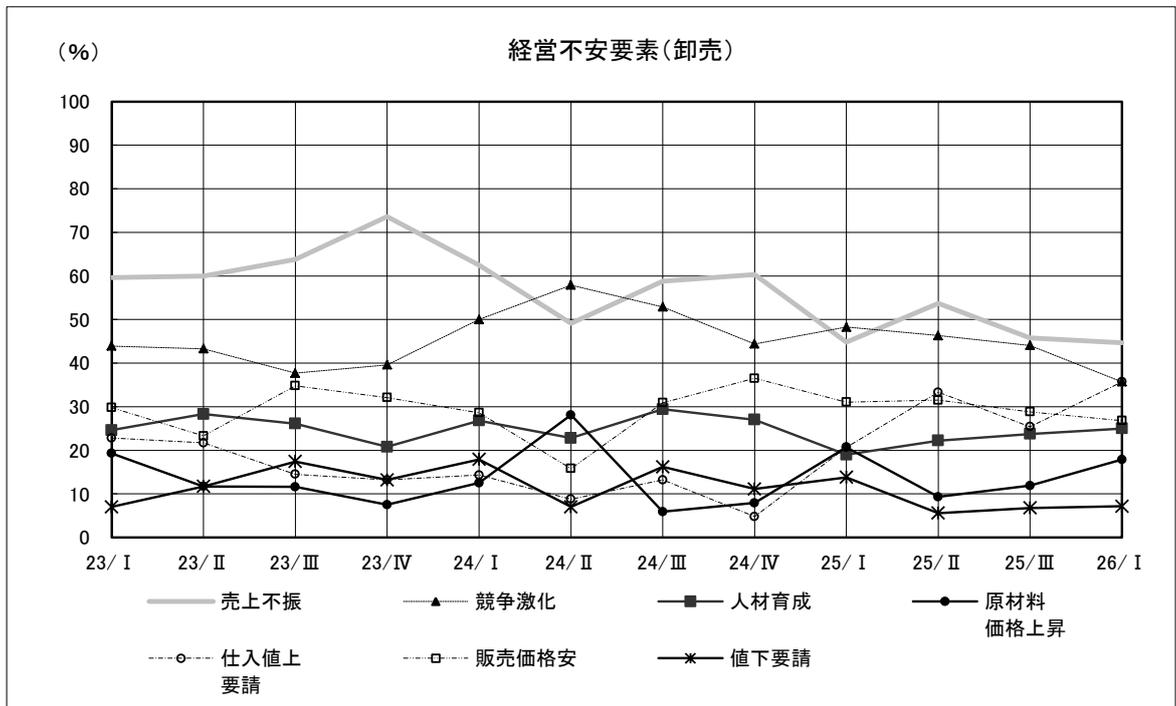


図 51. 経営上の不安要素・小売

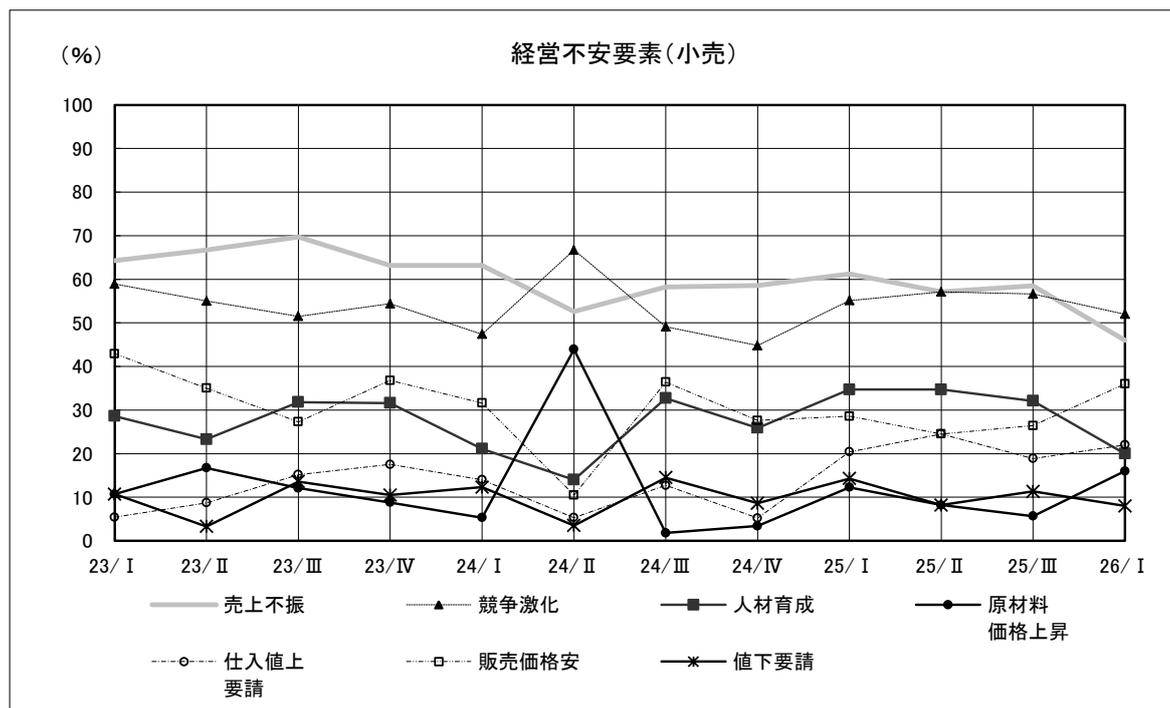


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

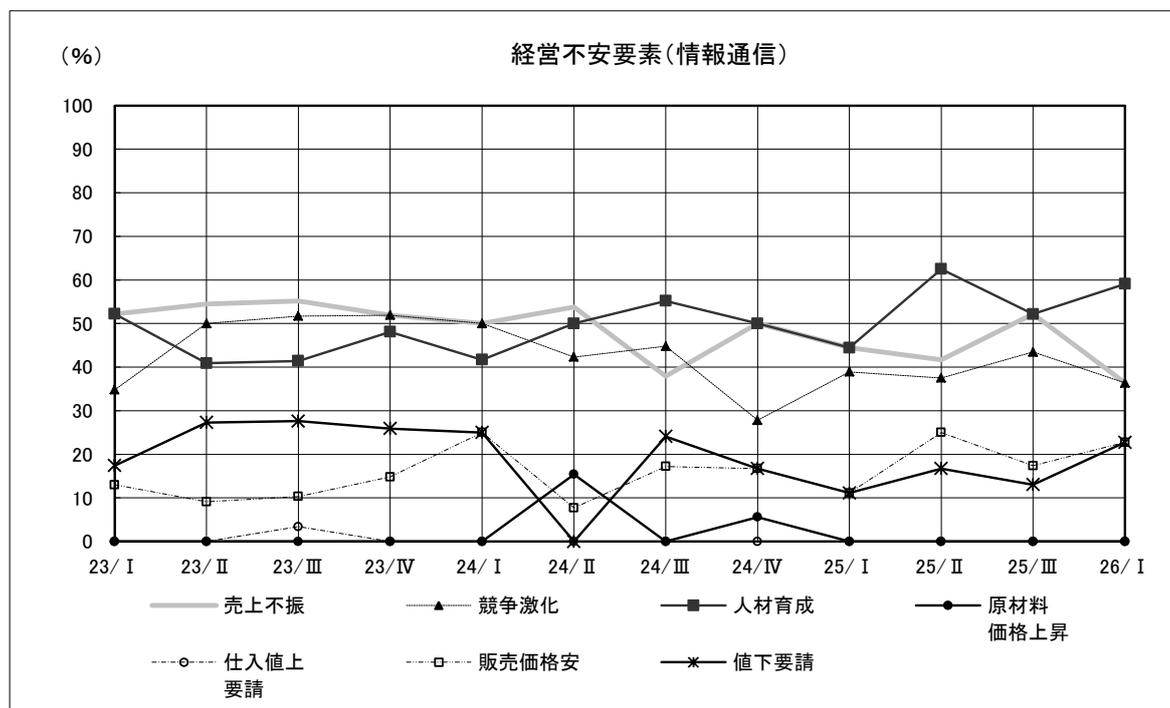


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

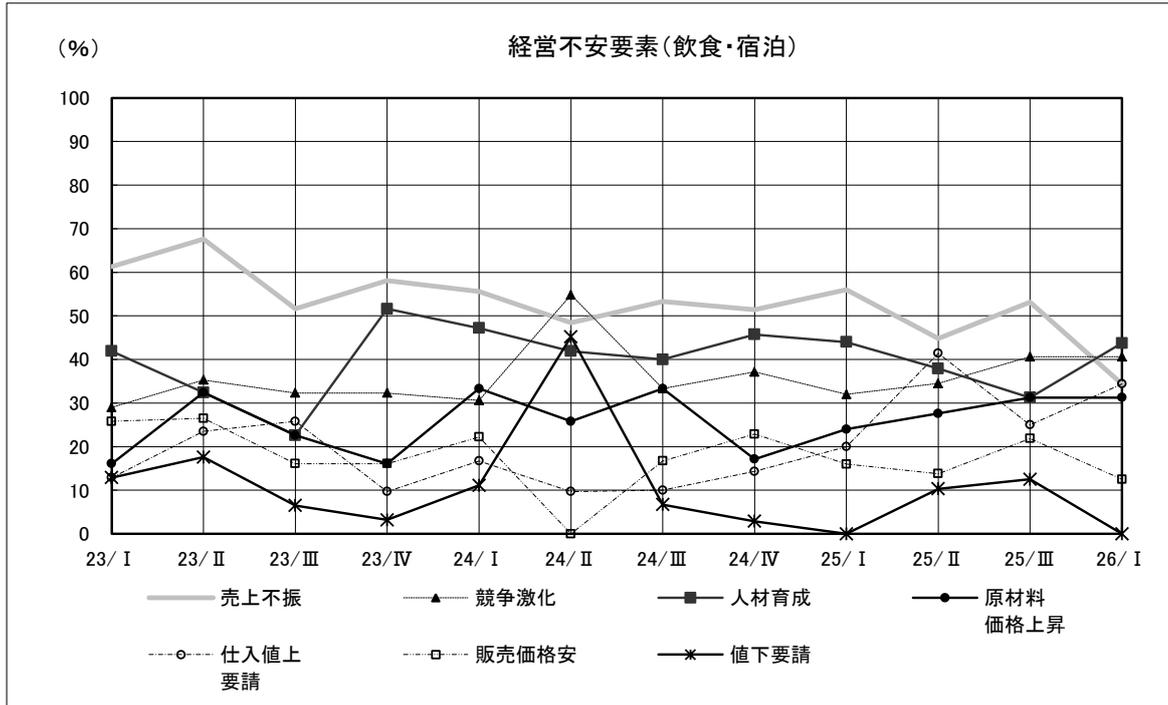


図 54. 経営上の不安要素・サービス

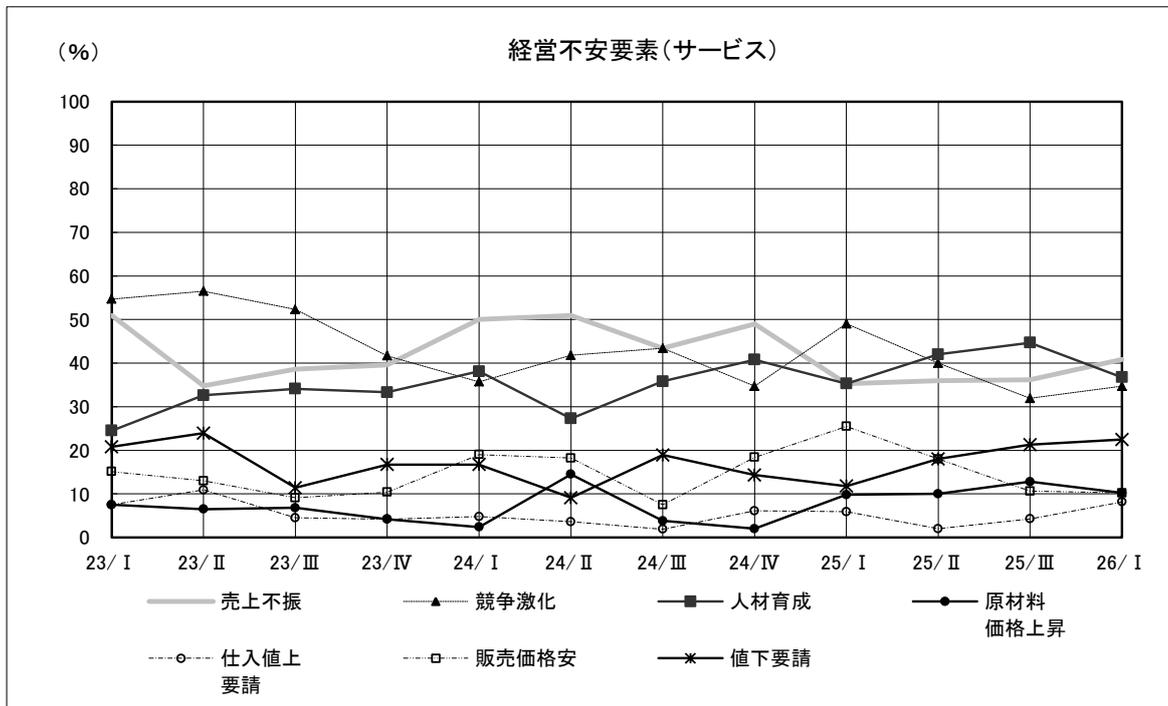


図 55. 経営上の不安要素・建設

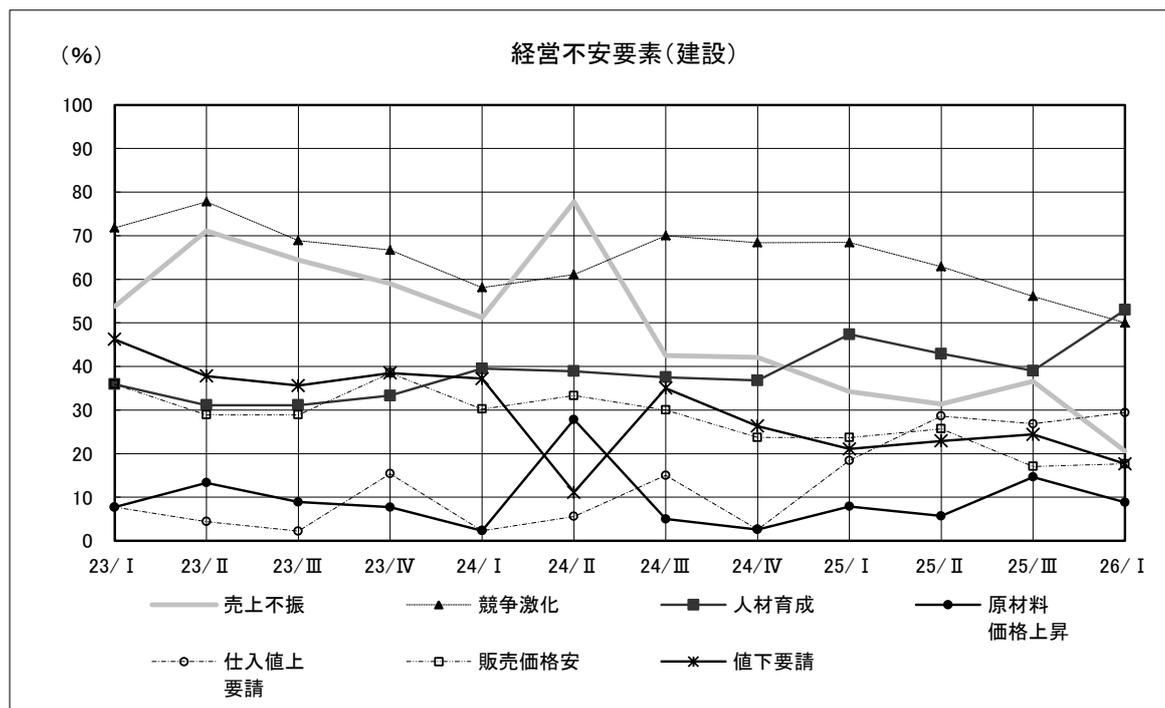


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	185 38.3%	202 41.8%	168 34.8%	70 14.5%	108 22.4%	119 24.6%	15 3.1%	102 21.1%
製造業	84 35.0%	108 45.0%	81 33.8%	40 16.7%	52 21.7%	83 34.6%	6 2.5%	49 20.4%
西陣	4 16.7%	12 50.0%	5 20.8%	1 4.2%	8 33.3%	12 50.0%	0 0.0%	8 33.3%
染色	7 19.4%	20 55.6%	12 33.3%	4 11.1%	10 27.8%	17 47.2%	1 2.8%	7 19.4%
印刷	13 50.0%	13 50.0%	11 42.3%	6 23.1%	6 23.1%	4 15.4%	2 7.7%	7 26.9%
窯業	2 13.3%	6 40.0%	3 20.0%	3 20.0%	6 40.0%	8 53.3%	1 6.7%	4 26.7%
化学	9 47.4%	8 42.1%	5 26.3%	3 15.8%	1 5.3%	7 36.8%	0 0.0%	2 10.5%
金属	7 31.8%	9 40.9%	9 40.9%	4 18.2%	3 13.6%	6 27.3%	0 0.0%	2 9.1%
機械	15 50.0%	14 46.7%	13 43.3%	7 23.3%	4 13.3%	3 10.0%	0 0.0%	5 16.7%
その他の製造	27 39.7%	26 38.2%	23 33.8%	12 17.6%	14 20.6%	26 38.2%	2 2.9%	14 20.6%
非製造業	101 41.6%	94 38.7%	87 35.8%	30 12.3%	56 23.0%	36 14.8%	9 3.7%	53 21.8%
卸売	20 35.7%	25 44.6%	14 25.0%	4 7.1%	20 35.7%	10 17.9%	0 0.0%	15 26.8%
小売	26 52.0%	23 46.0%	10 20.0%	4 8.0%	11 22.0%	8 16.0%	3 6.0%	18 36.0%
情報通信	8 36.4%	8 36.4%	13 59.1%	5 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 22.7%
飲食・宿泊	13 40.6%	11 34.4%	14 43.8%	0 0.0%	11 34.4%	10 31.3%	2 6.3%	4 12.5%
サービス	17 34.7%	20 40.8%	18 36.7%	11 22.4%	4 8.2%	5 10.2%	1 2.0%	5 10.2%
建設	17 50.0%	7 20.6%	18 52.9%	6 17.6%	10 29.4%	3 8.8%	3 8.8%	6 17.6%
観光関連	13 32.5%	11 27.5%	21 52.5%	0 0.0%	12 30.0%	10 25.0%	2 5.0%	4 10.0%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	円安	その他	有効回答	無回答
全業種	47 9.7%	45 9.3%	54 11.2%	63 13.0%	26 5.4%	18 3.7%	483 100.0%	0
製造業	27 11.3%	21 8.8%	12 5.0%	28 11.7%	17 7.1%	9 3.8%	240 100.0%	0
西陣	1 4.2%	1 4.2%	3 12.5%	2 8.3%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%	0
染色	4 11.1%	3 8.3%	0 0.0%	6 16.7%	5 13.9%	1 2.8%	36 100.0%	0
印刷	2 7.7%	4 15.4%	1 3.8%	3 11.5%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%	0
窯業	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%	0
化学	3 15.8%	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	19 100.0%	0
金属	3 13.6%	3 13.6%	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%	0
機械	9 30.0%	4 13.3%	1 3.3%	4 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%	0
その他の製造	5 7.4%	2 2.9%	4 5.9%	7 10.3%	7 10.3%	5 7.4%	68 100.0%	0
非製造業	20 8.2%	24 9.9%	42 17.3%	35 14.4%	9 3.7%	9 3.7%	243 100.0%	0
卸売	4 7.1%	6 10.7%	2 3.6%	4 7.1%	6 10.7%	3 5.4%	56 100.0%	0
小売	1 2.0%	6 12.0%	2 4.0%	8 16.0%	2 4.0%	2 4.0%	50 100.0%	0
情報通信	4 18.2%	3 13.6%	5 22.7%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%	0
飲食・宿泊	3 9.4%	5 15.6%	9 28.1%	9 28.1%	1 3.1%	3 9.4%	32 100.0%	0
サービス	3 6.1%	4 8.2%	10 20.4%	6 12.2%	0 0.0%	1 2.0%	49 100.0%	0
建設	5 14.7%	0 0.0%	14 41.2%	6 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%	0
観光関連	2 5.0%	6 15.0%	5 12.5%	9 22.5%	1 2.5%	4 10.0%	40 100.0%	0

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	11	( 2.3 )
明治	18	( 3.7 )
大正	10	( 2.1 )
昭和19年以前	26	( 5.4 )
20 ～ 39 年	181	( 37.5 )
40 ～ 49 年	89	( 18.4 )
昭和50年以降	85	( 17.6 )
平成	63	( 13.0 )
無回答	0	( 0.0 )
不明	0	( 0.0 )
合計	483	( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	478	( 99.0 )
個人	5	( 1.0 )
無回答	0	( 0.0 )
合計	483	( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	240	( 49.7 )	非製造業	243	( 50.3 )
西陣	24	( 5.0 )	卸売	56	( 11.6 )
染色	36	( 7.5 )	小売	50	( 10.4 )
印刷	26	( 5.4 )	情報通信	22	( 4.6 )
窯業	15	( 3.1 )	飲食・宿泊	32	( 6.6 )
化学	19	( 3.9 )	サービス	49	( 10.1 )
金属	22	( 4.6 )	建設	34	( 7.0 )
機械	30	( 6.2 )	不明	0	( 0.0 )
その他の製造	68	( 14.1 )	合計	483	( 100.0 )

※観光関連（観光関連の売上が25%以上）	40	( 8.3 )
----------------------	----	---------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
～ 100 万円	0	( 0.0 )	3001 ～ 5000	79	( 16.5 )
101 ～ 200	0	( 0.0 )	5001 ～ 1 億円	45	( 9.4 )
201 ～ 500	31	( 6.5 )	1 億円超	9	( 1.9 )
501 ～ 1000	172	( 36.0 )	無回答	0	( 0.0 )
1001 ～ 3000	142	( 29.7 )	合計	478	( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0 ～ 4 人	67	( 13.9 )	50 ～ 99 人	56	( 11.6 )
5 ～ 9 人	76	( 15.7 )	100 人以上	44	( 9.1 )
10 人～ 19 人	99	( 20.5 )	無回答	0	( 0.0 )
20 人～ 29 人	54	( 11.2 )	合計	483	( 100.0 )
30 ～ 49 人	87	( 18.0 )			

# 第109回京都市中小企業経営動向実態調査

締切日：平成25年12月16日(月)

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印をお付けください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金		万円	電話	—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品、商品、サービス						
御記入者	部課：		役職：		氏名：	

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期 間			平成25年10月～12月の実績 (前年の同期と比較して)			平成26年1月～3月の予想 (前年の同期と比較して)		
	上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降			
貴社の業況	上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降			
生産加工量・販売量	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少			
経常利益(税引前)	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少			
製品・加工単価、販売単価	上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降			
仕入単価	上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降			
製品・商品在庫量	過 剰	適 正	不 足	過 剰	適 正	不 足			
雇 用 人 員	過 剰	適 正	不 足	過 剰	適 正	不 足			
資 金 繰 り	楽	普 通	苦	楽	普 通	苦			
同業他社との競争	激 化	不 変	緩 和	激 化	不 変	緩 和			
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少		
	生産設備	過 剰	適 正	不 足	過 剰	適 正	不 足		
	設備投資	し た	し て い な い	す る	し な い				

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化     | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓    | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化  | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |          |           |                |
|----------|-----------|----------------|
| 1 競争激化   | 2 売上不振    | 3 人材育成         |
| 4 値下要請   | 5 仕入値上要請  | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇   | 8 販売価格安   | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足   | 12 人件費増加       |
| 13 円安    | 14 その他( ) |                |

(裏面も御記入ください。)

(5) 平成25年の企業経営実績と来年(平成26年)の見通しについてお尋ねします。

A. 平成25年の貴社の業績は前年(平成24年)と比較していかがでしたか。  
下記から一つを選び、○印をお付けください。

1 非常に良かった	2 良かった	3 前年並み	4 悪かった	5 非常に悪かった
-----------	--------	--------	--------	-----------

B. 平成26年の貴社の業績見通しは今年(平成25年)と比較していかがですか。  
下記から一つを選び、○印をお付けください。

1 非常に良くなる	2 良くなる	3 今年並み	4 悪くなる	5 非常に悪くなる
-----------	--------	--------	--------	-----------

C. 平成25年の貴社の業績に影響を与えた要因及び来年(平成26年)の業績に影響を与えると予想される要因について、該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ3つ以内)

平成25年実績	プラス要因			マイナス要因			平成26年予測	プラス要因			マイナス要因		

1 営業努力	2 新商品・新技術の開発	3 新事業の展開	4 設備投資
5 雇用情勢	6 国際情勢	7 国内景気	8 地元景気
10 為替相場	11 金融情勢	12 消費動向	13 物価動向
15 地価動向	16 税制改革	17 公共投資	14 株価動向
20 規制緩和	21 親企業のリストア・海外進出	22 環境問題	18 輸出入動向
24 その他( )			19 価格競争
			23 東日本大震災

D. Cで「10 為替相場」を選んだ方は、その具体的な内容を御記入ください。

--

E. 貴社では、今後どのような分野・部門の拡充や縮小をお考えですか。  
下記から該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ2つ以内)

拡充・強化する部門			削除・縮小する部門		
-----------	--	--	-----------	--	--

1 事務部門(庶務・人事など)	2 財務部門(経理・会計など)	3 営業部門
4 企画・開発部門(新規事業企画・新市場開拓など)		5 宣伝・広報部門
6 情報・通信部門	7 技術部門	8 製造部門
10 その他( )		9 特になし

F. 平成26年に向けて貴社の経営全般における独自の取組や工夫を御自由に御記入ください。

--

お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。  
京都市 産業観光局 (TEL:222-3325 FAX:222-3331)